

本文 103 ページ

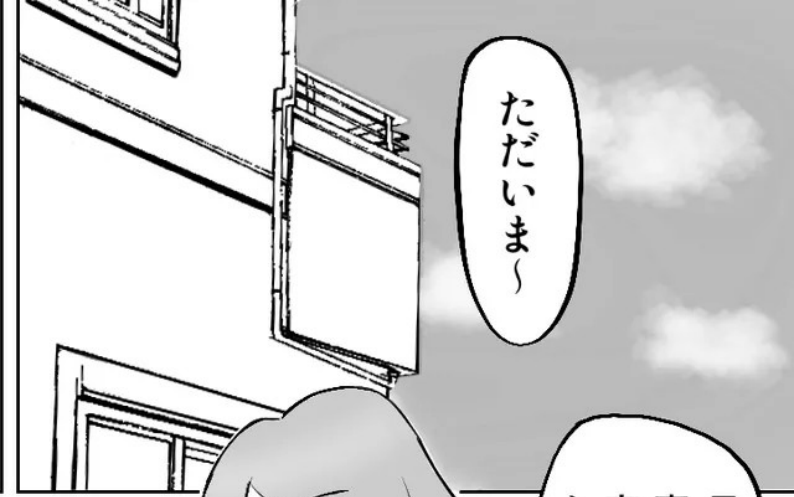
あしたも来るんじゃないよ
ワタシももう変態同士の
なんじかから


僕の自慢の母さんが
ボケたふりした
近所のおじいちゃんに
寝取られる

投稿者


矢場井精児







冷蔵庫にケーキ
入っているよ




家では自分のことよりも
父や僕のために一生懸命
働いてくれている



少しは自分のことを
すればいいのに……

そして今は赤の他人の
ボケはじめた裏の
おじいちゃんの世話
までしている



でもそれが僕の
自慢の母さんだ

一か月前

ねえ
裕二さん

ん？何

おばあちゃんが亡くなって
ボケてきたんじゃないかって
自治会の人が出てて

うちも少し様子見て
あげてくださいって
言われたのよ

裏のおじいちゃん

そうだな少し
うちでやって
やらないと
いけないかもな

でも
君の負担に
ならない？

ああ明日までに
この書類に目を通して
おかないといけないから

仕事忙しそうね

じゃあそうして
くれると助かるよ

私は大丈夫よおかず
届けがてら様子見に
行くだけだから



ん?
なんだい?



.....



自分からしたい
なんて言えないし

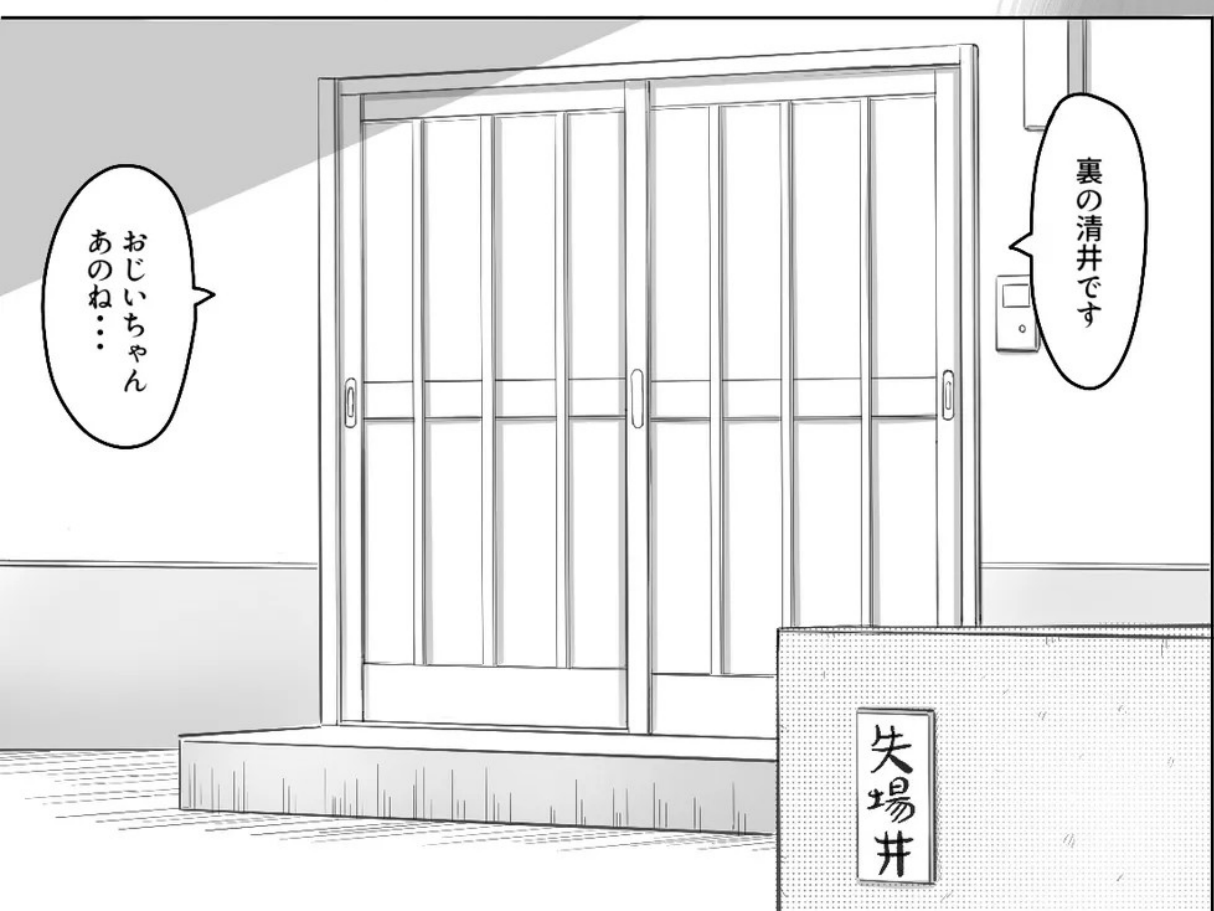
しばらくして
もらっていないな



ああ
おやすみ

ううん
なんでもない

お仕事の邪魔しない
ように寝るね
おやすみなさい

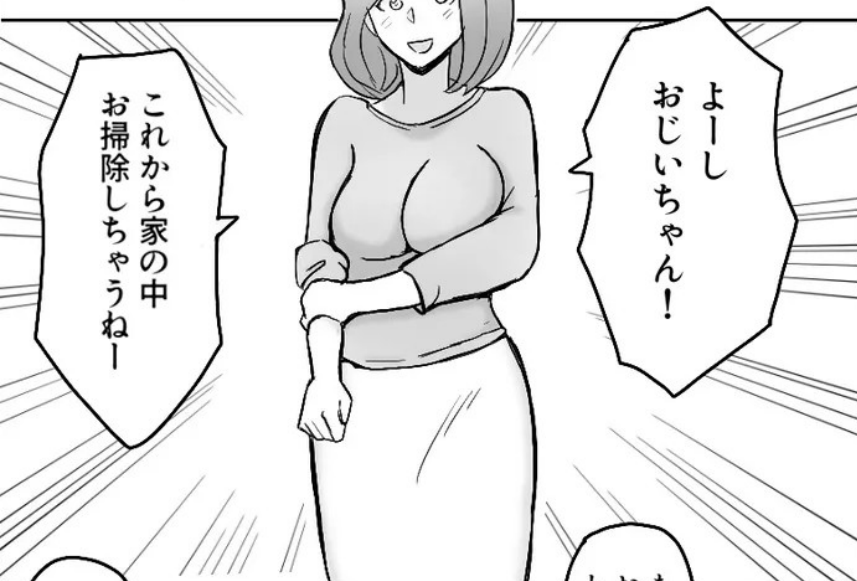


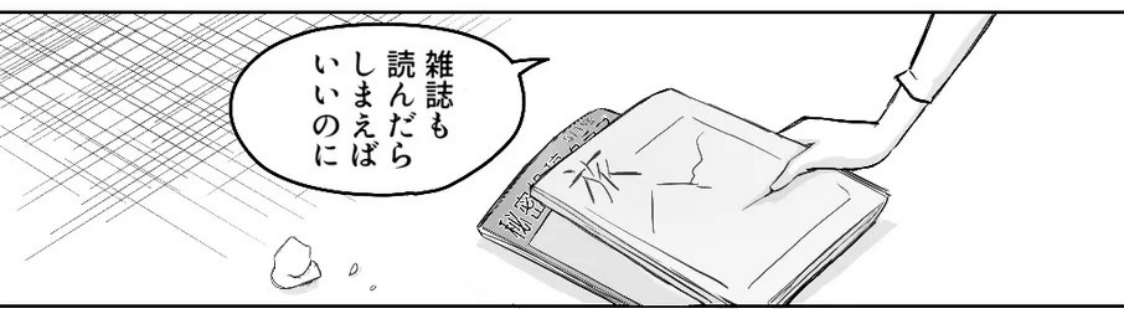
おじいちゃん
あのね...

裏の清井です

ごめんください

失場井







あれほど嫌がっていた縛り
プレイも今では恍惚の顔で
責めを待ち侘びているのです。





えっ

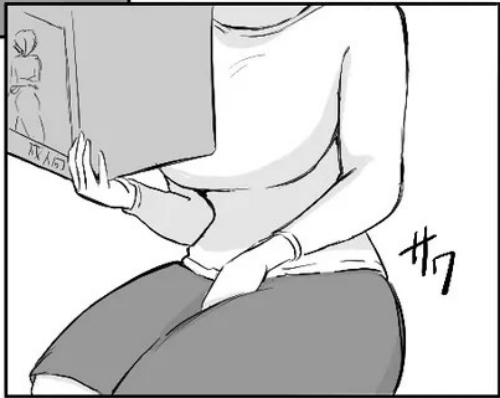
カッ



なんだか

変な

気持ち



カッ



変態という
ことじゃ



別に気に病むことは
ないただ単に



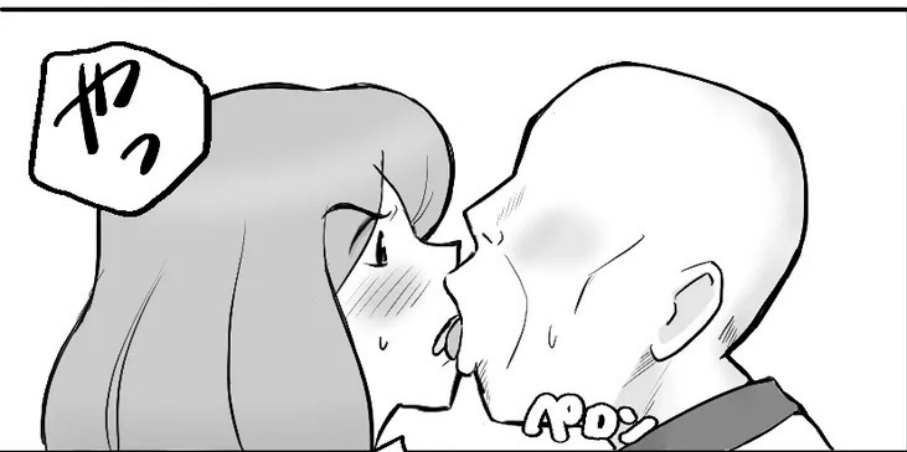
奥さんも

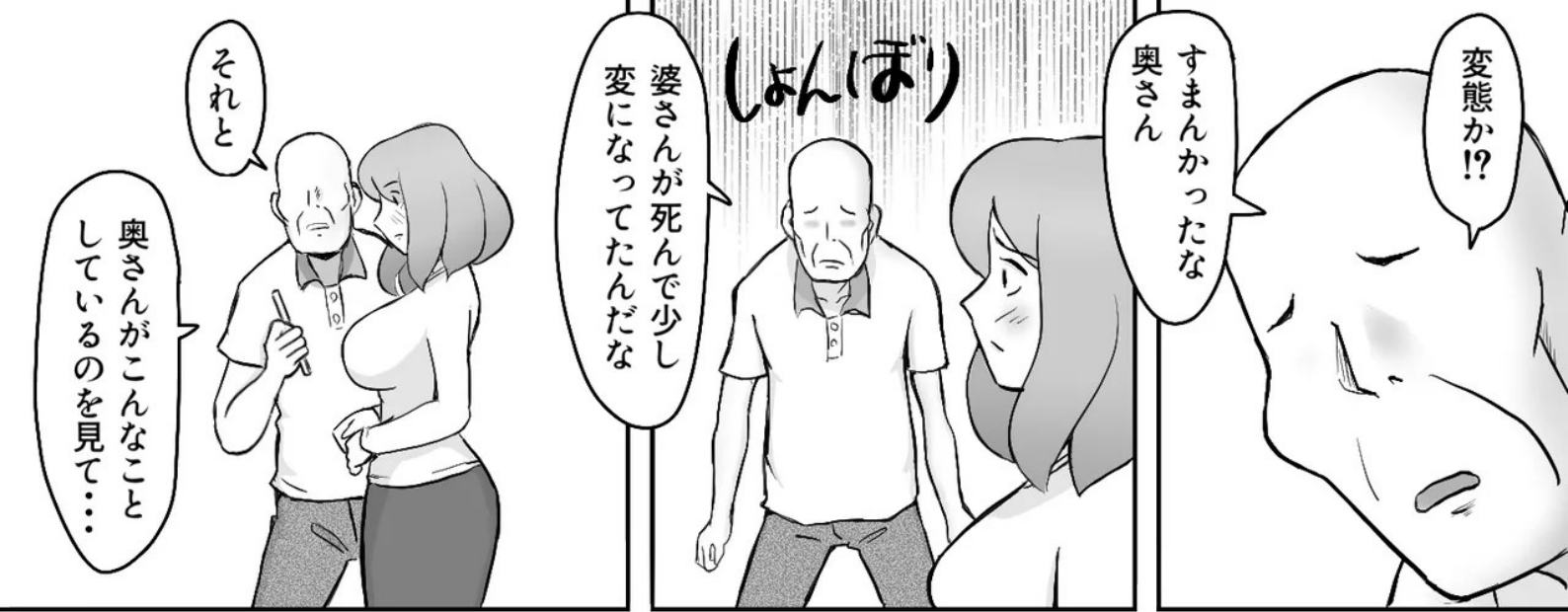
ワシと
同じ



わかって
おる

いやこれは...
私は...何も





変態か!?

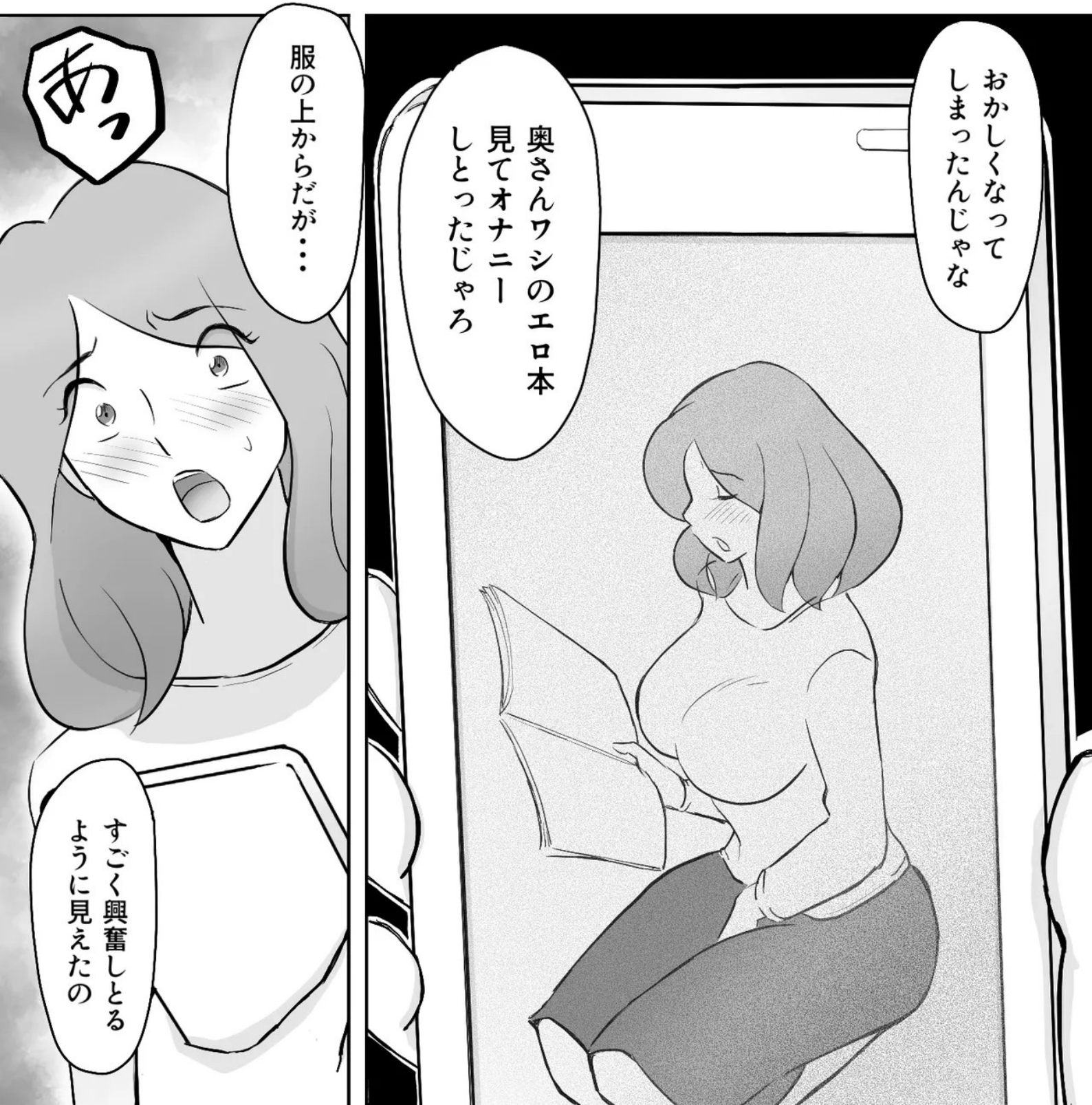
すまんかったな
奥さん

（よんぼり）

婆さんが死んで少し
変になってたんだな

それと

奥さんがこんなこと
しているのを見て…



おかしくなって
しまったんじゃないな

奥さんワシのエロ本
見てオナニー
しとったじゃろ

服の上からだが…

あ

すごく興奮したの
ように見えたの



人の家に
勝手に入って

人のエロ本
勝手に見て

人の家で
オナニーするって

もうコレ
ワシと同じ変態だよ



こんな写真も
あるよ



でももし奥さんが
婆さんの代わりに
ほんの少ししてくれ
るんだったら...

奥さんの家族に
この写真を見せるの
やめとくよ



これは奥さんの旦那
さんや息子さんに
見せて抗議しなきゃ
ならんね



わかりました
そのかわり家族には
絶対言わないで

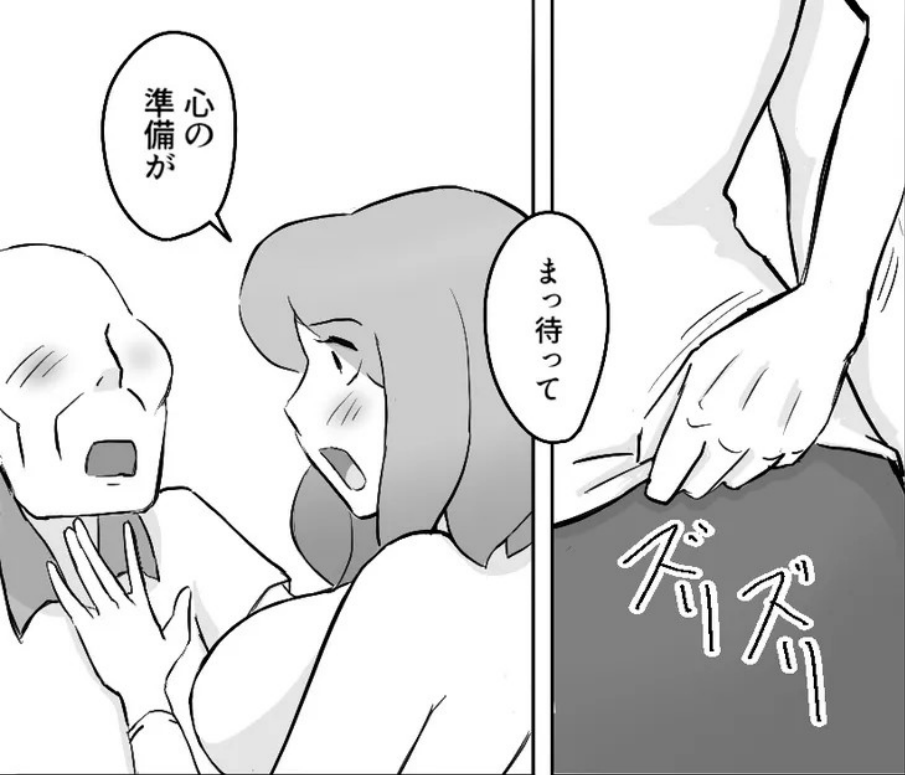


大したことじゃない
ほんの少しボケた
老人に付き合って
くれればいいんだよ



どうするね
奥さん?

どうしよう

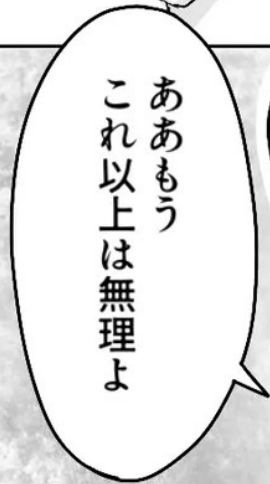
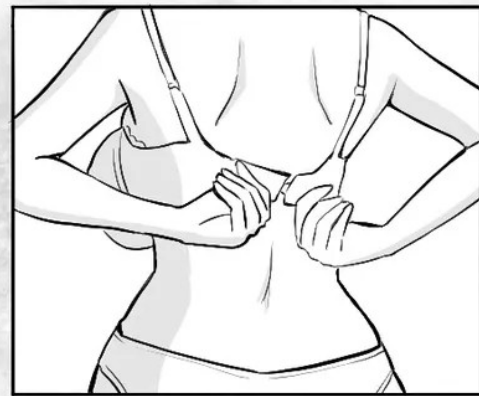
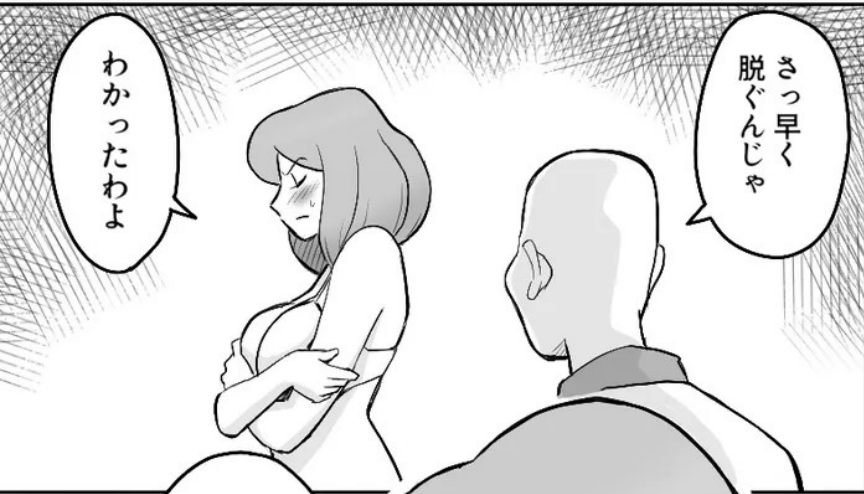
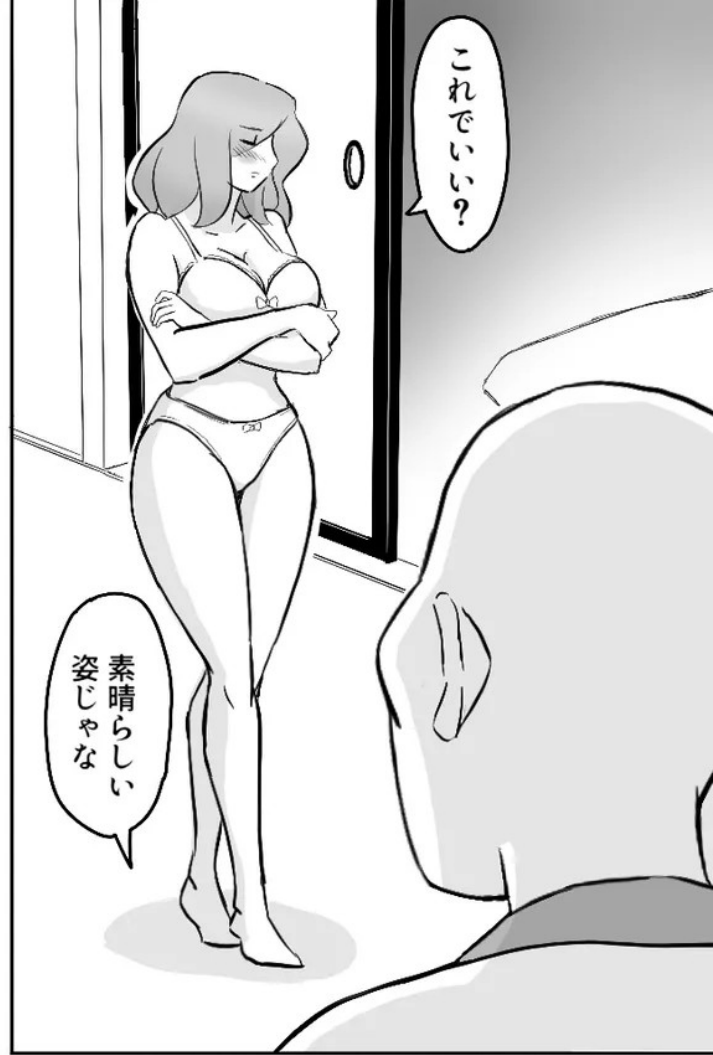


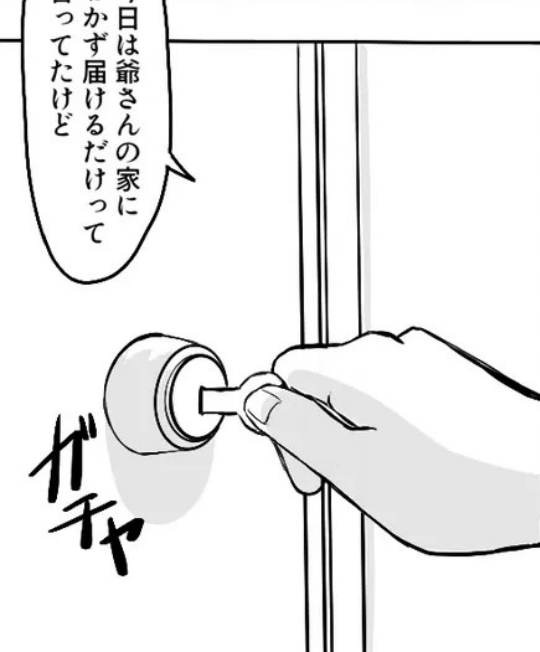
もう年で男性機能
なんてそんなに
ある訳ないわ

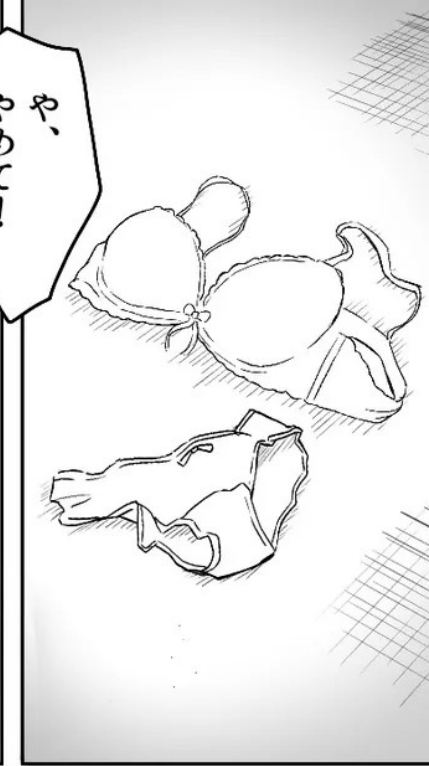
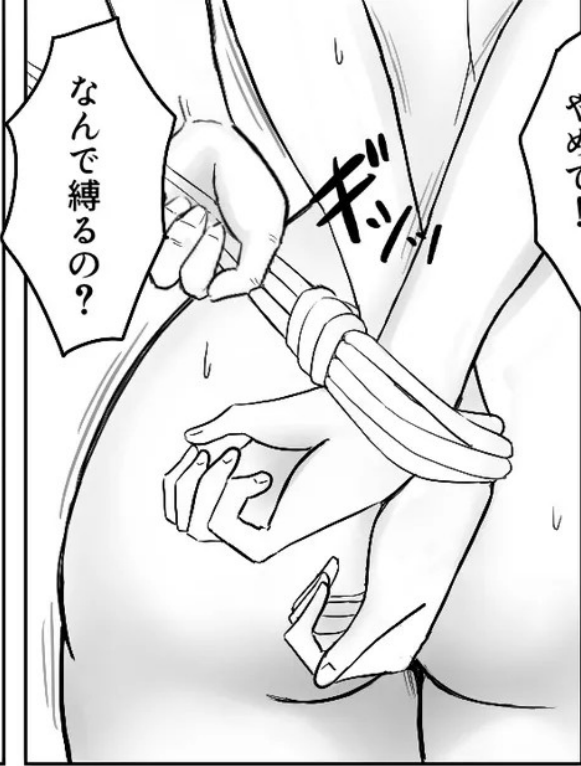
少し裸を見せれば
満足するはず

大丈夫よ半分
ボケてるような
人だもの

そのとおりじゃ
その豊満な身体を
見せておくれ







何するって？
婆さんの代わり
してくれるって
言ったじゃろ

なんで普通に
できないの？

普通？

奥さんは旦那さんと
している普通のセックス
じゃあ満足出来ないから
エロ本見て興奮してたん
だろ

ち、違うわ

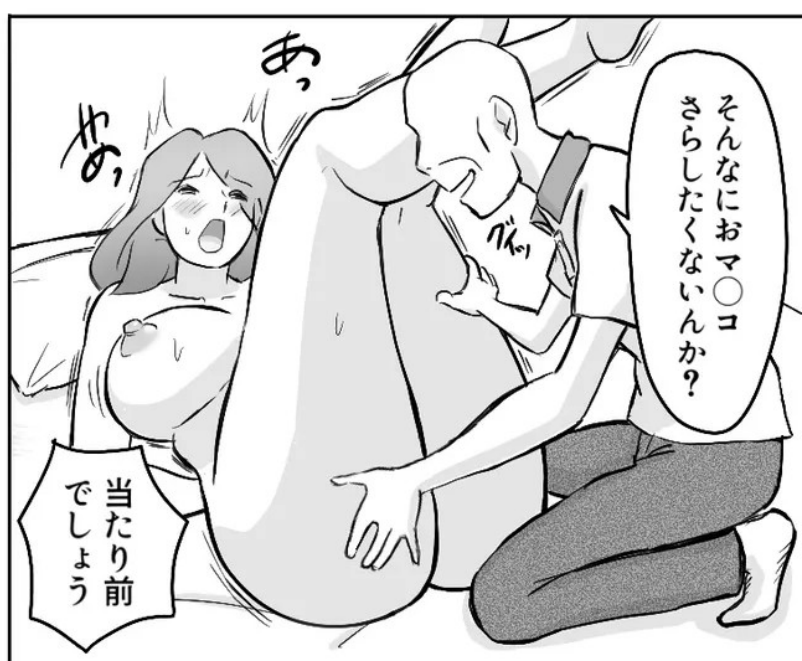
ポケて元気がない
振りをして本当は
こんな人だった
なんて

元気が無かった
のは本当だよ
婆さんが死んだ
のはかなり
こたえた

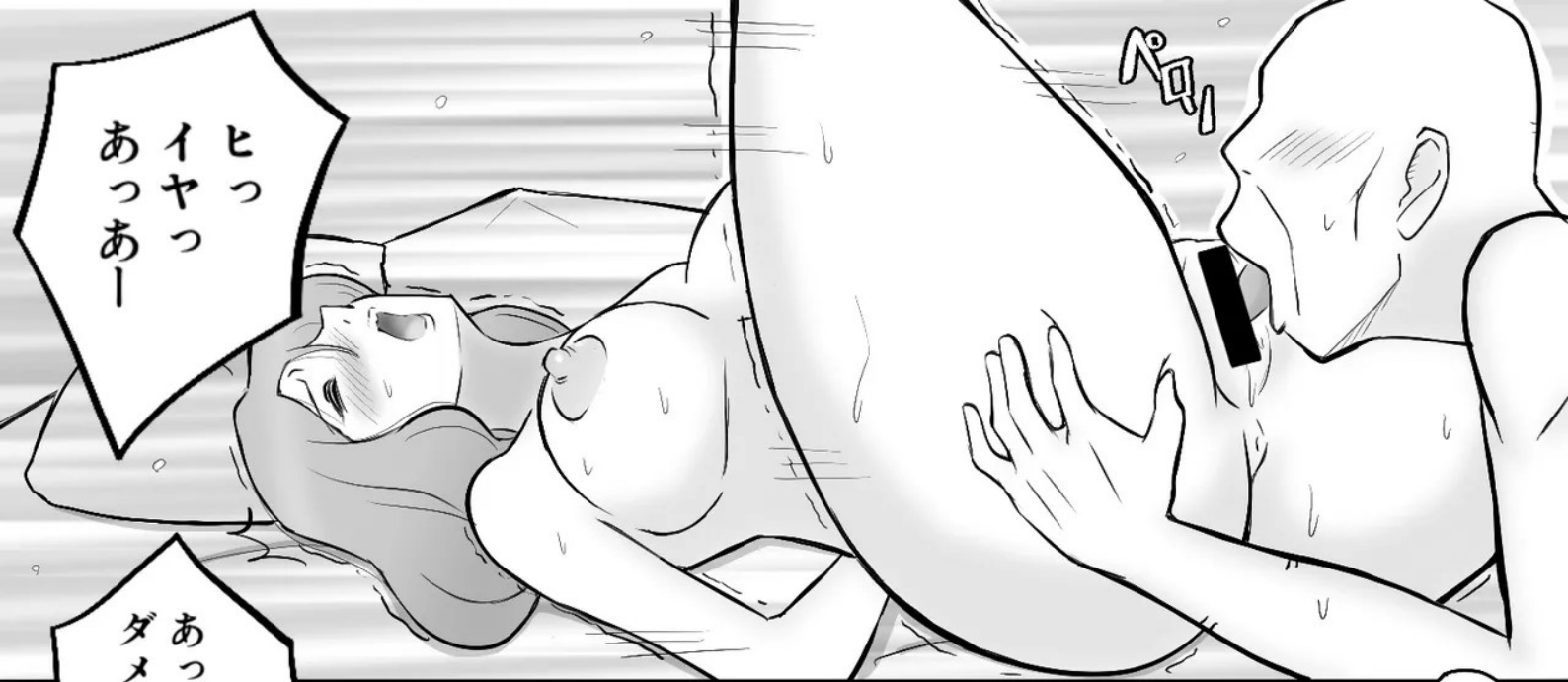
でも奥さんも
清楚な振りをして
緊縛写真に興奮
してるんだから
お互い様だよ

これはもう
運命だよ

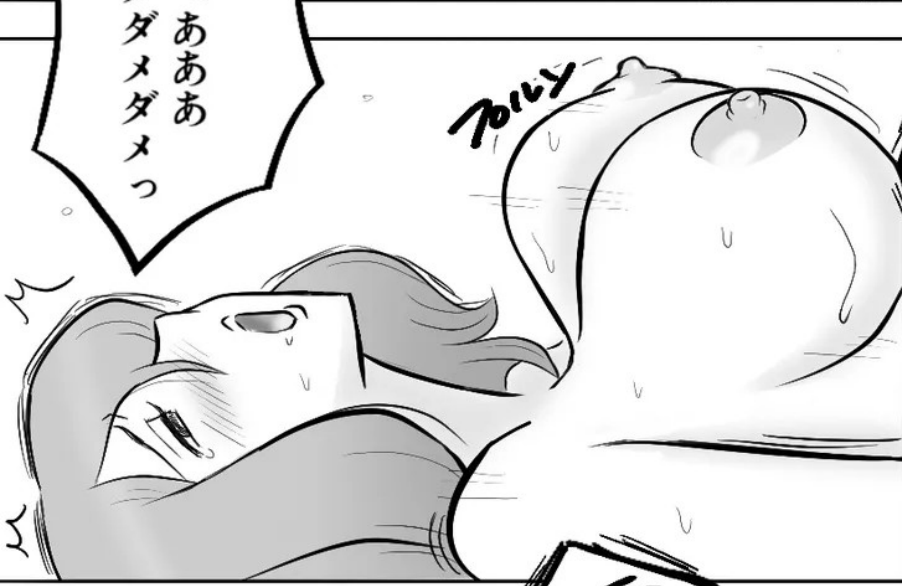
今日二人はお互いの
本性を偶然見せ
あったんじゃな

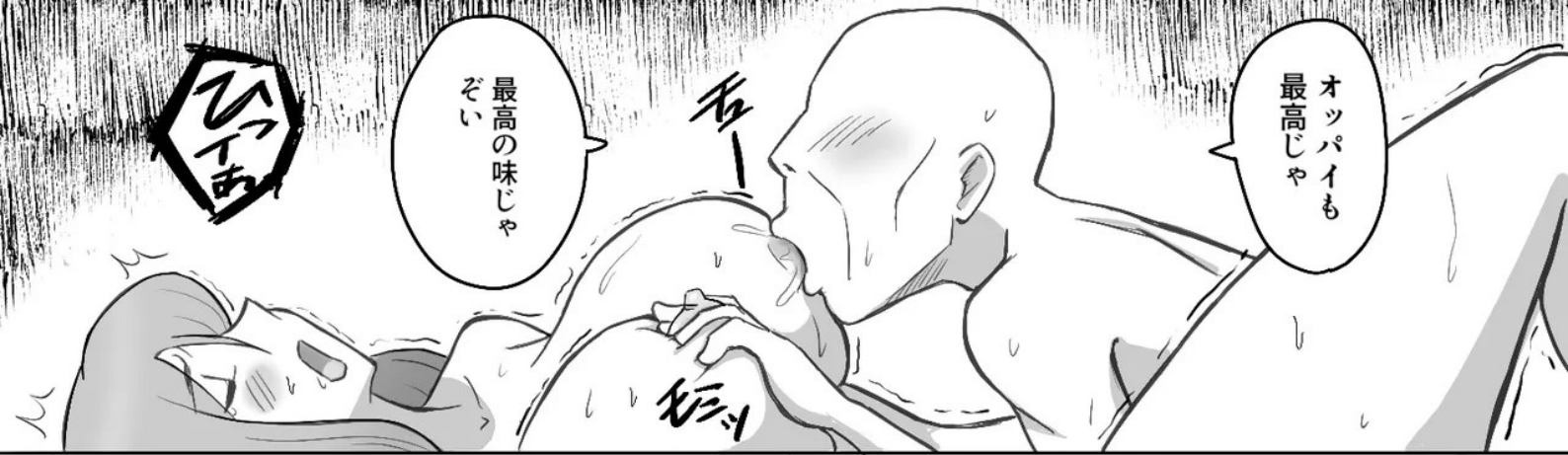






美人のおマ○コは
美味しいのう





オッパイも最高じゃ

最高の味じゃぞい

あー

アッ

ひゃあ



そんなこと

ある訳ないでしょう



おマ○コももうビチョビチョじゃよ

ワシのエロ本見て相当興奮してたんじゃな

ッ

あッ

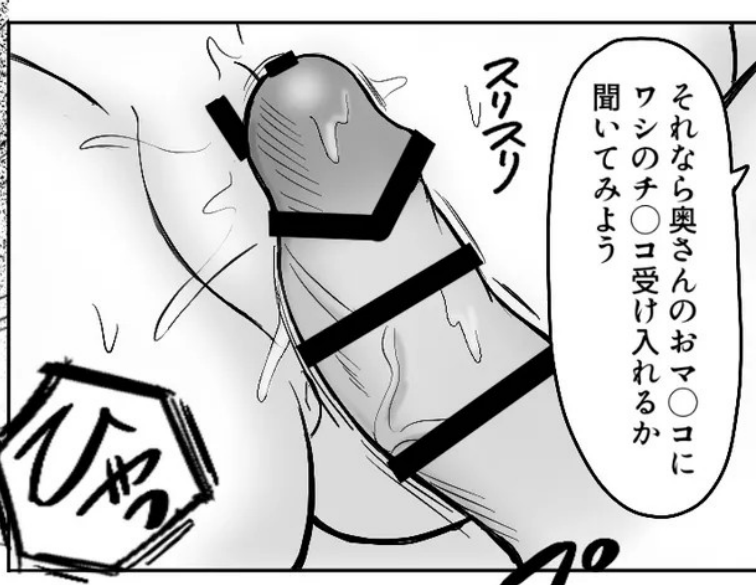


こんなにマン汁あふれさして奥さんのおマ○コは受け入れる気満々じゃぞ

イヤー

そんなこと言わないで

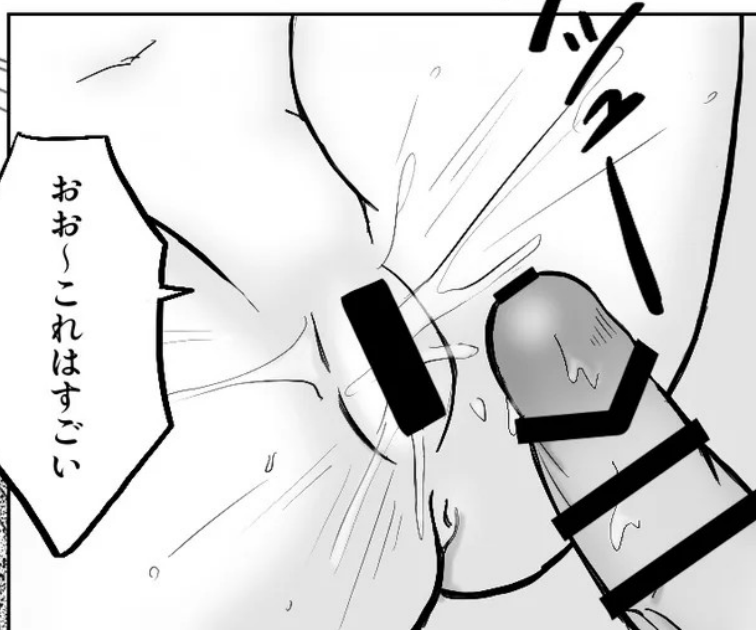
プシュプシュ
いっとる



それなら奥さんのおマ○コにワシのチ○コ受け入れるか聞いてみよう

スリッパ

ひゃあ



おおこれはすごい

それじゃあ奥さんのおマ○コのご期待におこたえて...

優しくご訪問するよ

すっふ

ほら入っていく入っていく

イヤっ
こんなの無理よ

あああああ

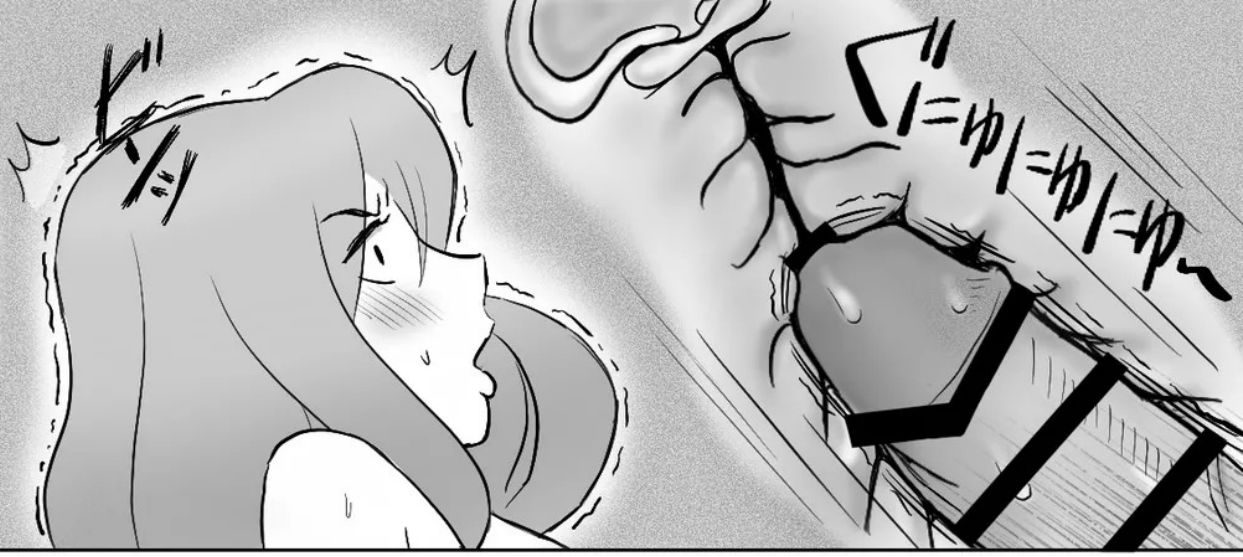
んあ

ズ

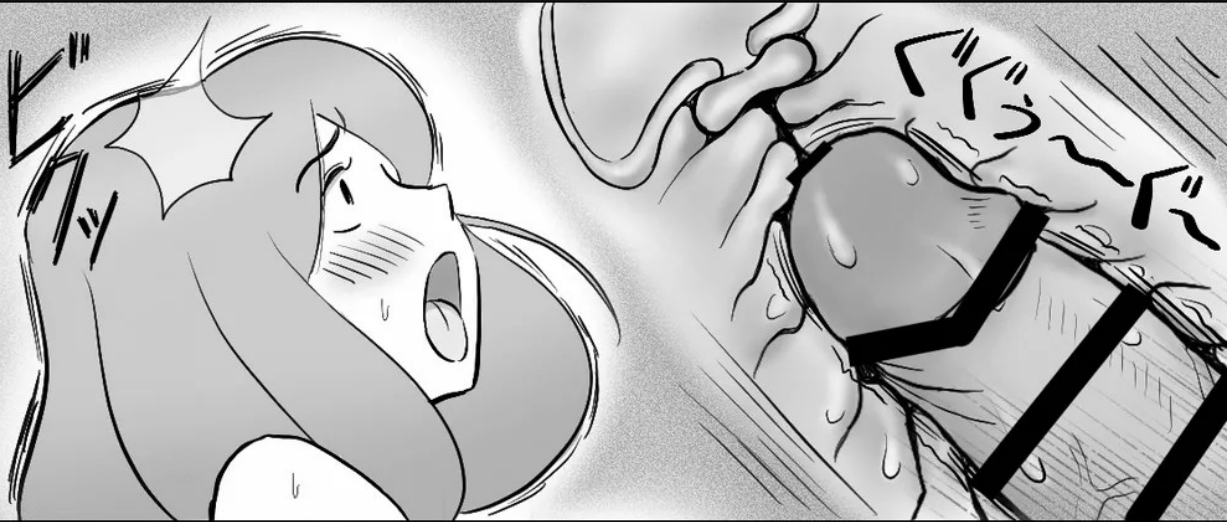
ズ



ふっ太い
もうこれ以上
入らないわよ！



こんなに奥まで
入ったことない
のっ
あっあゝ



ひゃあーまだ
奥があるの？
私知らないそんな
奥知らないわよゝ

ズ



そこで終わり
そこで終わりよ
これで目一杯よ

ああゝ





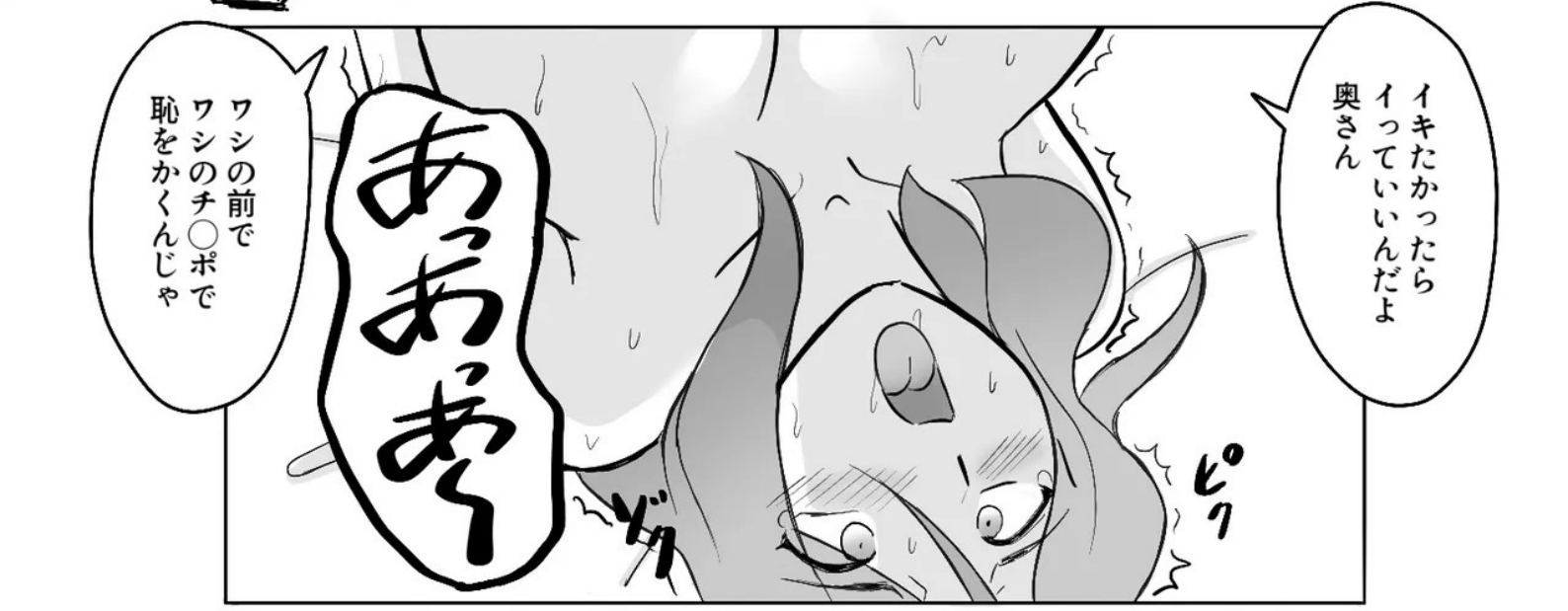


とどかない所まで
とどいているだろう

感じるんじゃ
ワシのチ○ポで
感じるんじゃよ



どうだいいだろ
奥さん



イキたかったら
イっていいんだよ
奥さん

ワシの前で
ワシのチ○ポで
恥をかくんじゃ



なんで…

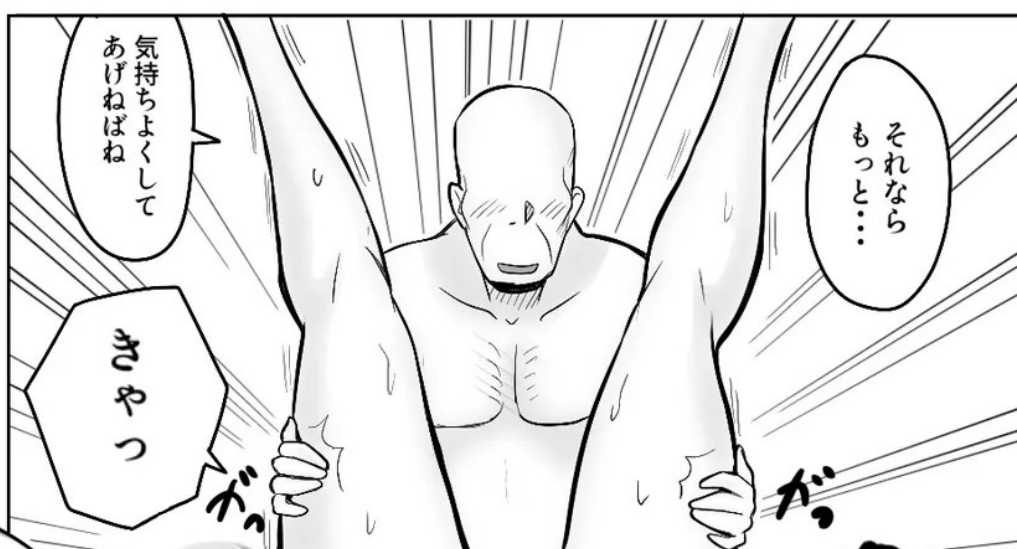


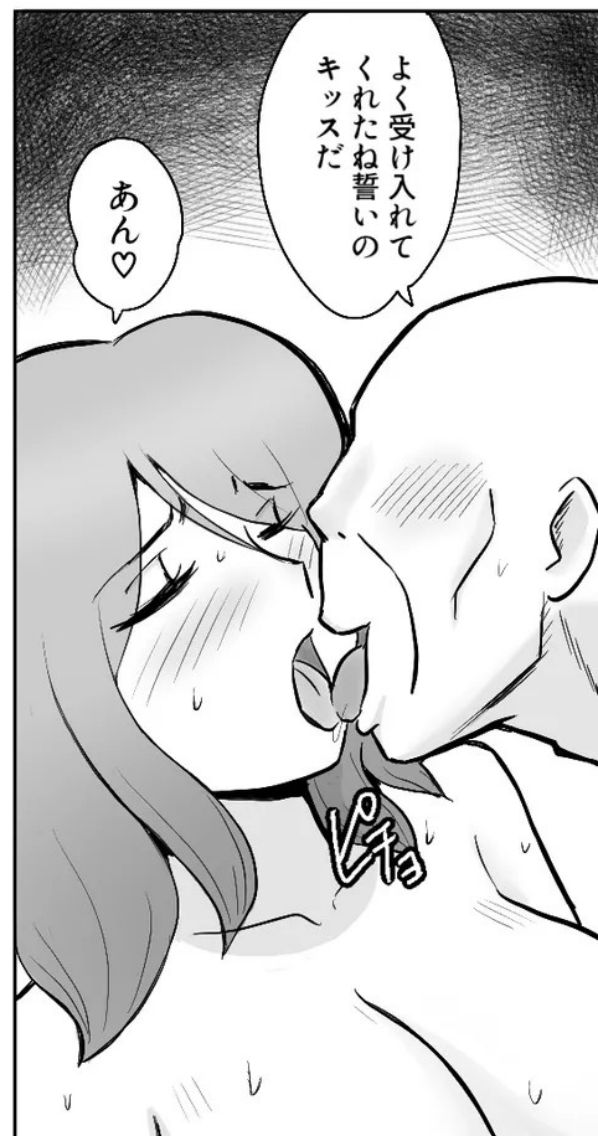
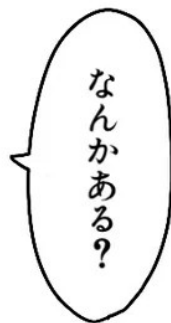
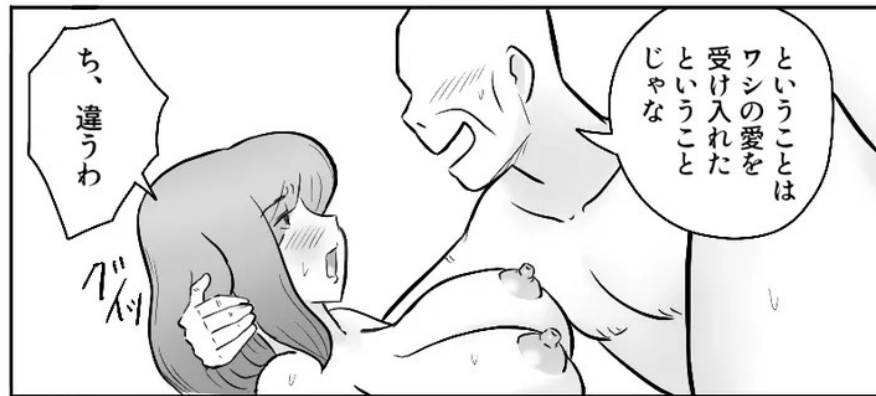
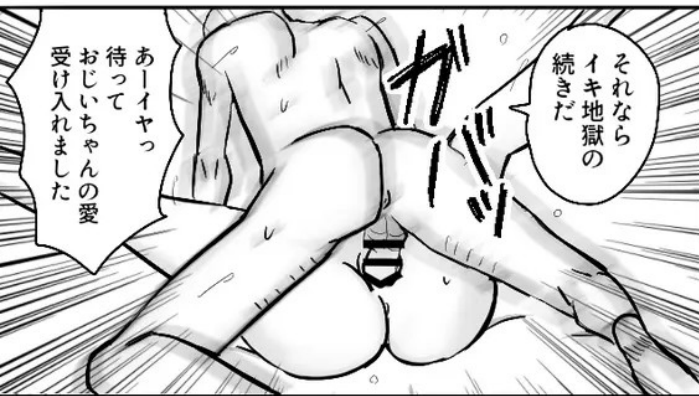
いったな
奥さん



あつダメ
イっちゃら







自分の家ほったらかして
何やってるんだよ

母さん

なんで私…

おじいちゃんとか
こないやらしい
キスしてるの？

こんな縛られながらの
セックスで何回も
イッてるの？

あーあーあー

ワシの精子
欲しいかい
奥さん

欲しいって
言わないと
終わらないよ

それじゃあ
フィニッシュ
するぞい

グチャグチャ

グチャ

グチャ

グチャグチャ

グチャグチャ

やめて...

誰が誰の精子が
欲しいんじや？

夫以外の
精子なんて

欲しい！

欲しい訳無い

おじいちゃんの
精子...

アギギ

なのに
私...

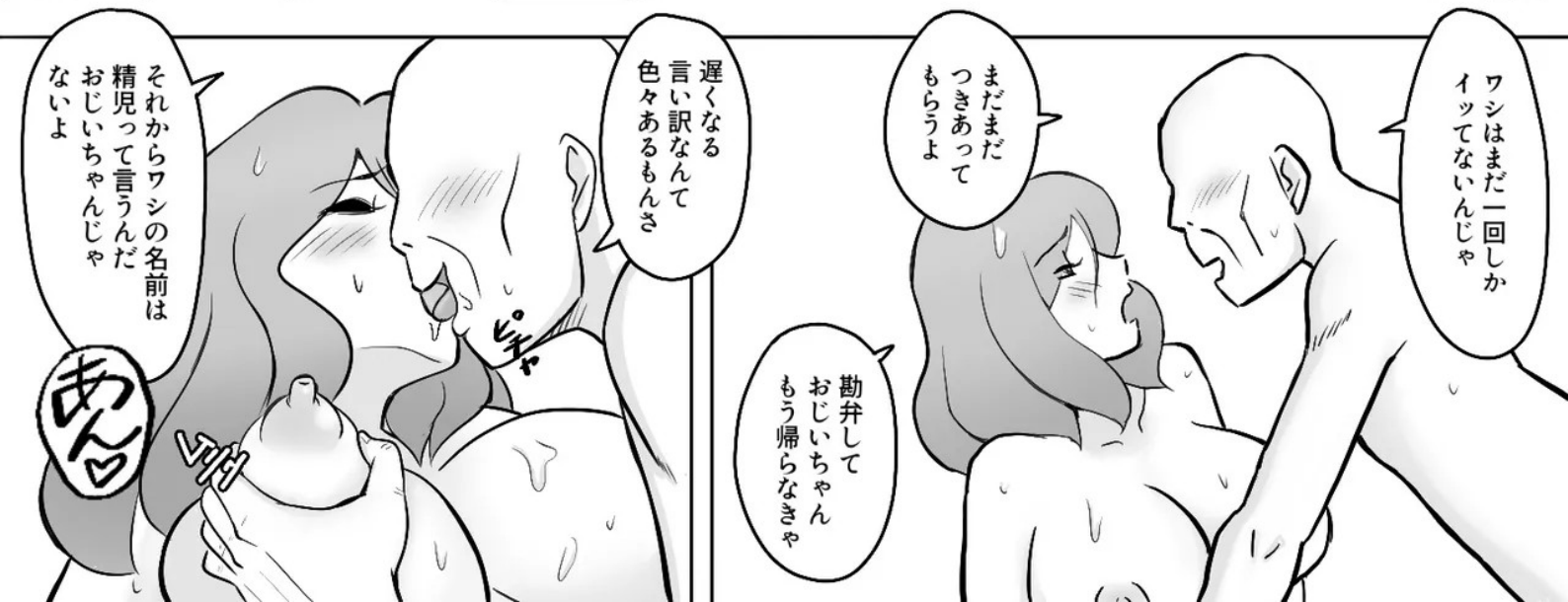
友紀に

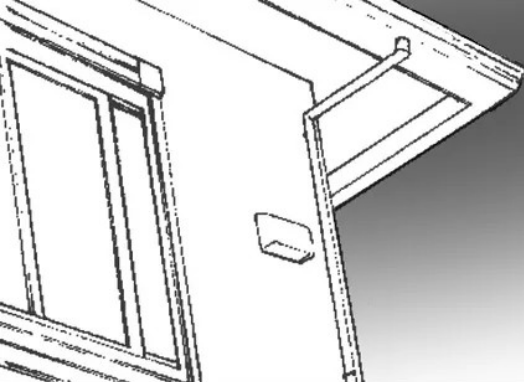
くださー！

よう言った
いくぞ！
友紀

アギギ
アギギ
アギギ

アギギ





おかえり
どうしたの
母さん

た、た
ただいま



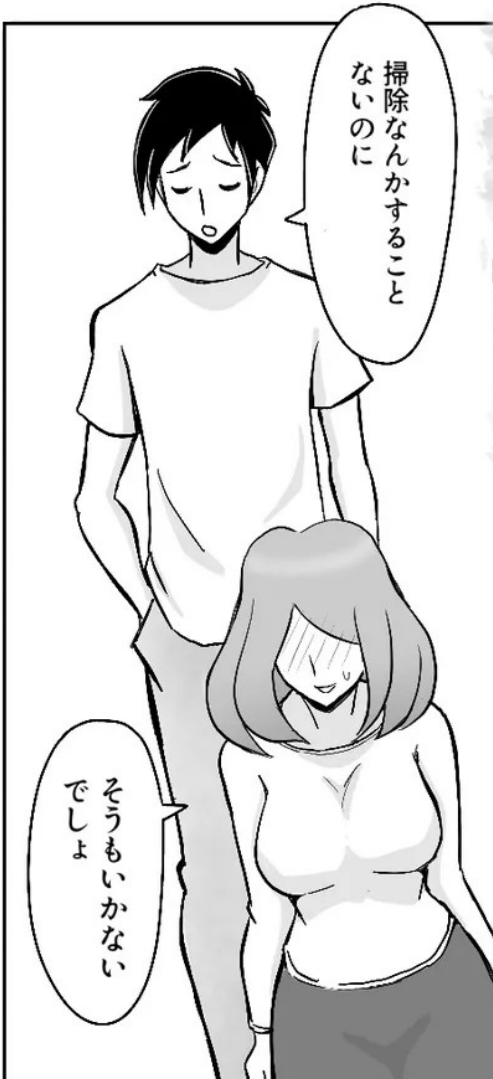
色々おじいちゃんの家
散らかってたから...

う、うん

ずいぶん
遅かったんじゃない



爺さんだって
男だから
変なこと
されない？



掃除なんかすること
ないのに

そうもいかない
でしょ



な、何言ってるのよ

あんなおじいちゃんが
そんな事する訳
ないじゃない



出来るだけ早くしてねもう腹ペコだよ



すぐご飯の用意するね



あ、うん

冗談に決まってるだろ



私...

またイクのか?

あああ...

まっちゃんイッちゃいます

友紀は変態セックス大好きなんじゃな

あんな変質的なセックスで...



どうしようあの後も...

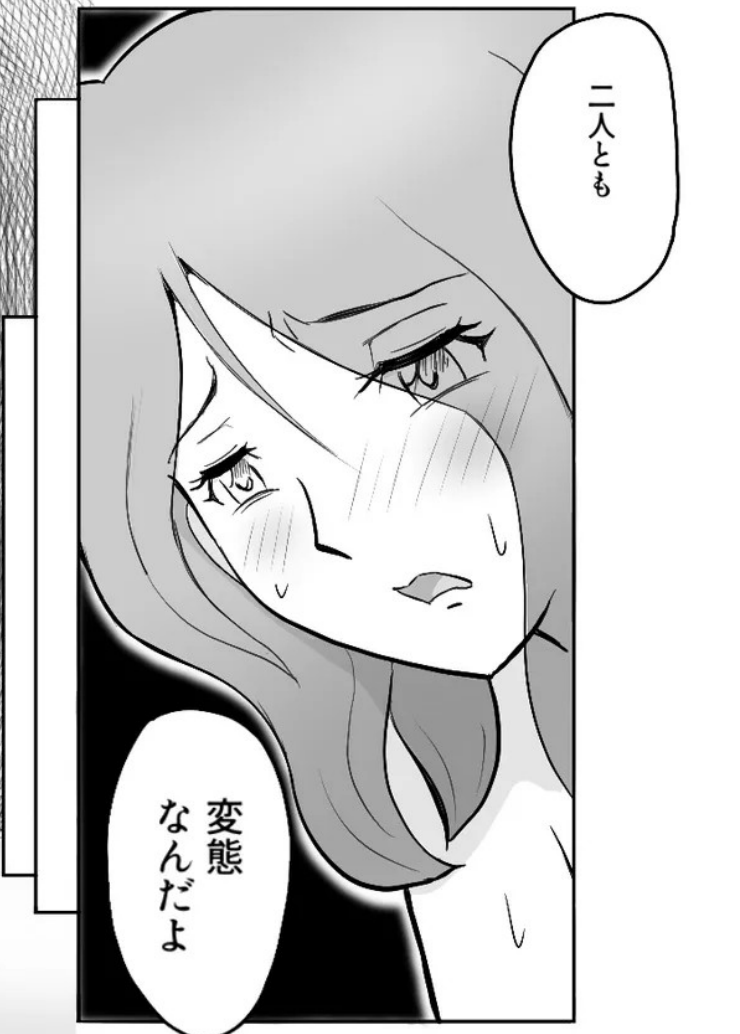
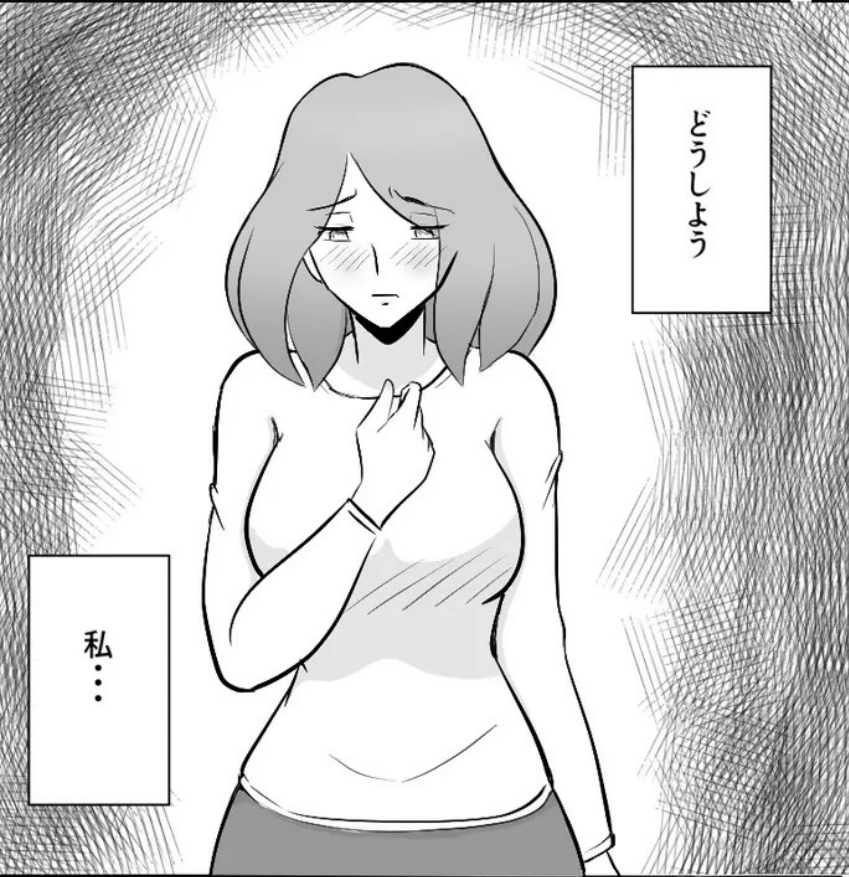
絶頂を
与えられ

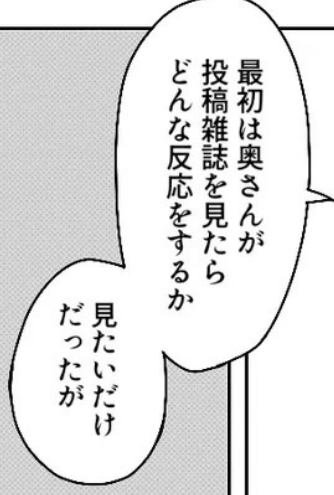


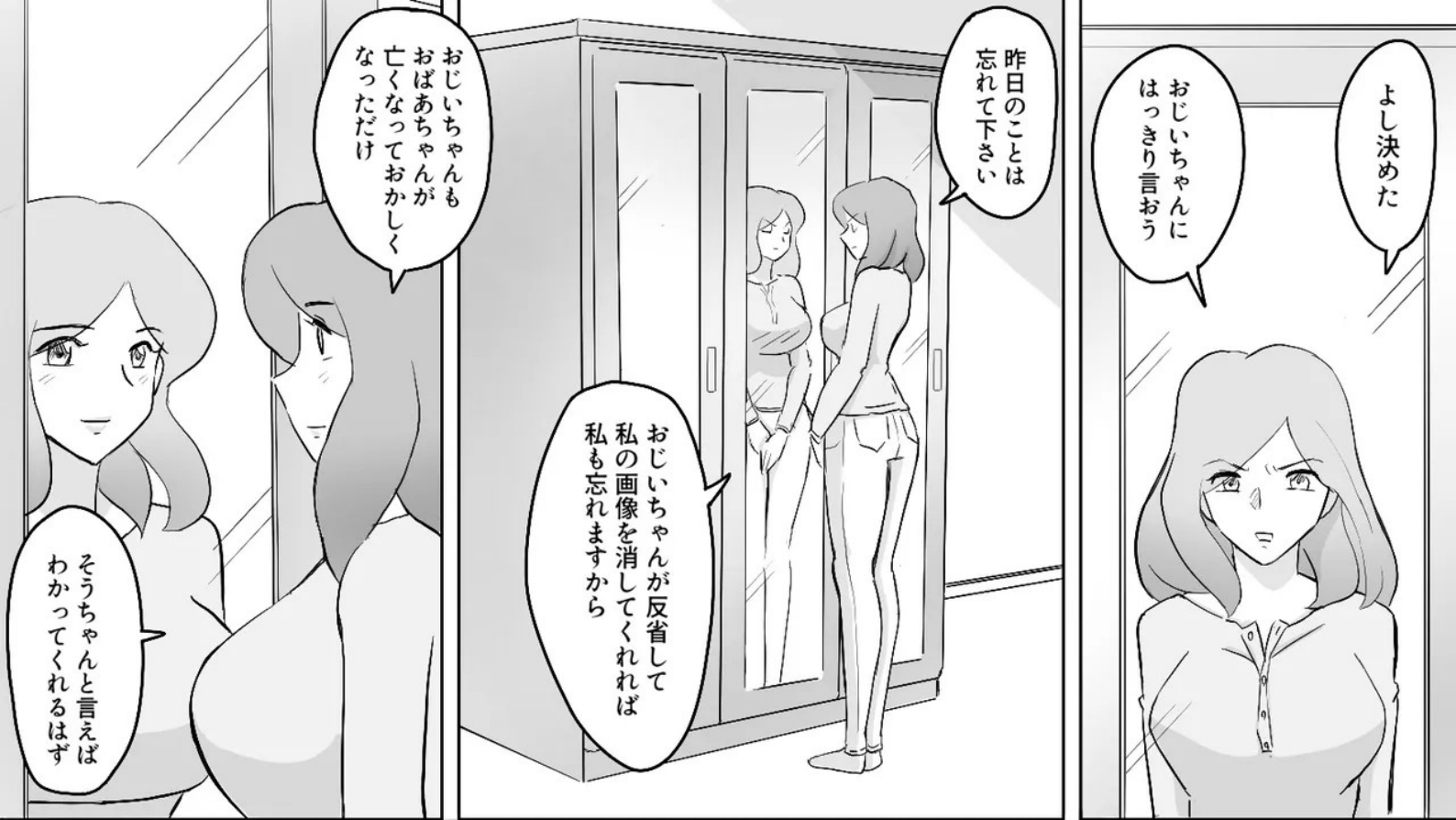
何度も精子を
浴びせられた

何も考えられ
なくなつて









あんなセックス
思い出したら
だめよ

やめて

ダメよ

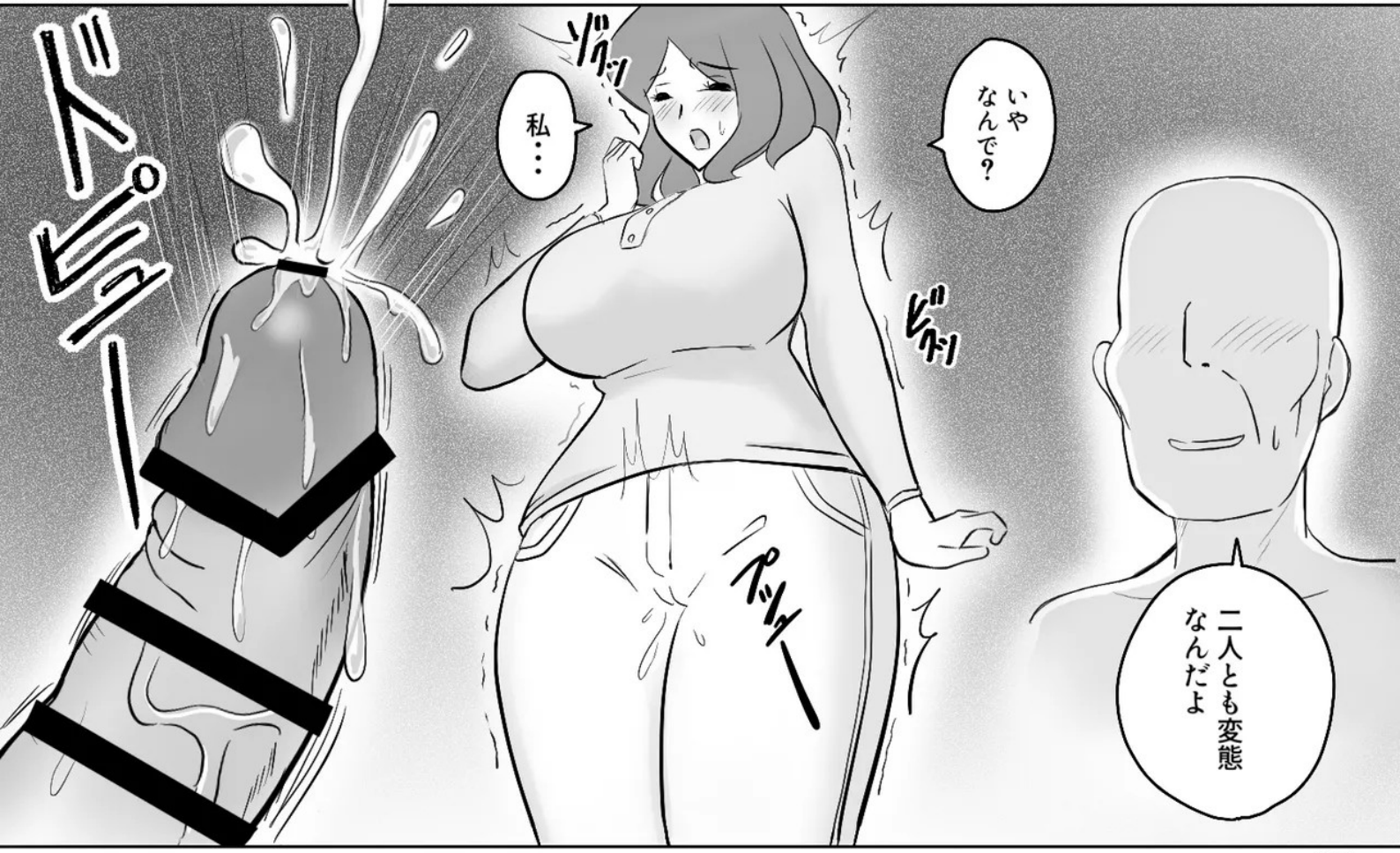
おじいちゃん



いや
なんで?

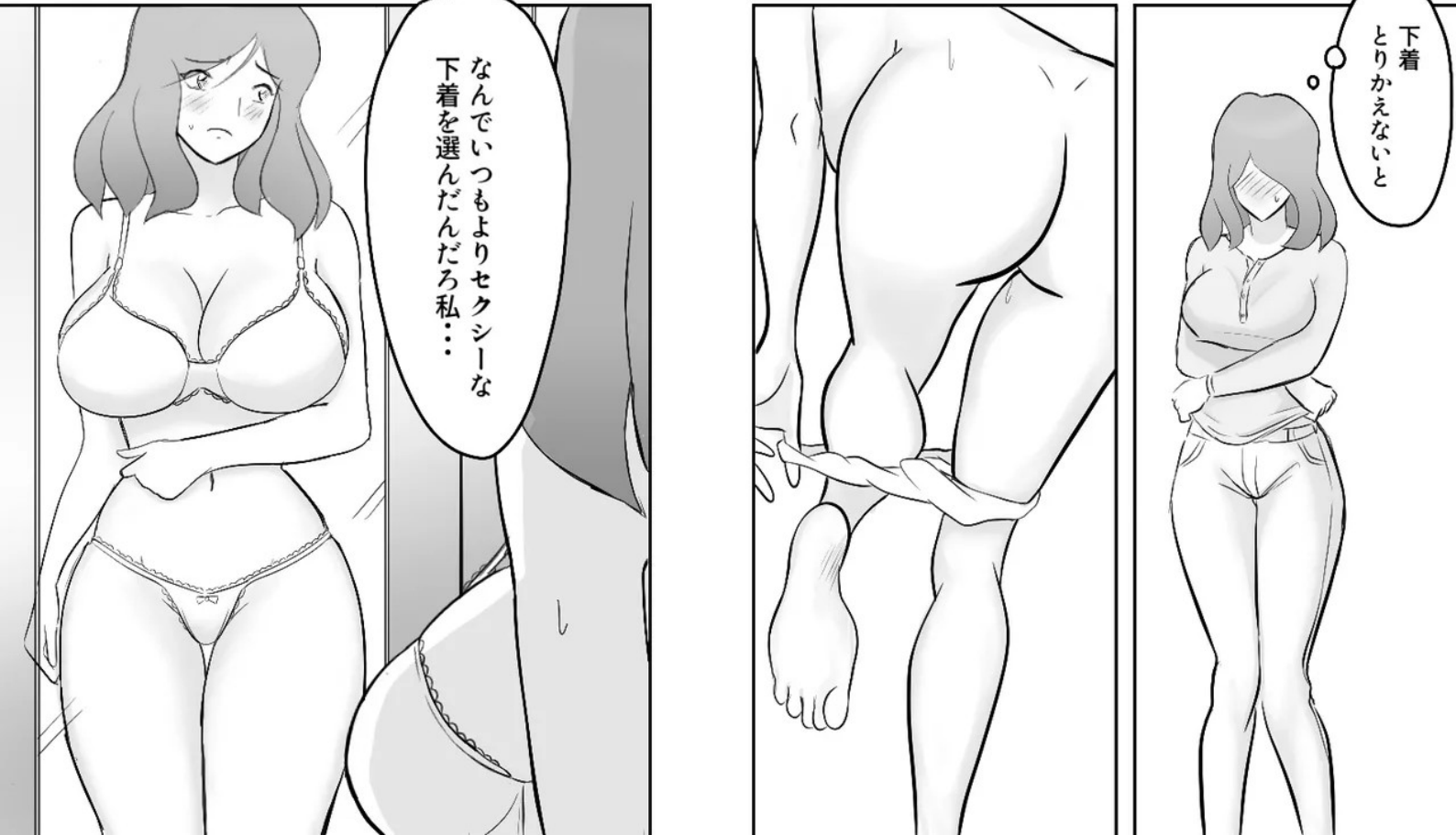
私...

二人とも変態
なんだよ



下着
とりかえないと

なんでいつもよりセクシーな
下着を選んだんだら私...

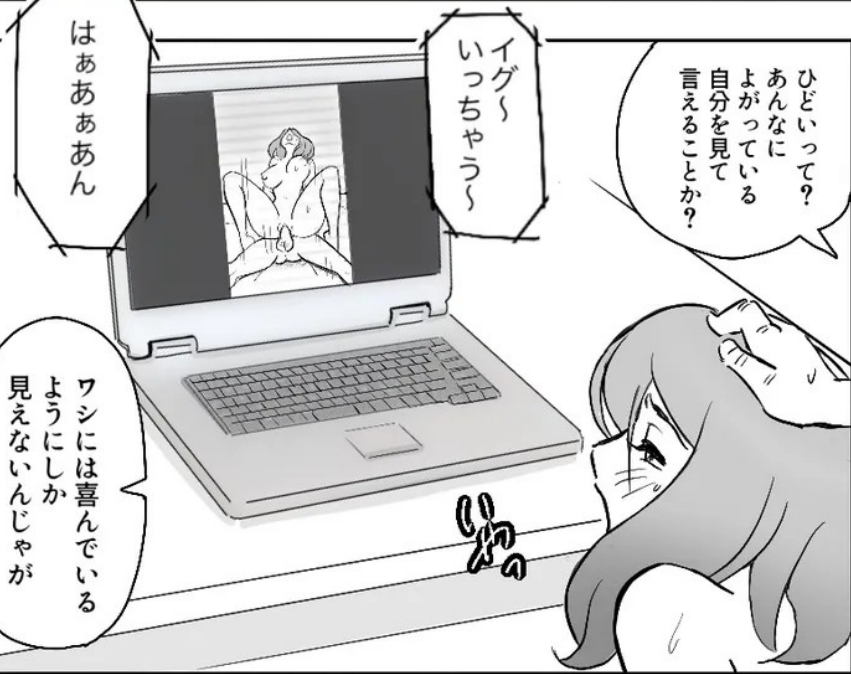




んああ…

すごい
すごいの〜

だめええつ



はああああん

イグ
いっちやう〜

ひどいって？
あんなに
よがっている
自分を見て
言えることか？

ワシには喜んでい
るようにしか
見えないんじやが



んん〜

いつの間に
こんな動画を

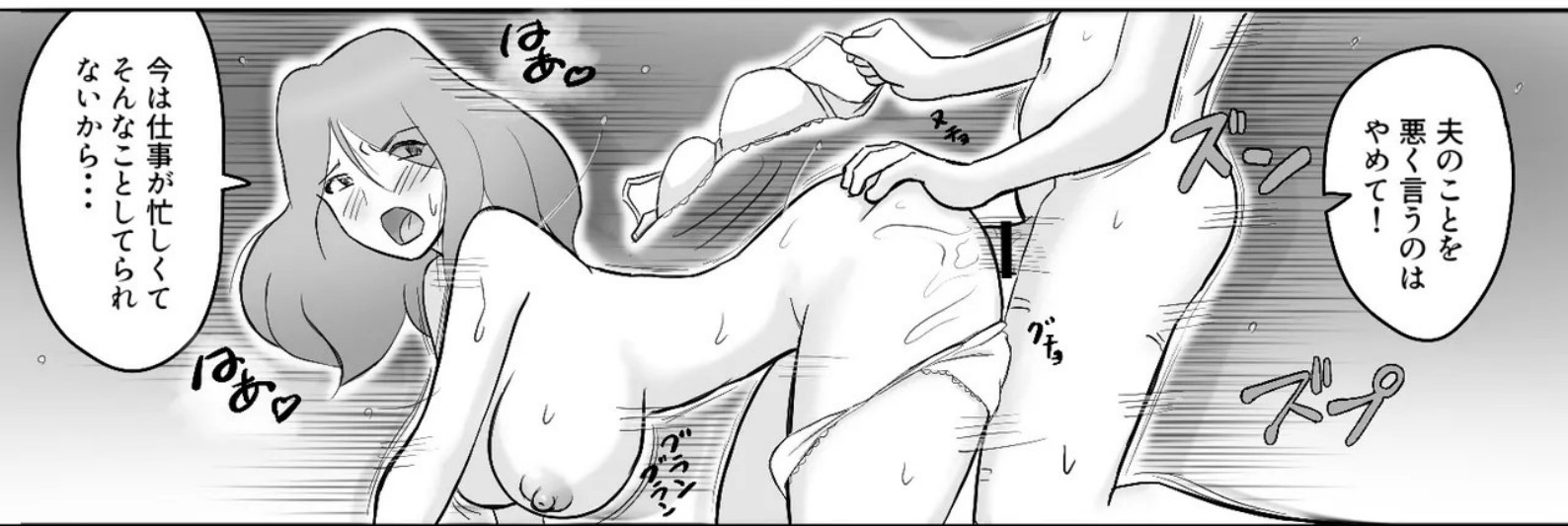


ちが…う
ヒツ…

奥さんも期待して
来たんじゃないか？

それに随分セクシーな
下着を着て来たじゃないか

あゝあゝ



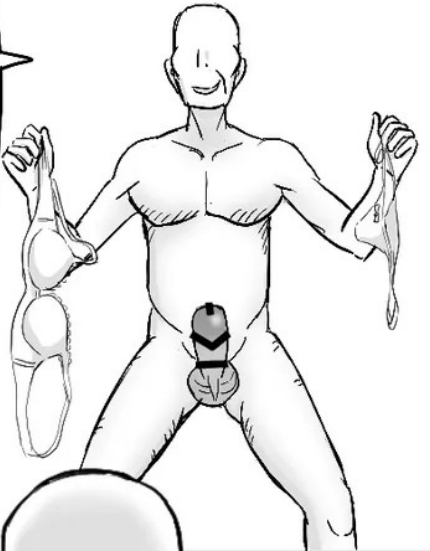


さあ奥さん
欲しかろう？

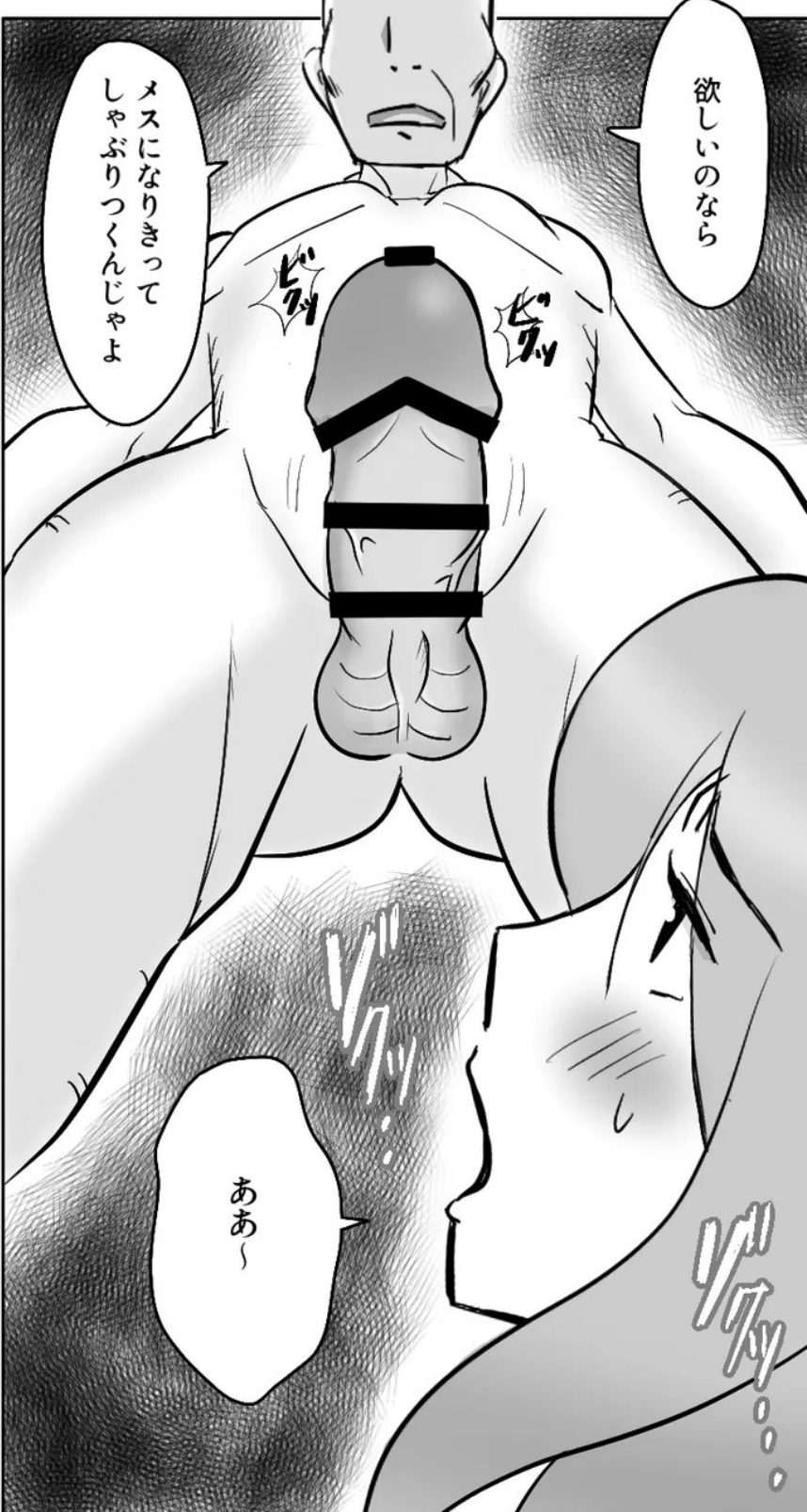
ぬ〜

自分のスケベさを
認めればいんだよ

こんなエロい下着を
着て来たんじゃないから



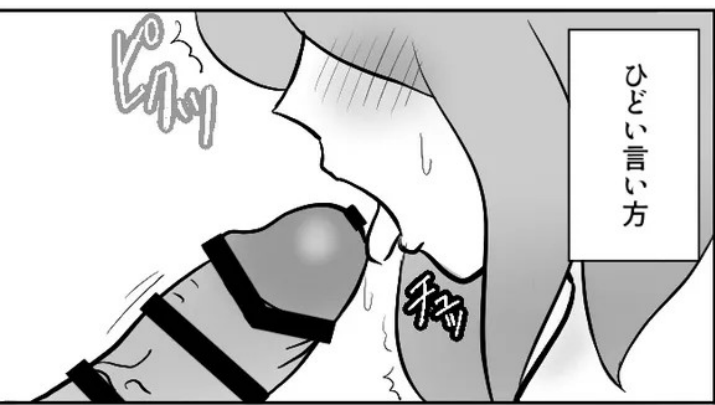
メスなんて
…



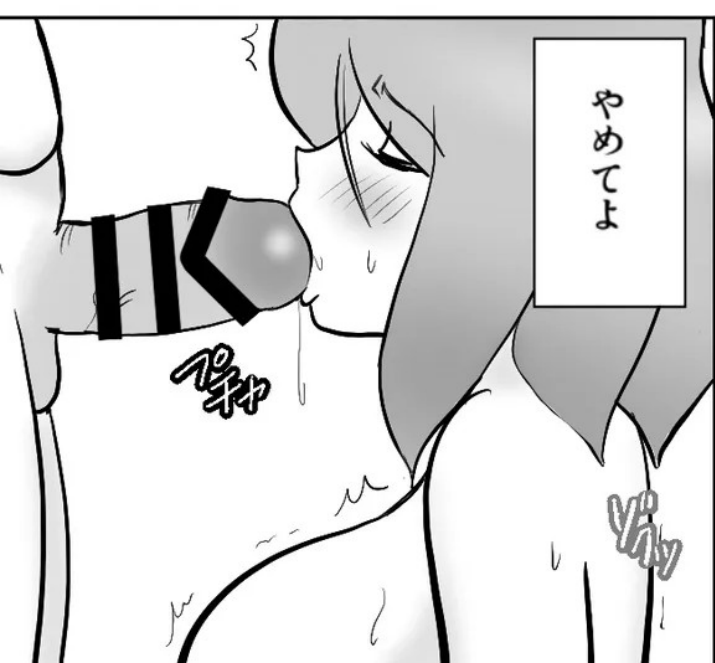
欲しいのなら

メスになりきって
しゃぶりつくんじゃないよ

ああ〜



ひどい言い方



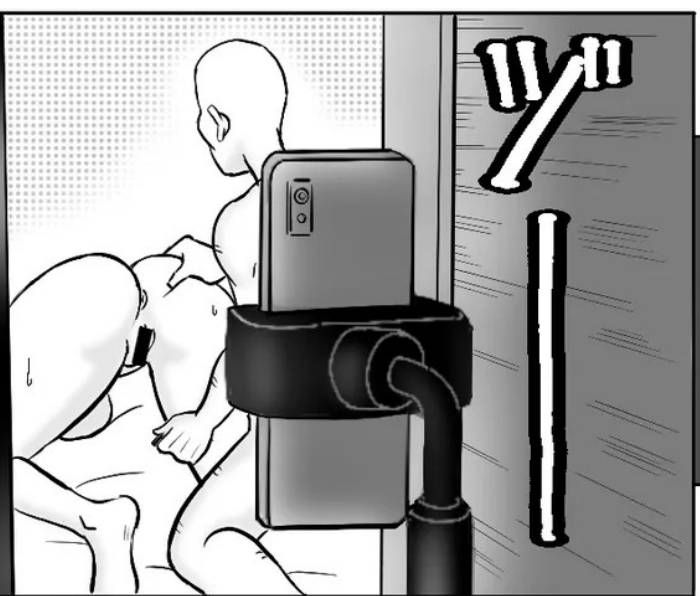
やめてよ



今日も楽しもうな
奥さん

ああ、
なんて
すごいの

むしゃぶり
つきおった



さあ奥さん
お尻を持ち上げ
るんじや



こんなにマン汁
たらしおってからに

またチ○ポ入れて
欲しいんじやろ



欲しくてたまらんって
顔してるな

だが今日はもつと
奥さんと秘密を共有
したいと思ってる
んじや



お尻が
持ち上がるほど
気持ちいいんじゃない

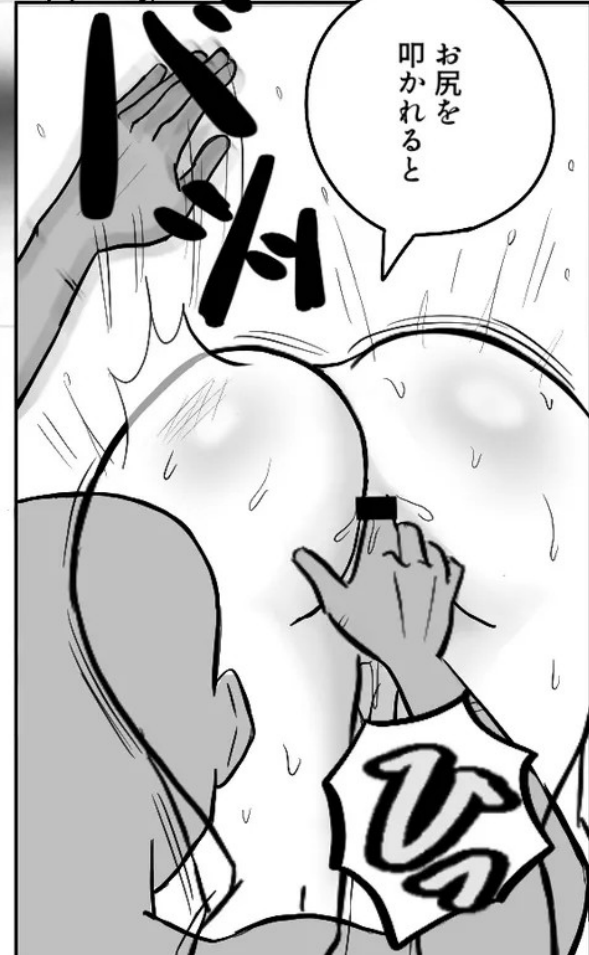
あッ

こゃッ



快感がお尻の奥まで
ひびいてくるんじゃない

あッあッ!!



お尻を
叩かれると

グッ



こうして
お尻の穴を
責められ
ながら

あッあッ...



あっダメ
お尻の穴で
イっちゃう



子宮にまで
ひびいてる

ああ本当に
お尻の奥まで...



おあずけじゃ



そんなに
お尻の穴が
すきなら

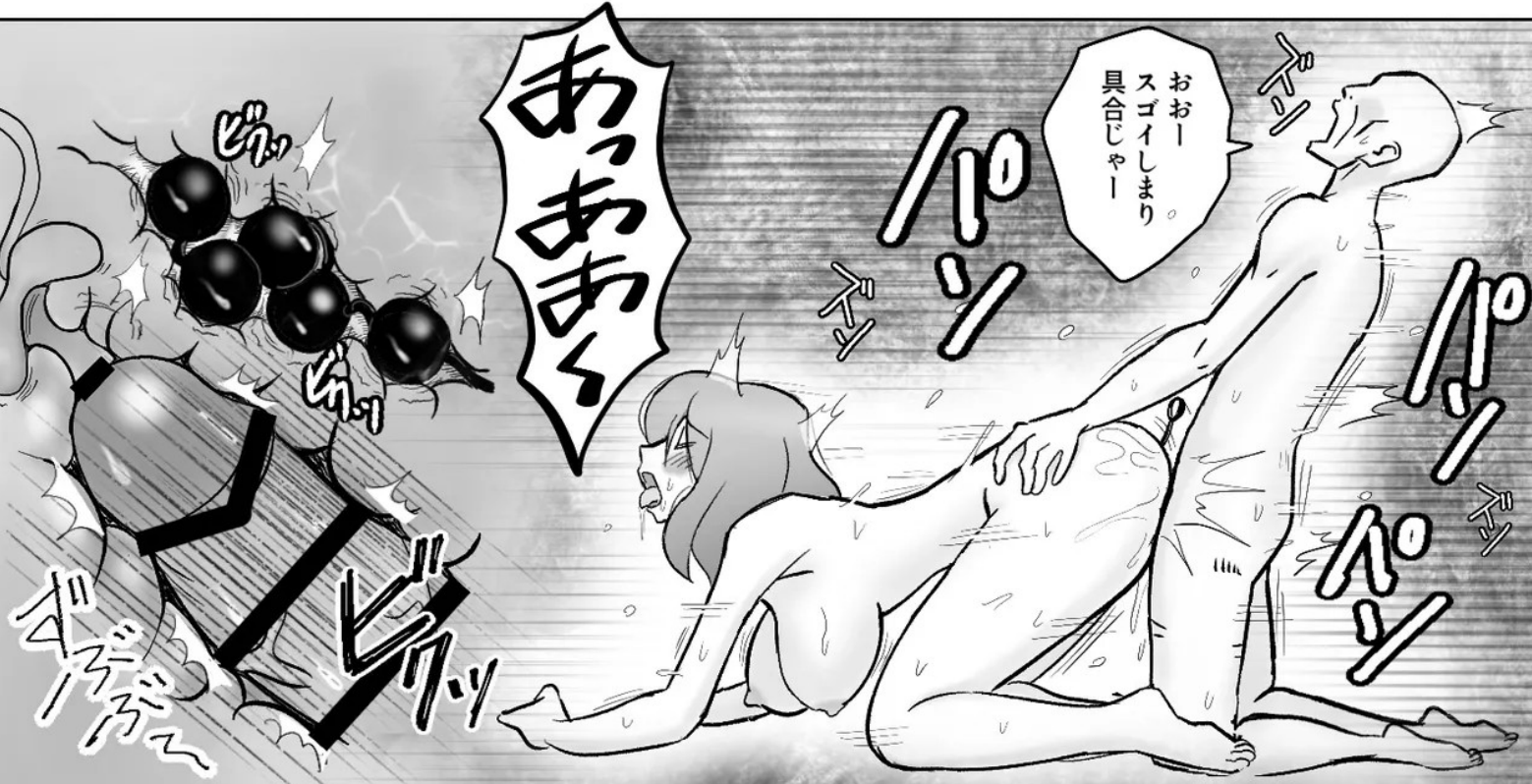
えっ

これ...



ああ
なんで？

勝手にお尻の穴で
イこうとしたろ？



おっおん♡

そんなにお尻
揉みしだかないでええい

お尻の中の玉が
動きまわるのおおお

ズポ

おっおん

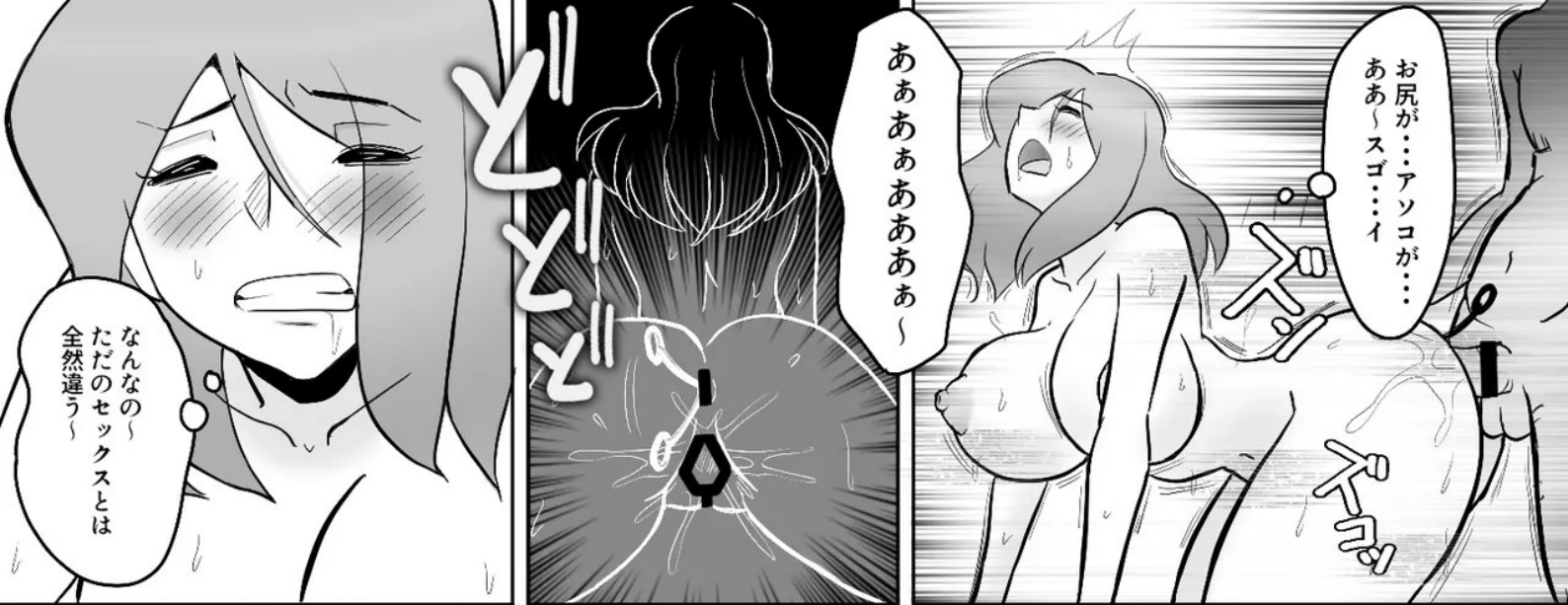
ズ
ニ

ズポ

それが気持ち
いいんじゃないか

奥さんもたんと
楽しめば
いいんじゃないよ





なんなの、
ただのセックスとは
全然違う

あああああああ

お尻が...アソコが...
ああ〜スゴ...イ



これでわかったら
奥さんはケツ穴でイク
ドスケベな女なんじゃよ

どうじゃ奥さん
死ぬほど気持ち
いいじゃろ？

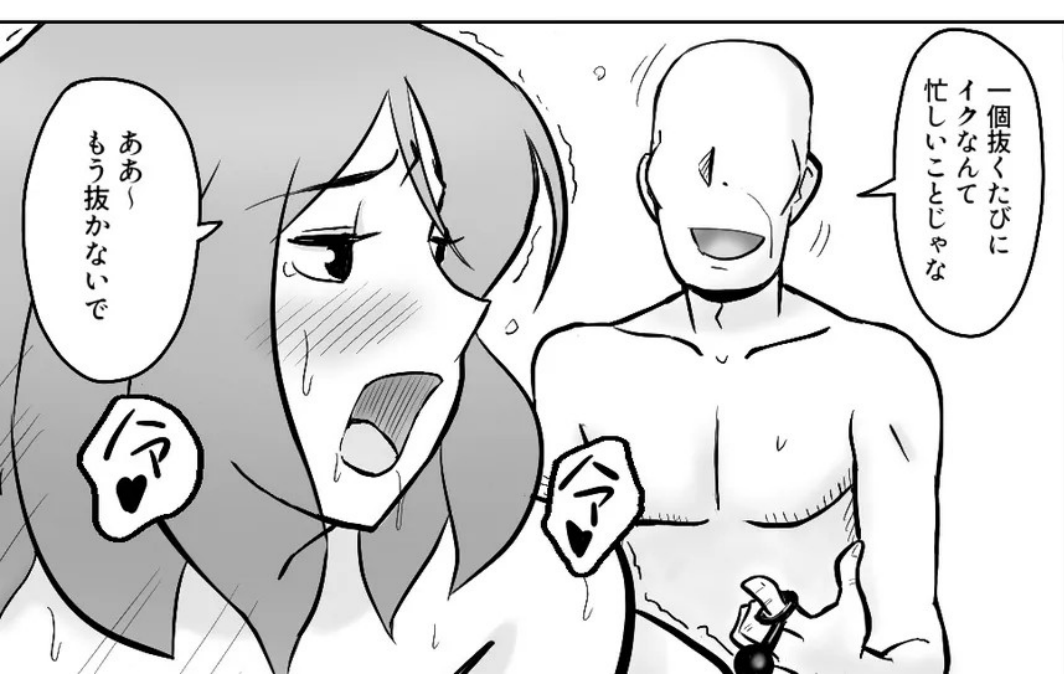
そんなこと
ある訳
ないじゃない

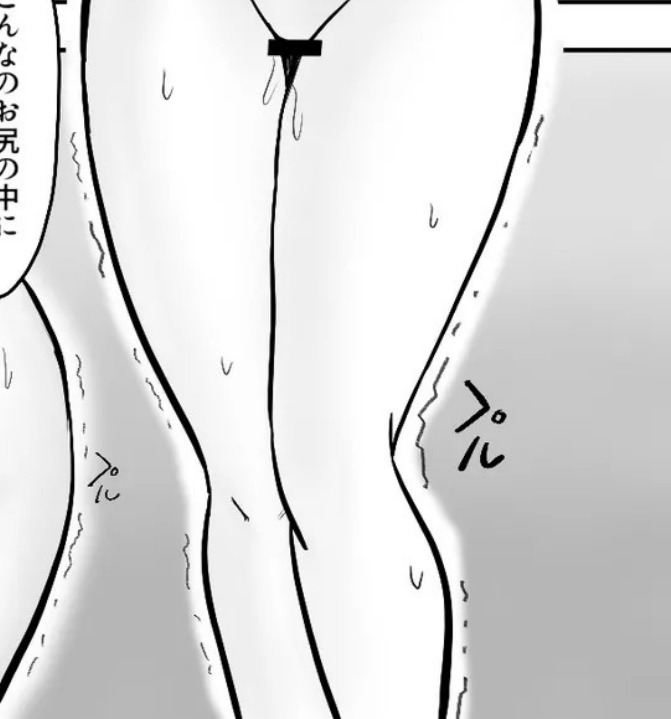
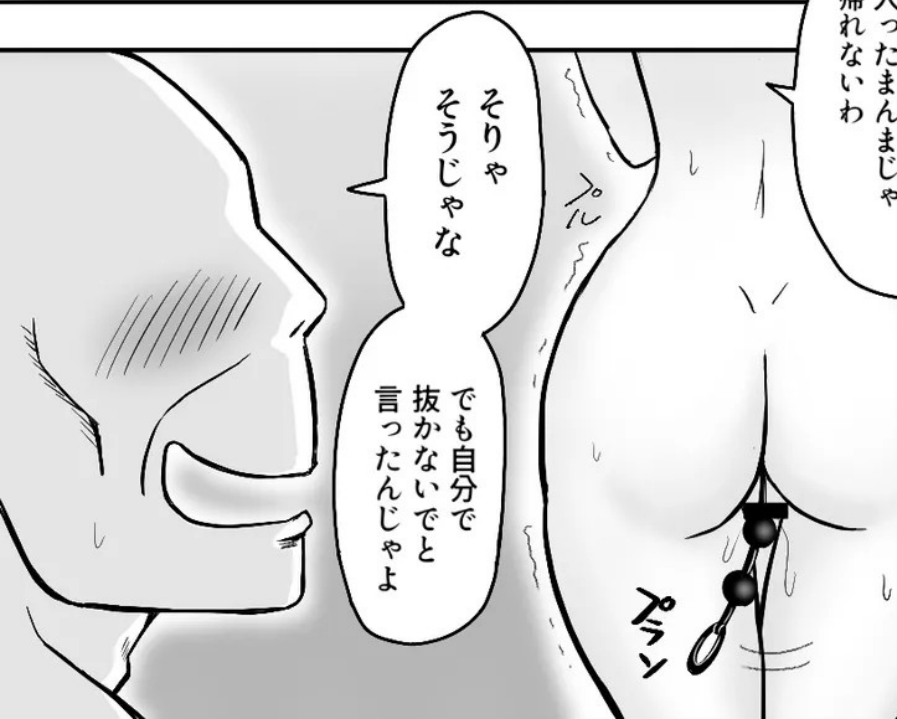
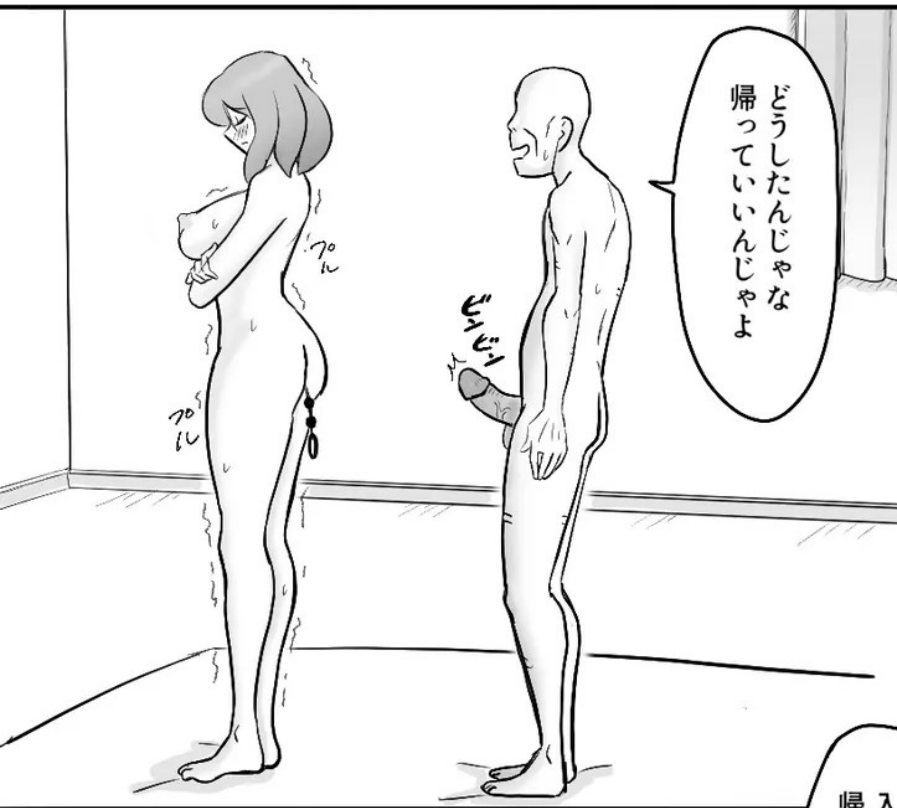


早くお尻の
コレ...
はずしなさい

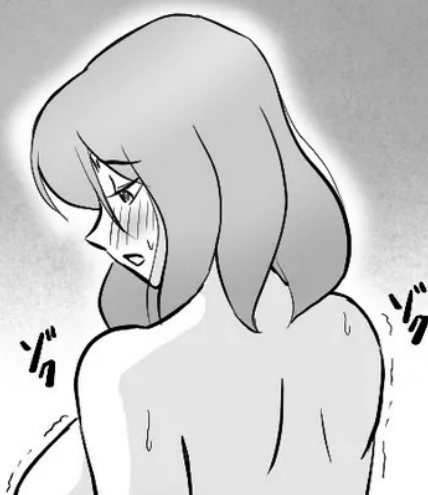
何だ抜いて
欲しいのか？

グチャグチャ

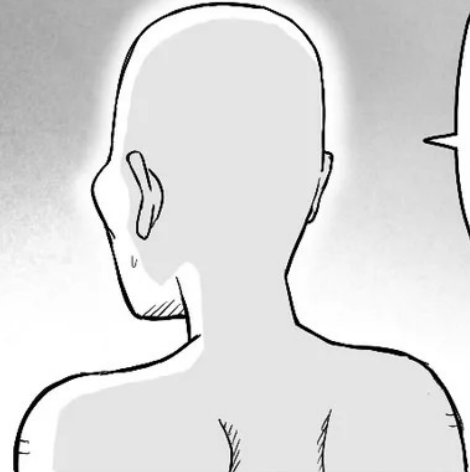




そんなこと
恥ずかしくて…



自分で抜けば
いいんじゃないか？



な、
何を言ってるのよ
違うわよ！



本当はまだおマ○コも
ケツ穴もうずいて
いるんじゃないか？



でもそうよ
おじいちゃんには
恥ずかしい姿
たくさん見られて
いるんだから…

早くコレ…
抜いて帰らなきゃ



ドスケベって
…



今更恥ずかしいも
あるまい

それなら
ワシにはさんざん
ドスケベな姿
見られてるんだ



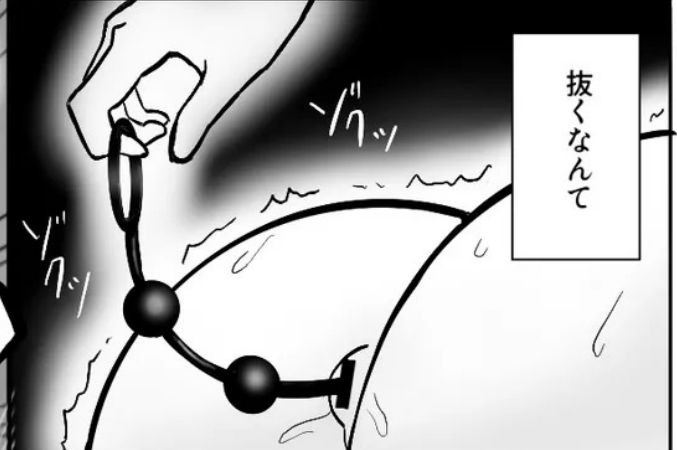
自分でこんなの



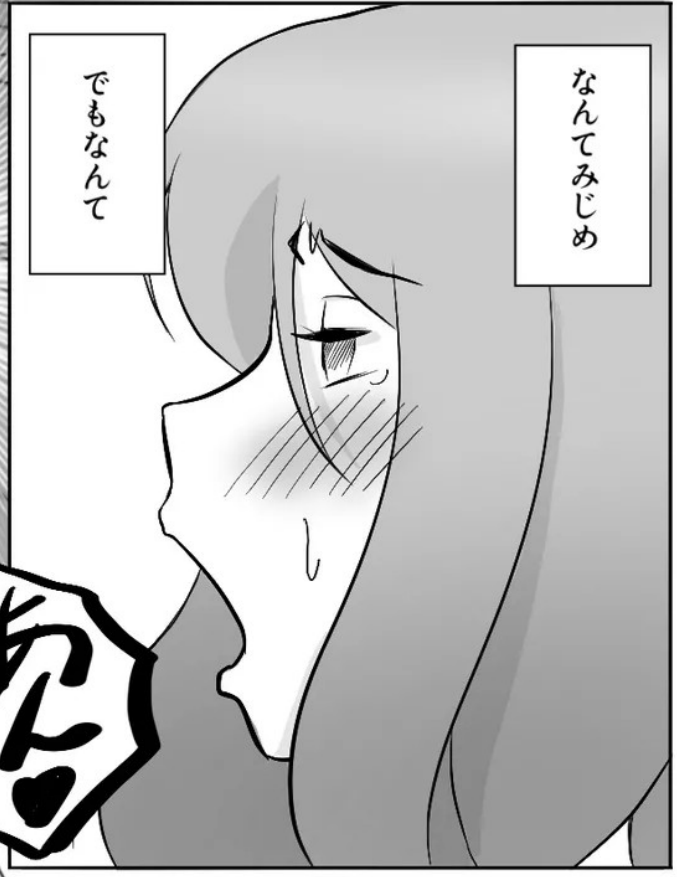
どうかい?



おじいちゃん
よそ向いてて



抜くなんて



なんてみじめ

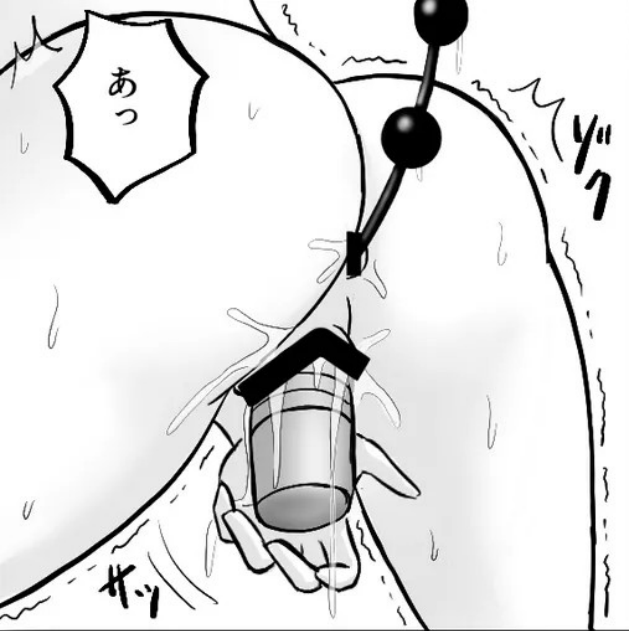
でもなんて

いぢらしのー!

でっ...出るー

あ





あっ

ツツ

ガッ



ほら
それなら自分で
パイプ使って
思う存分
いけばいいよ

ブル

ブル



ああ
思いっきりドスケベな
イキ姿ワシに見せてくれ

ワシのデカ〇ンも
こんなに興奮してるよ

グ
ト
ン



イヤっ恥ずかしい
自分で…
こんな格好

でも止まらない
イッていいの？
イッていいの？
おじいちゃん!?

ブル

ブル

グ
コ



私もこんな変態
みたいなこと
させられて…

おじいちゃんも
あんなになつて

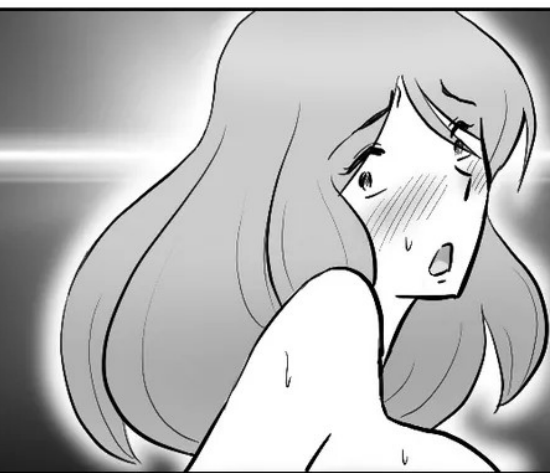
はあ

はあ

グ
ッ



カチヤ

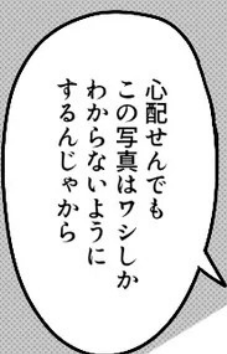


カメラの向こうに
ワシらのような
変態たちがたくさん
見てると思つて
やるんじや

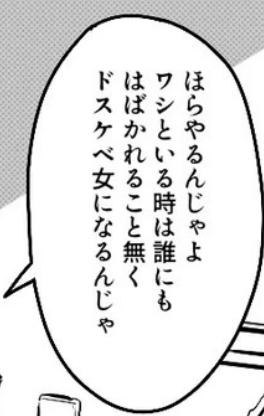




お願い絶対よ!



心配せんでも
この写真はワシしか
わからないように
するんじやから



ほらやるんじやよ
ワシといる時は誰にも
はばかれること無く
ドスケベ女になるんじや



ワシと奥さんだけの
秘密じやよ

そのかわりワシには
自分が変態女であることを
認めるんじや



ケツ穴からシツポ
はやしてなんじや



そんなこと...



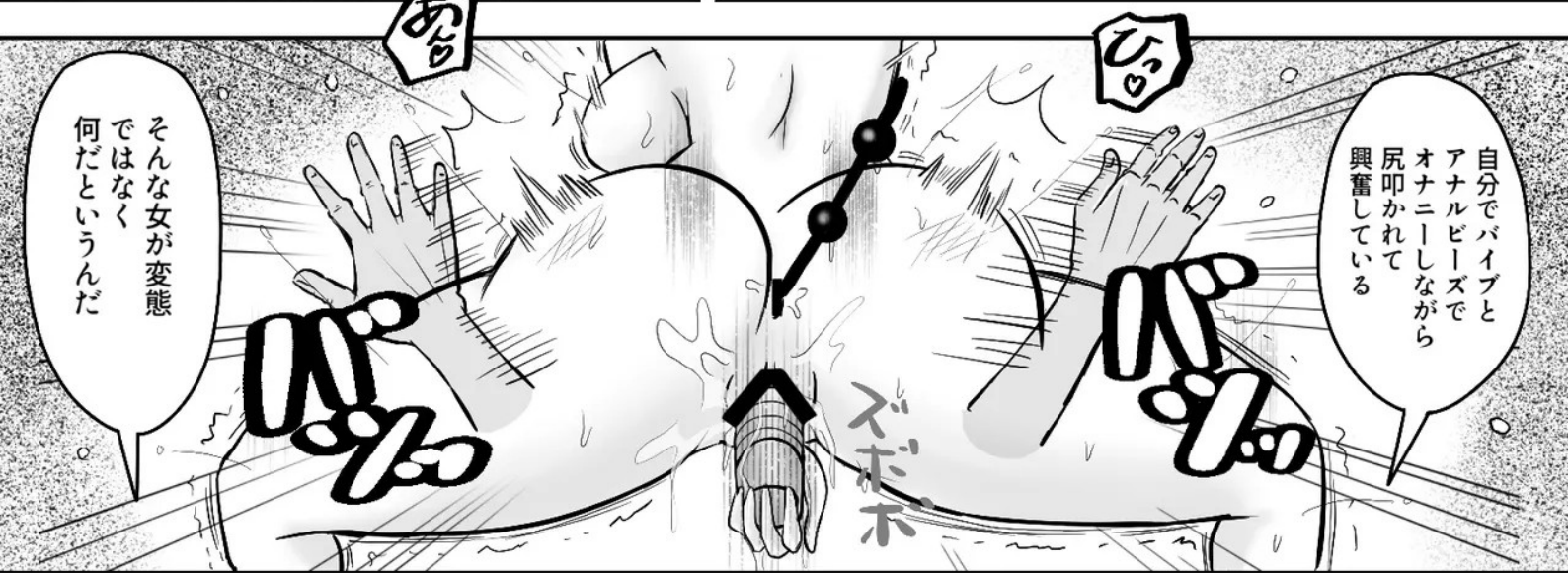
ああ、
すごい

あひい



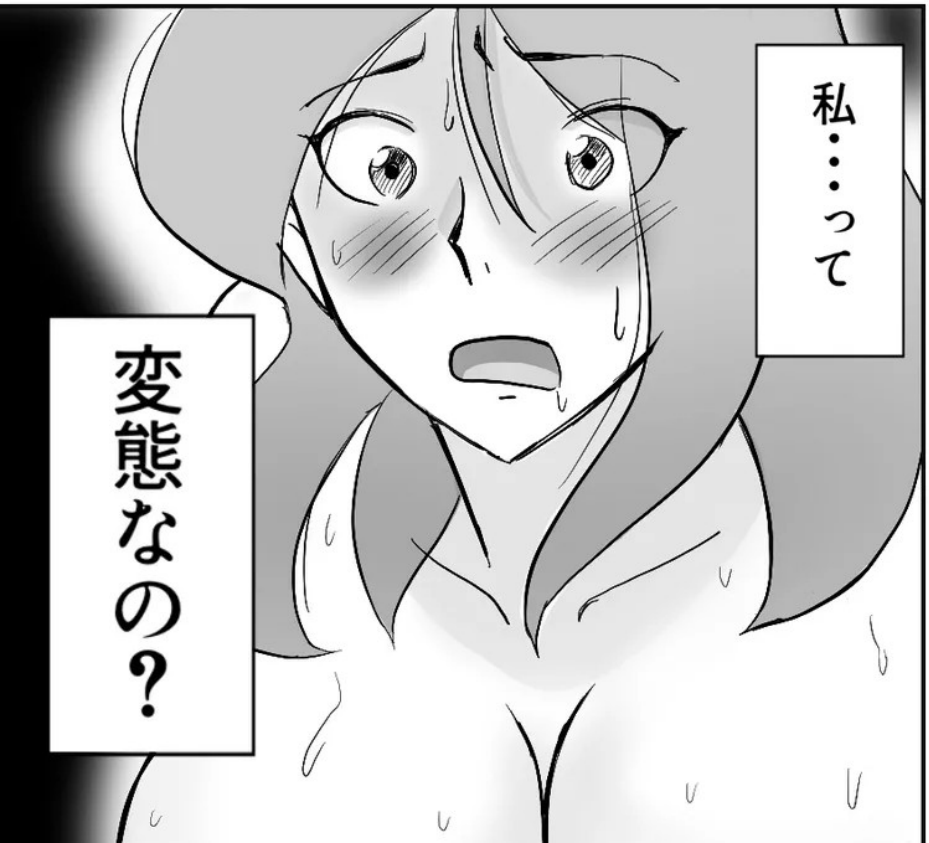
ほれ
もう一発

お尻と子宮に
ひびいて気持ち
よからう？



そんな女が変態
ではなく
何だというんだ

自分でパイプと
アナルビーズで
オナニーしながら
尻叩かれて
興奮している



私……って

変態なの？

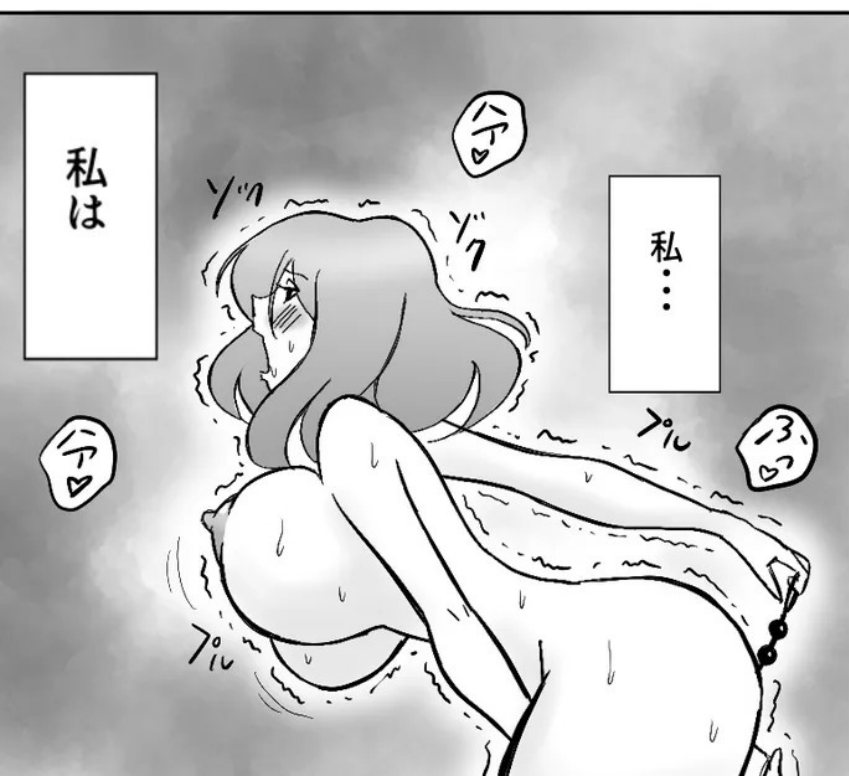
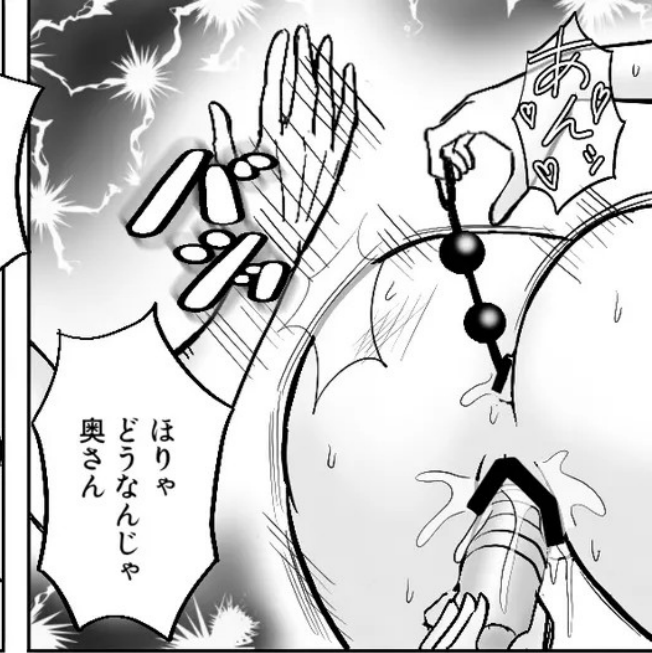


なんで私こんなに感じてるの？



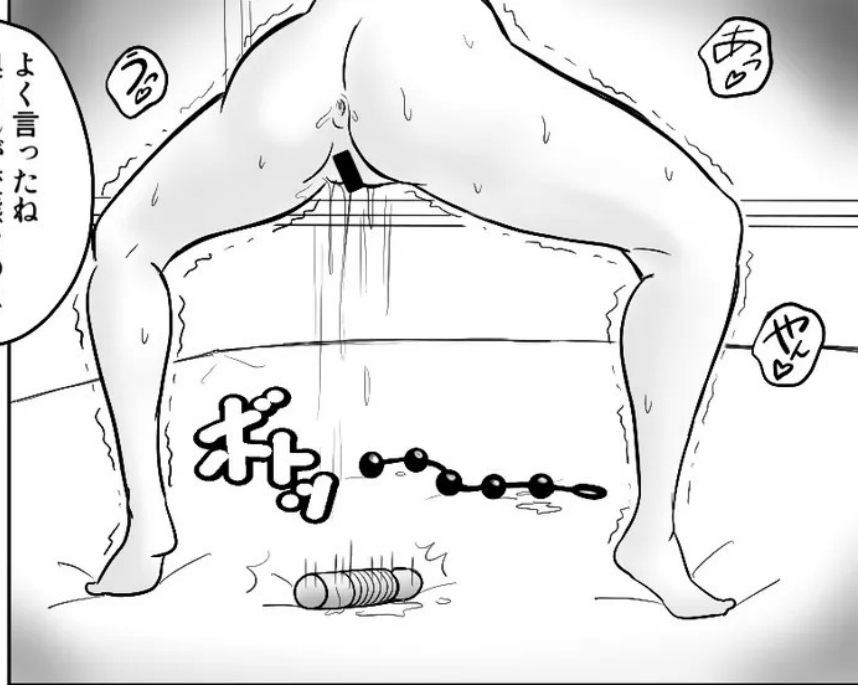
ち、ちがうわ

でも
なんで？





よく言ったね
奥さんが変態なのは
ワシと奥さんだけの
秘密じゃよ



ボクッ



ちゃんと責任は
とるよ



責任とってよ私…
私どうすればいいの



おじいちゃんのせいで
変態になっちゃったのよ

ああワシのせいで
変態にさせられたと
思っただけだよ



責任を持って奥さんをもっともつとワシとのセックスしか考えられない

ドスケベ女にしてあげるよ

おちんちん

おちんちん

あれ、父さん
今日は早いね？

ああ、やっとで
長かった
プロジェクトが
終わったからな



父さんからも言ったら？

他人の世話ばかり
やってないで
自分のために
何かしろって

友紀は？

たぶん裏の
おじいちゃん家
だと思うよ

そういうところが
友紀のいいところ
なんだよ

仕事もひと段落
ついたし

友紀を旅行にでも
連れてってやるか

修一も行くだろ？

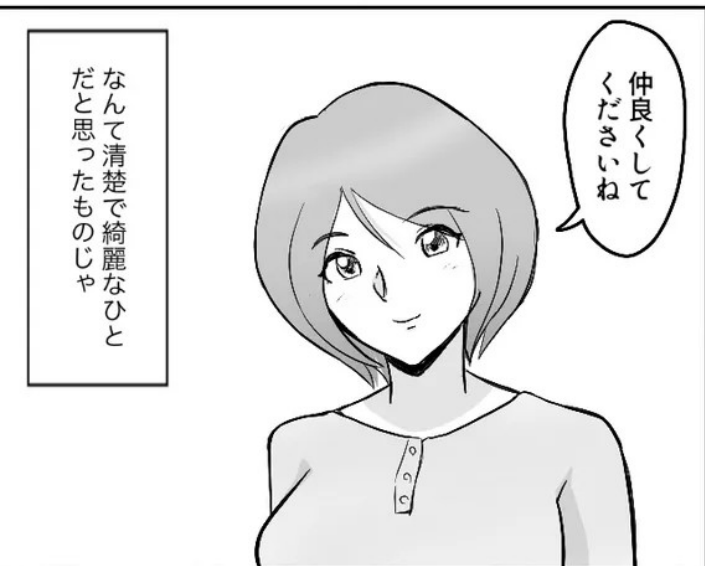
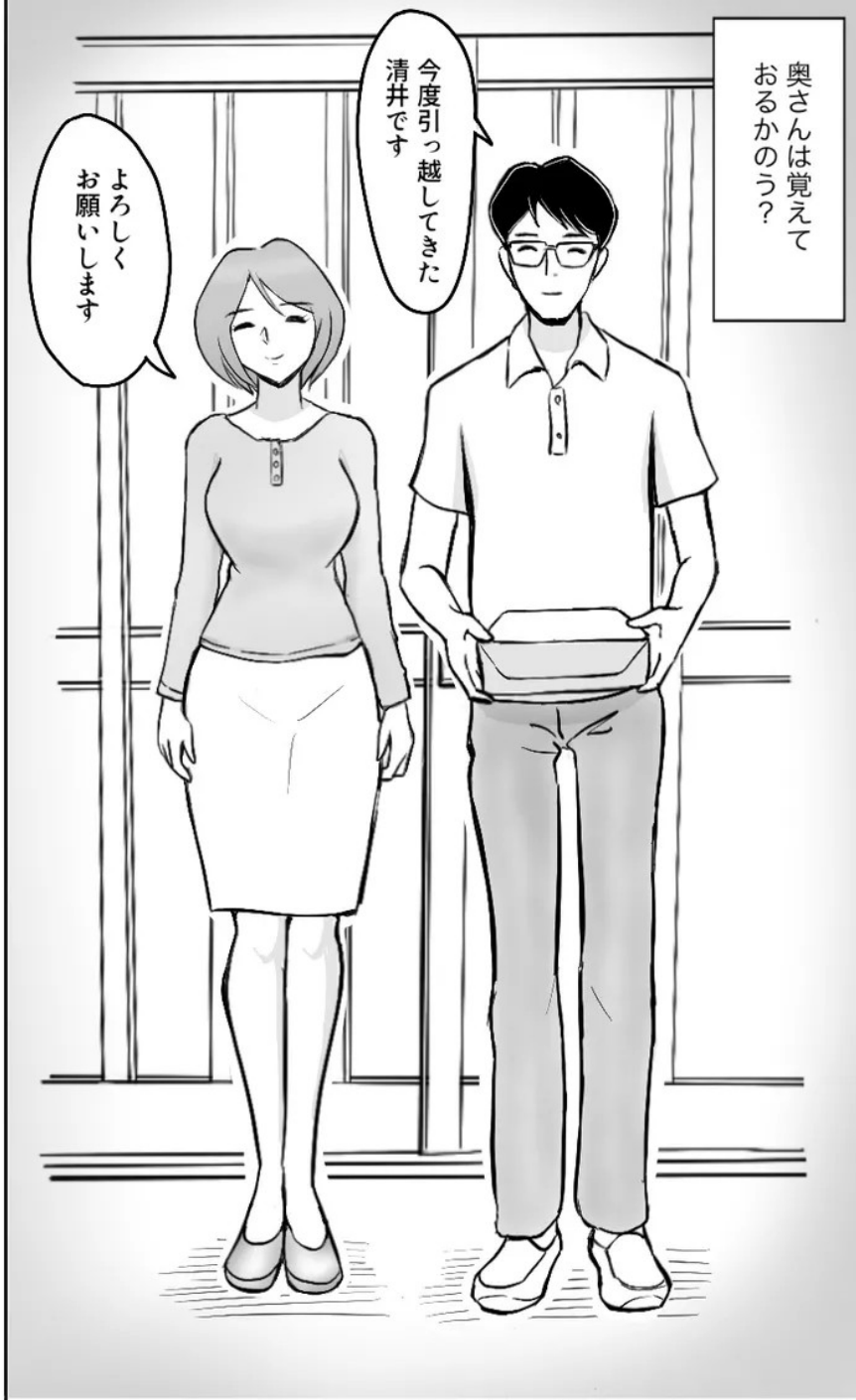
俺は行かないよ
たまには母さんと
新婚気分を味わって
きなよ

新婚気分か？





はじめてワシらが
出会った日のことを



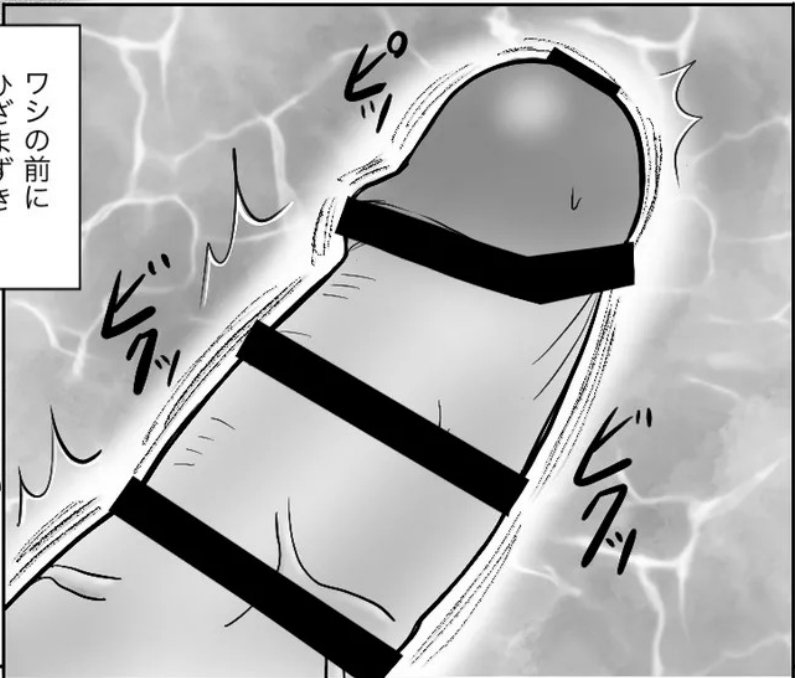
なんて清楚で綺麗なひと
だと思ったものじゃ





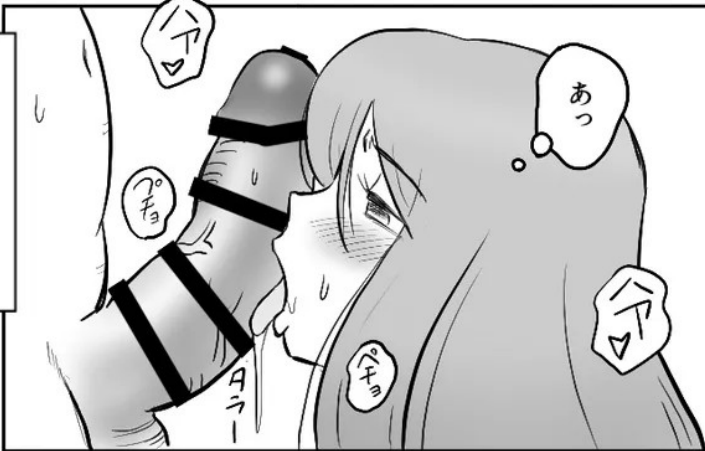
ほれ奥さん
しゃぶっているよ

ワシの前に
ひざまずき



わんこ

ワシのチ○ポを
おいしそくに

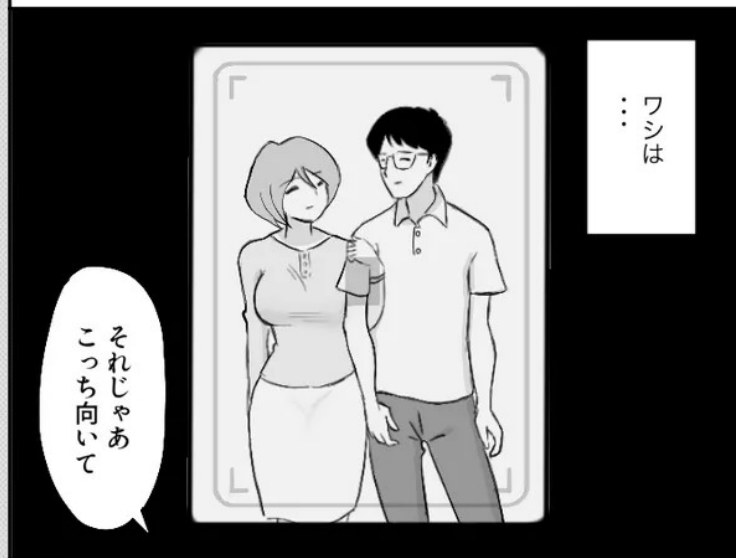


こんなうれしい
ことがあるか

そうだ引越しの記念に
新居前でお二人の写真を
撮ってあげましょう



しゃぶっているんじゃない





へー
そうだったんだ

この写真結婚して
この家に入居した時に
裏のおじいちゃんに
撮ってもらったんだよ



友紀の写真ばかり
撮りたがってたけど



おじいちゃん写真が
趣味だったから
いろいろ写真撮って
くれたもんだよ



あんな
おじいちゃんが
そんなことする訳
ないじゃない



母さんの？

変態

せっかく奥さんが
変態宣言してくれ
たんじゃ

私の方が変態
ということにな
ってるの？

なんで？

ワシは奥さんの
変態欲求を満たす
ために頑張るよ

じゅぽ

じゅぽ

変態

ワシのチ○ポ
欲しいか？

どうじゃ
奥さん

でも頭がハグって
もうどうでもいい

メチャクチャに
して欲しい





言葉にすればもっと
気持ちよくなるよ

あああ...



もうワシら変態同士
なんじゃから遠慮するな



どこに欲しい?

欲しい...



ホレ、チ○ポ握りながら
大きい声でもう一度

お...おチ○ポ

何を?

お...おチ○ポ

おじいちゃんの
おチ○ポよ!



念願のチ○ポの味は?

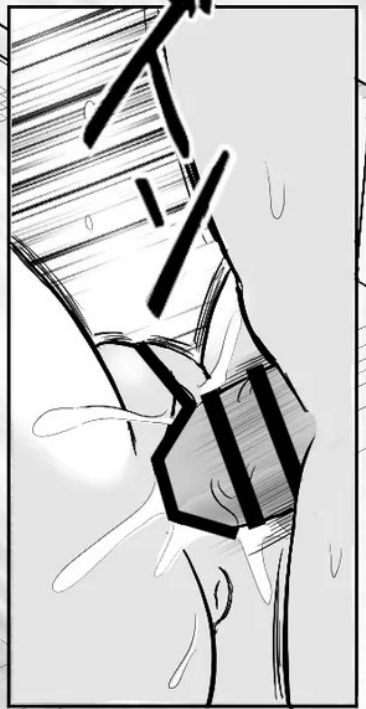
どうなんじゃ奥さん

はぁああアアアア

ズッ

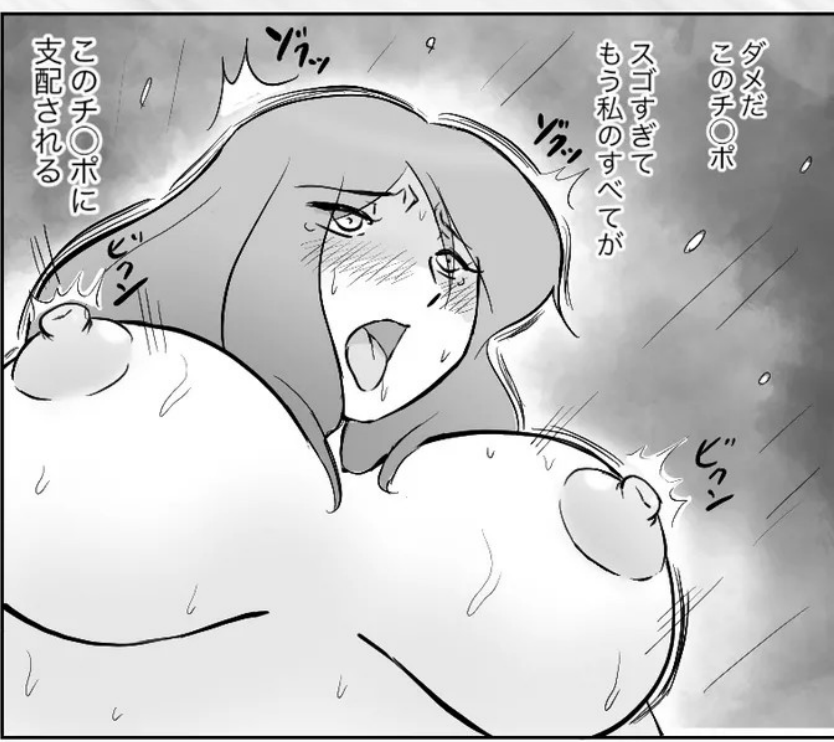
ズン

ズン



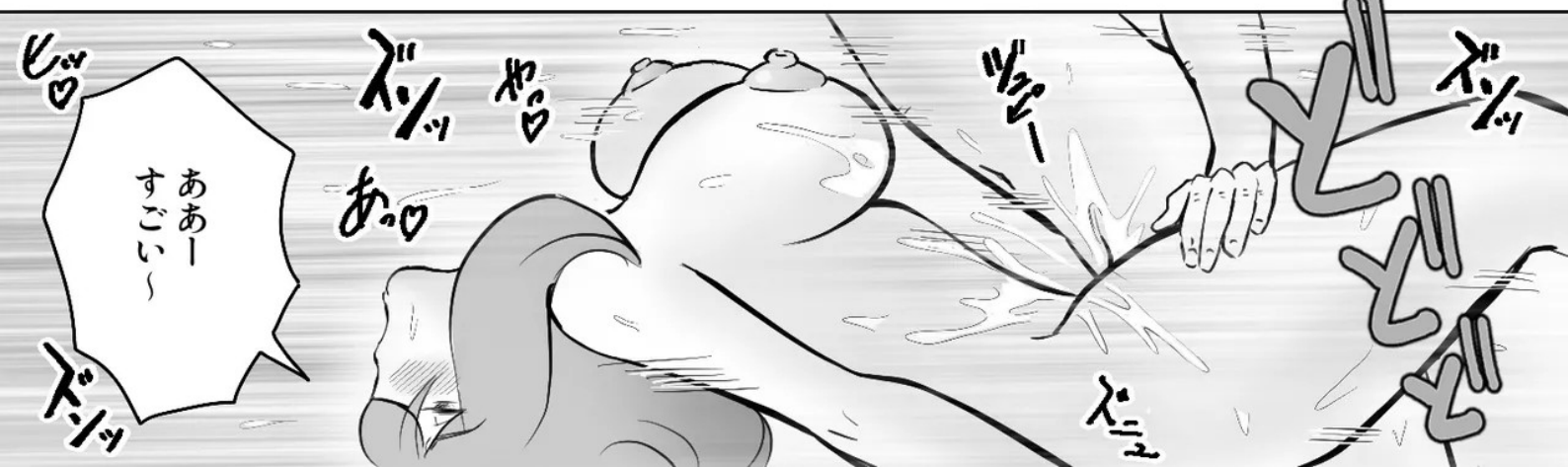
やあ!!

ズン



このチ○ポに支配される

グヌだこのチ○ポスゴすぎてもう私のすべてが

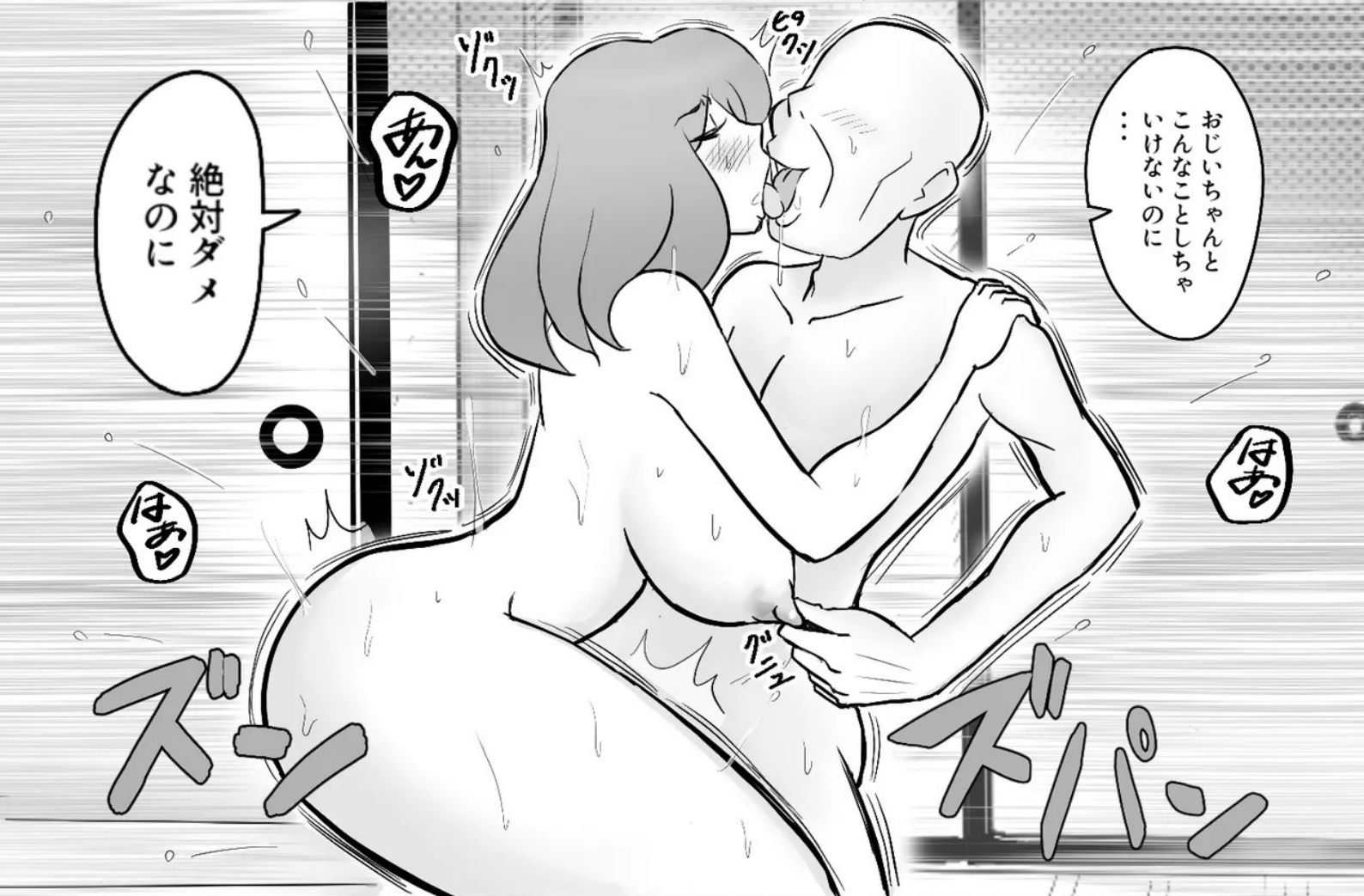
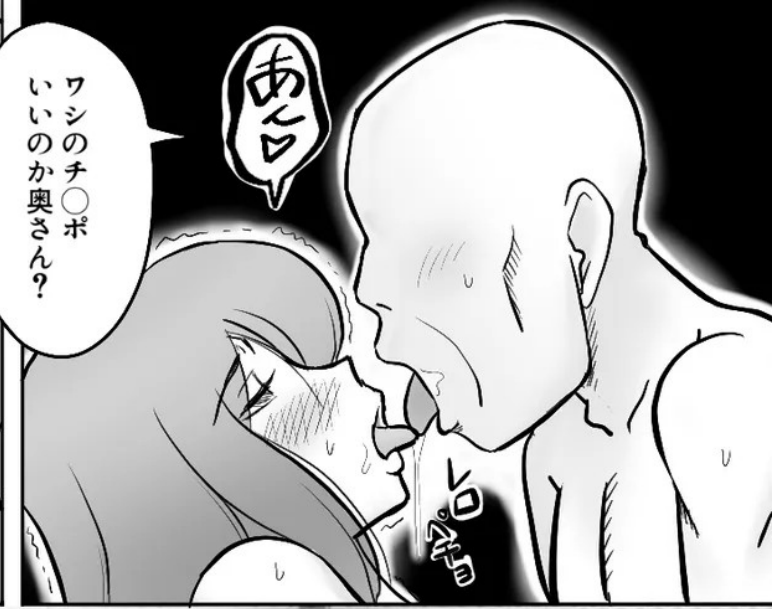


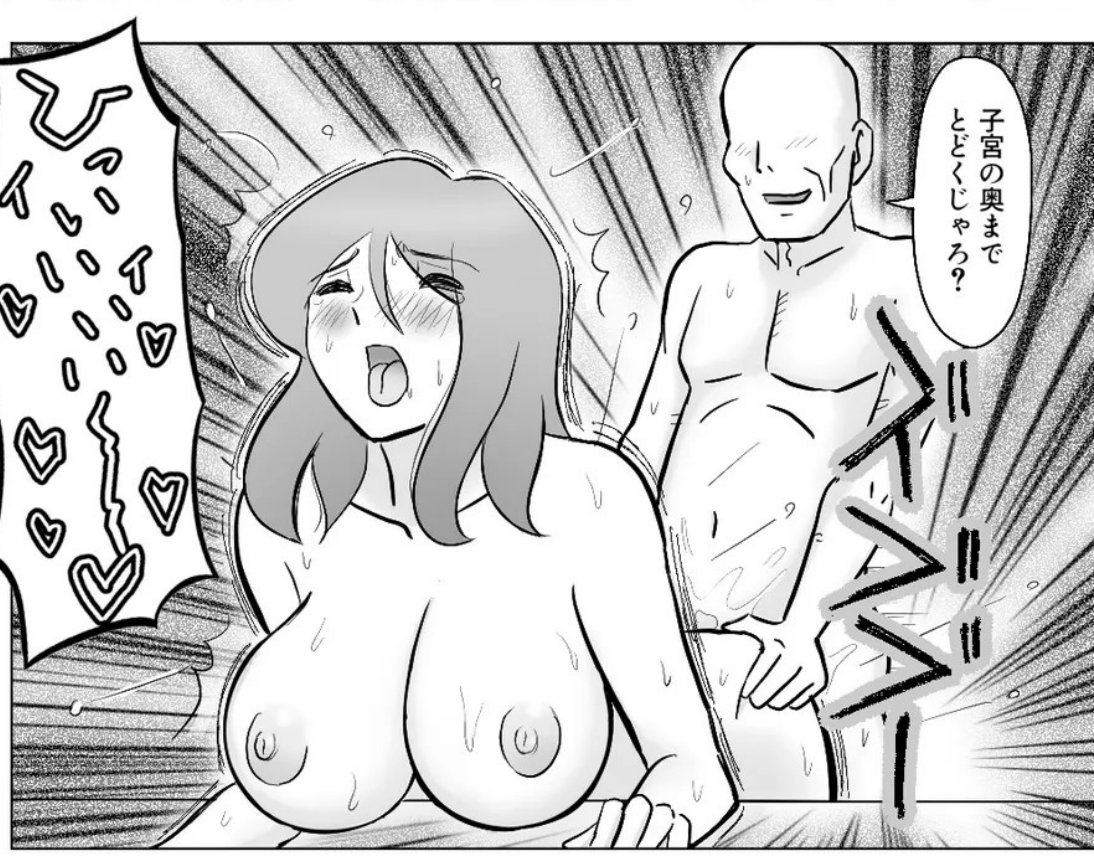
あーすごいー

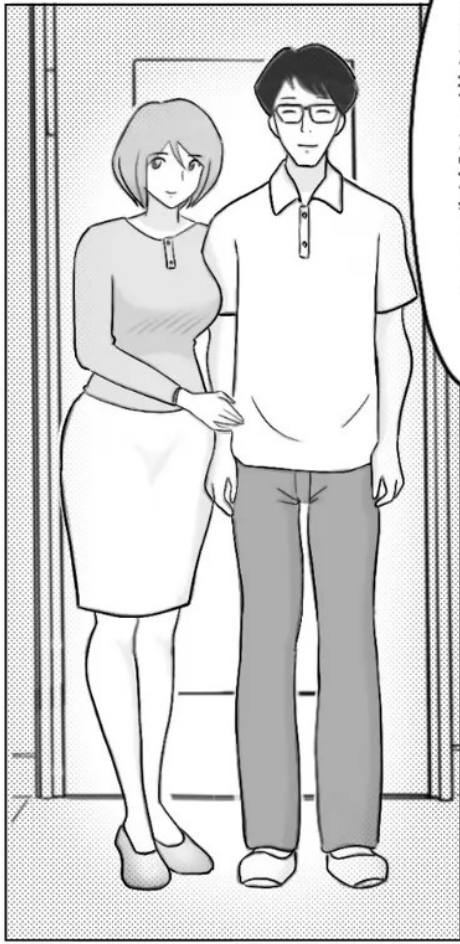
ズン

ズン

ズン







おぼえておるかの奥さん
はじめて会った日に
ワシが撮った写真じゃよ



やっ



誰も疑ったり
せんよ

どうせ先行き短い
ジジイのデカチ○ポ
割り切って使えばいい

ワシら...



ズ
ズ
ズ

ワシの
デカチ○ポと

奥さんの
熟したマ○コは
相性ピッタリじゃ

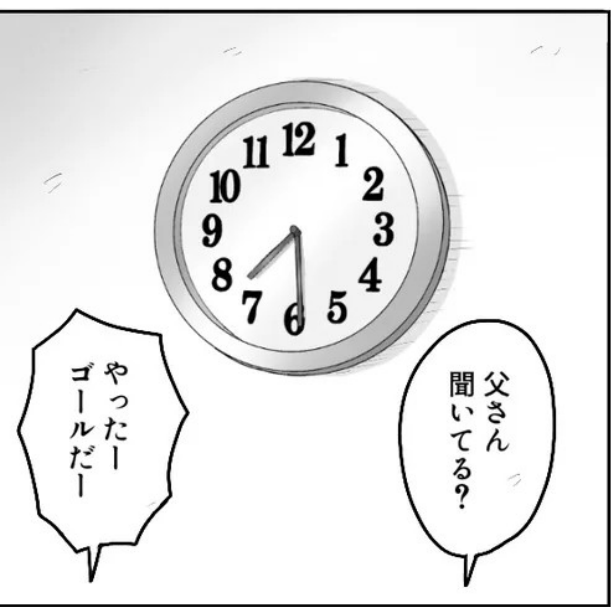


はあ

あれから十数年
清純だった奥さんも
こんな妖艶な
大人の女になったんじゃ

こんな清潔感しかない
旦那では今の奥さんを
満足させることは
できない

はあ





裕二さんには
見せたこと
ない

こんな顔で
セックス
している



こんな格好で
男を受け入れて

あああ



いいわああ
いいイイ

私は

ああ〜いい

おじいちゃんの
言う通り

おじいちゃん
すごい！

変態なのかも
しれない



何回イッとするんじや
やっぱり変態じやの
奥さんは

ズズ

ズズ

誰にイカして
もらうんじや

誰がイクんじや?

イクッまた
イッチャー!

友紀がイキます

おじいちゃんに
...

おあーおあー
おあーおあー
おあーおあー

ズズ



清楚

奥さんのおマ○コが
しめつけて離さない
このデカ○ンは
奥さんが変態呼ばわり
したチ○コじやぞ

そのチ○コが
いいんじやな!

いいー
死ぬほどいいー

あーあー

タラー

いっくっ
いっくっ
いっくっ

ズズ

ワシの変態チ○ポで
イキまくってる
奥さんはなんじや?

おじいちゃんと同じ
変態よ

変態マ○コで
イキまくっている
変態女です

やめまます

ズズ

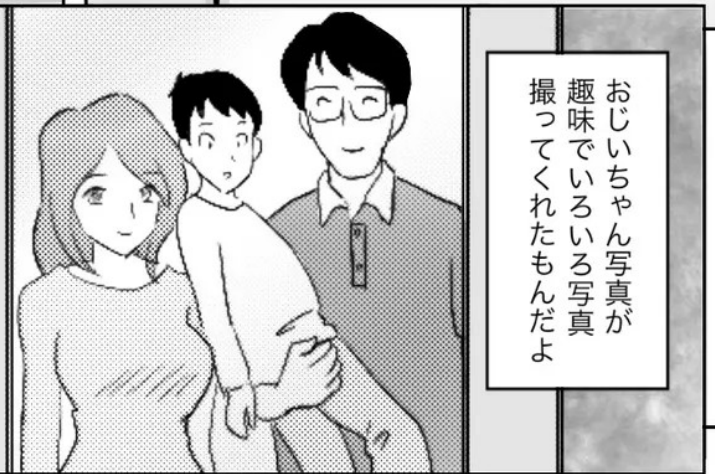
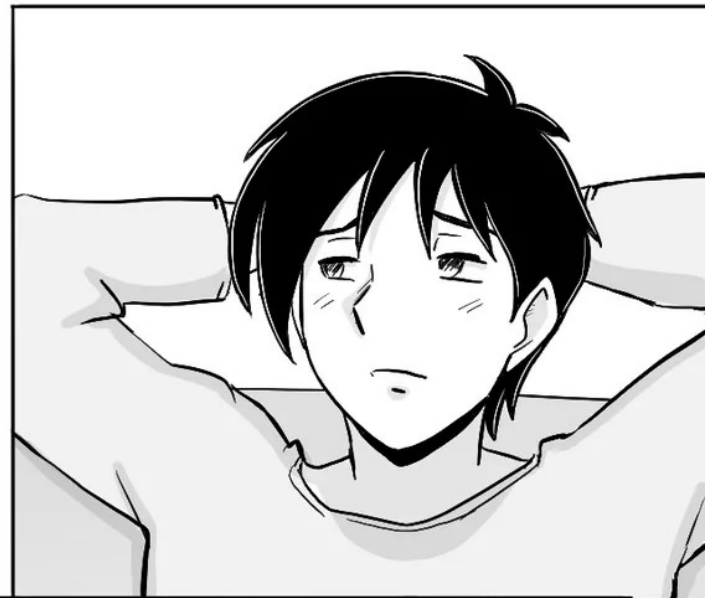
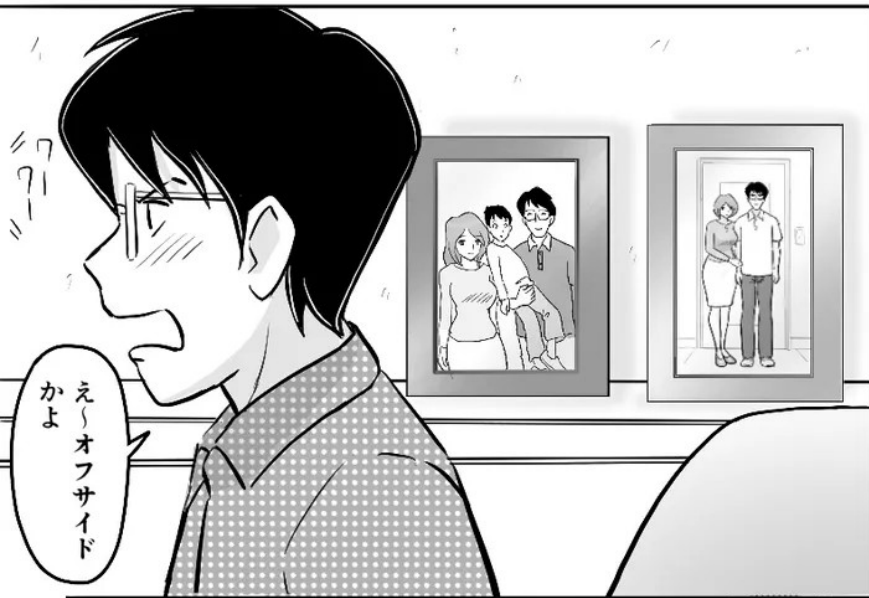
変態宣言

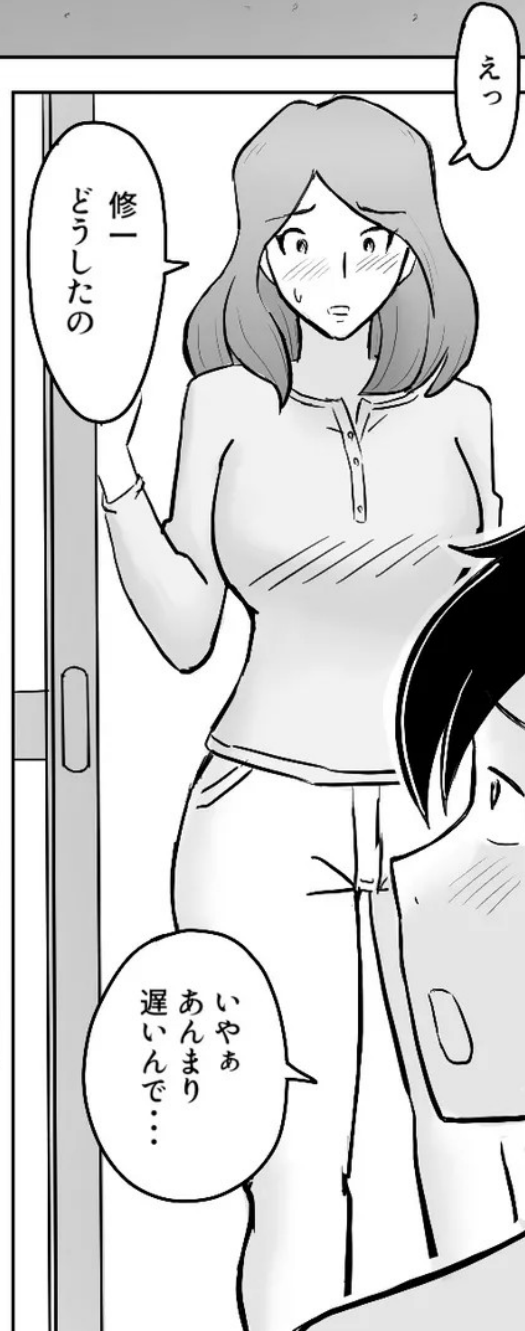
「アハハハ」
「アハハハ」
「アハハハ」

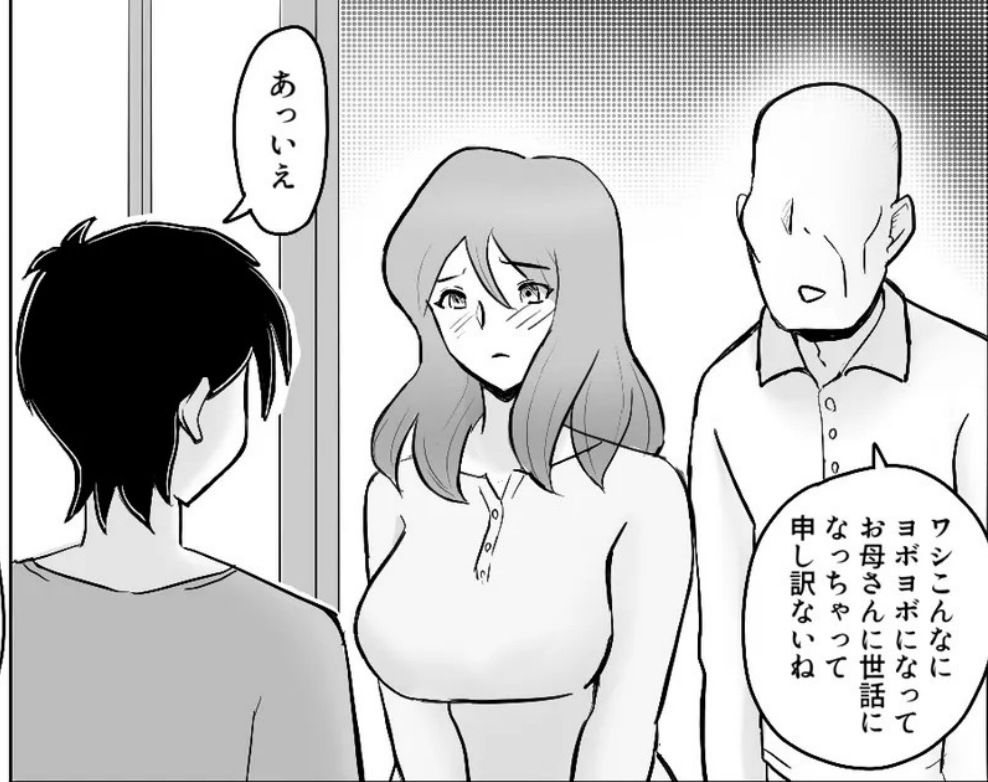


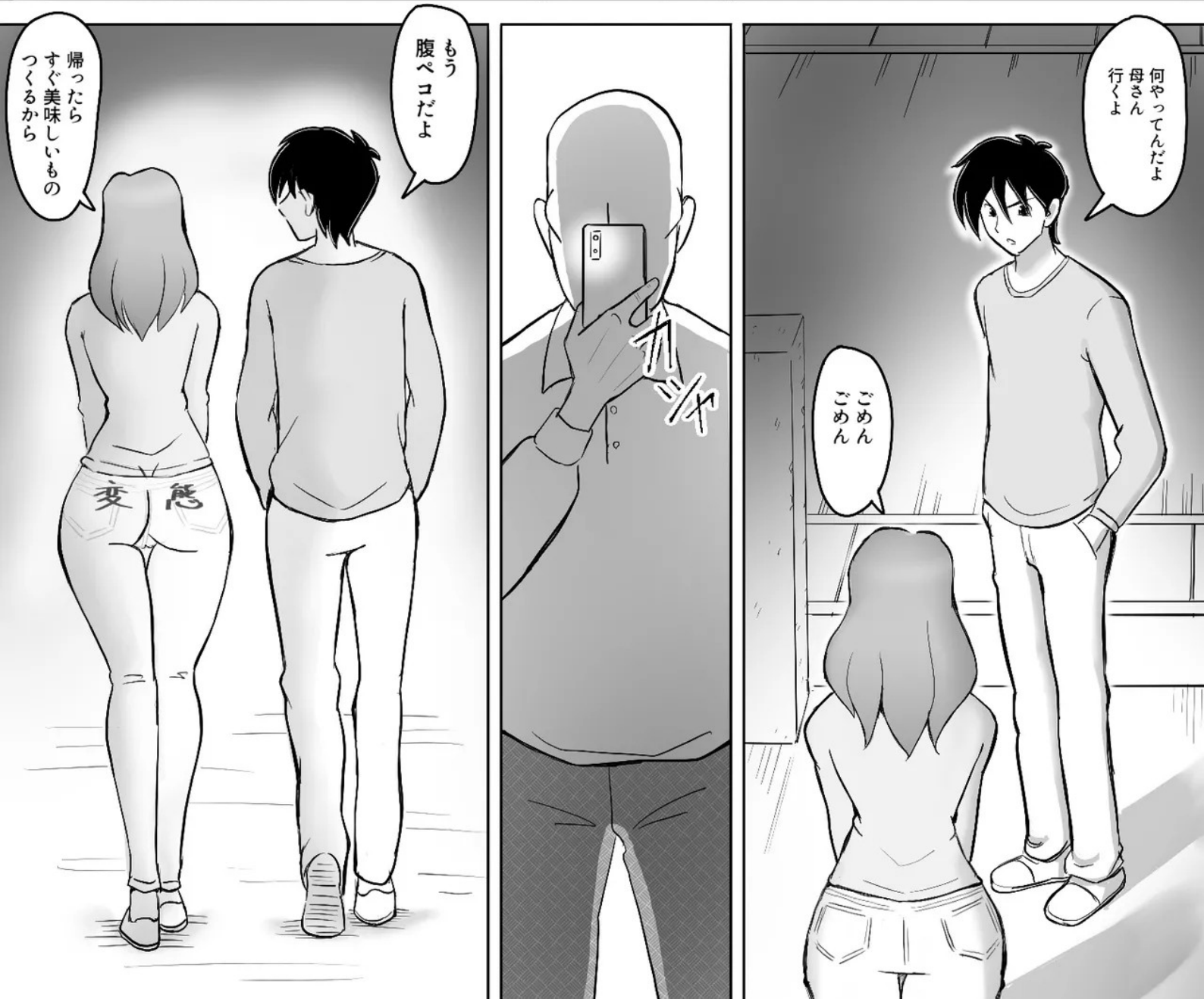
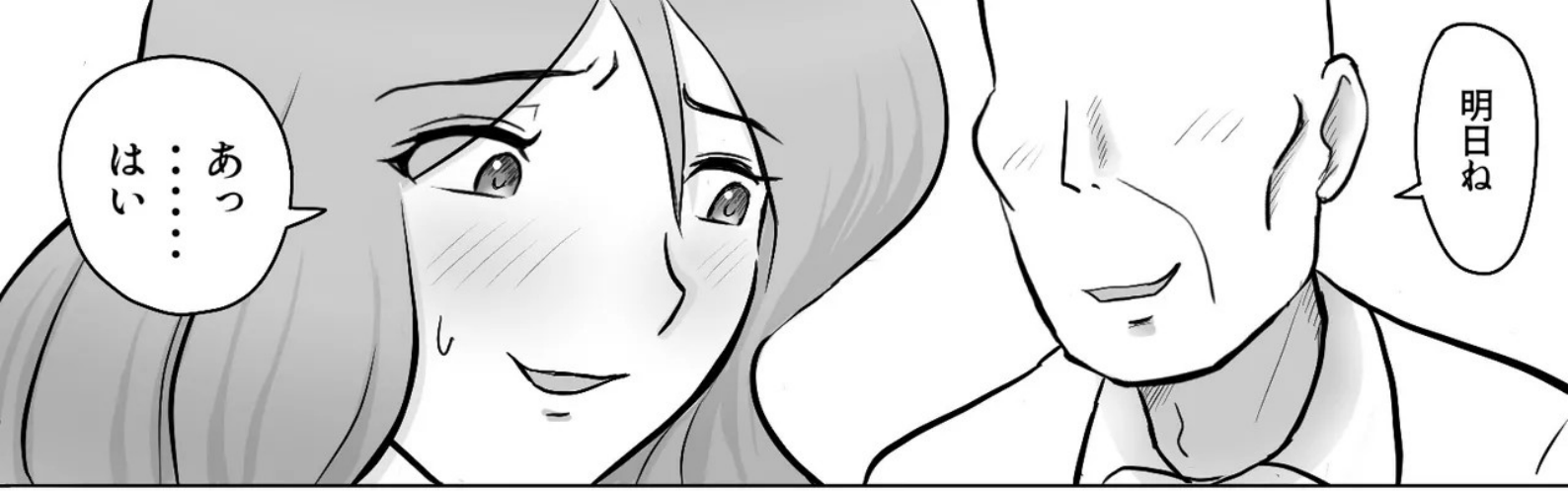
「変態アハハ」
「アハハハ」
「アハハハ」

「アハハハ」
「アハハハ」
「アハハハ」









半年後

それじゃあ
行ってくるね

行ってらっしゃい

あつ待って
ネクタイ
曲がってる

おつ
ありがとう

朝から
仲がいいね

清井さんの奥さんのお
おかげじゃやお礼
言っといてくれんね

駅まで一緒に
行くか？

あの後おじいちゃんは
少しずつ元気を取り戻し
痴呆もあまり進んで
いないようだった

おじいちゃんたいぶ
元気になりましたね

ああ

イキニヤン
イキニヤン

クヨクヨもして
られんからね

僕ら家族は相変わらず
仲がよく

母さんは今も
家族や他人のために
一生懸命働いている

僕は少し母さんとお
おじいちゃんの関係を
疑っていたが

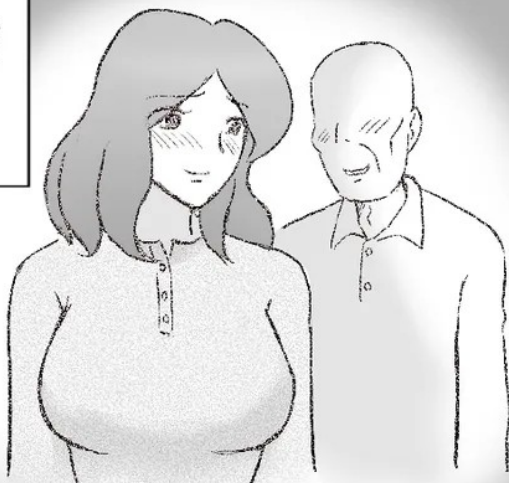
じゃあ
行ってきます



どつやら思い過ぎ
だったようだ

らってらっしやら

でも…
あの時の
あの感じは
……



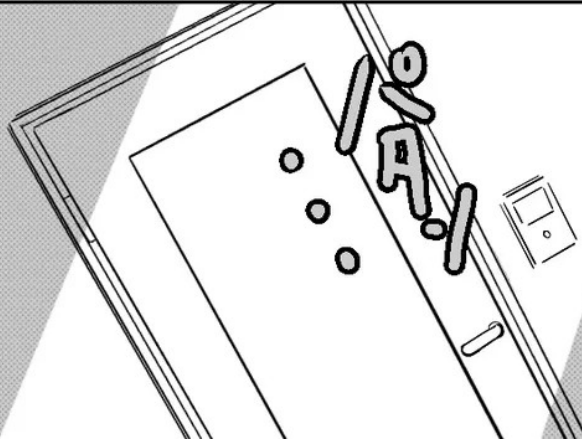
どうした修一
行くぞ

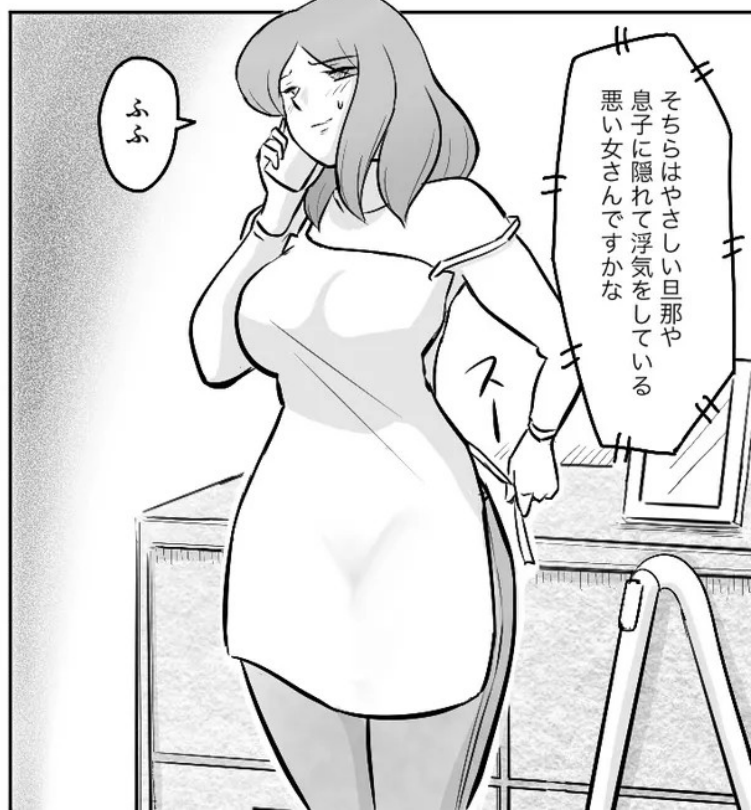
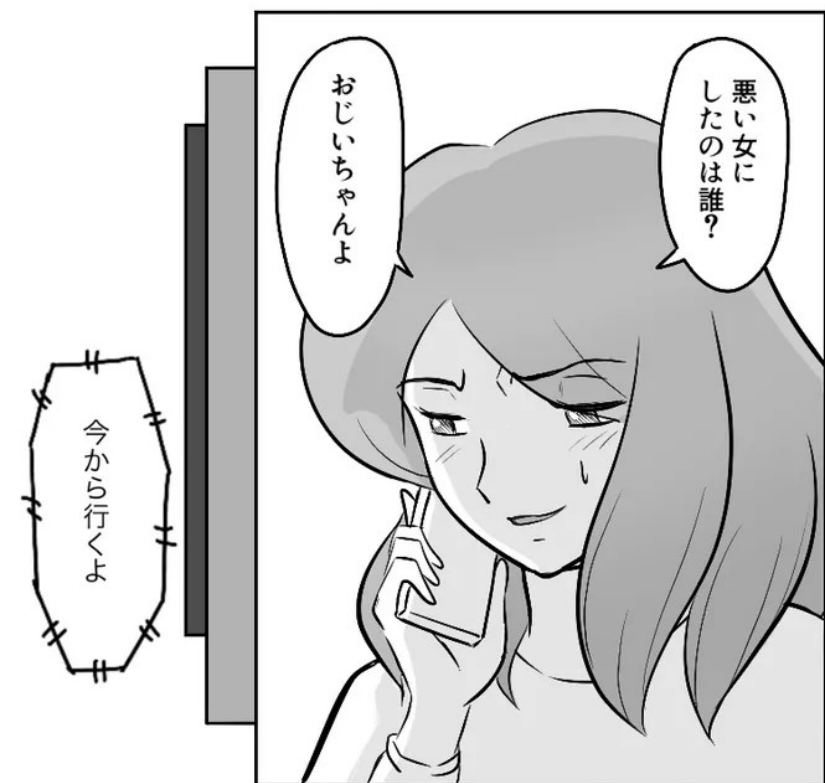
イヤ
まさかね…

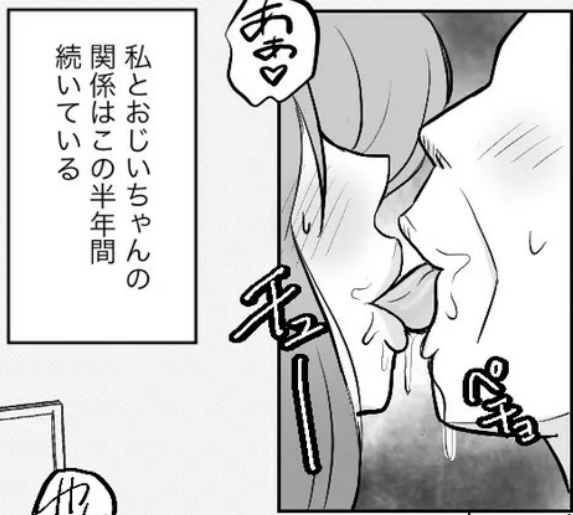


…
あんなおじいちゃんと

…
ありえないよね







私とおじいちゃんの
関係はこの半年間
続いている



変態奥さん



こんなエロ下着着て
待ってるなんてやっぱり
変態じゃな奥さんは

おじいちゃんが着て
待ってろって
言ったんでしょ

はあ♡



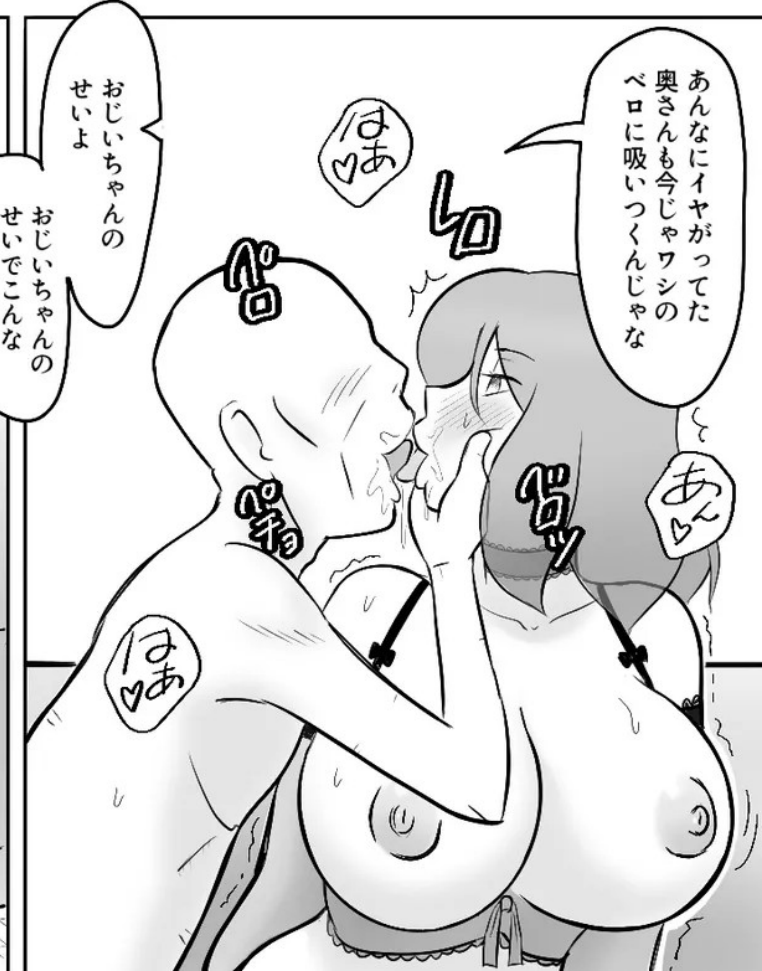
どうかしてる



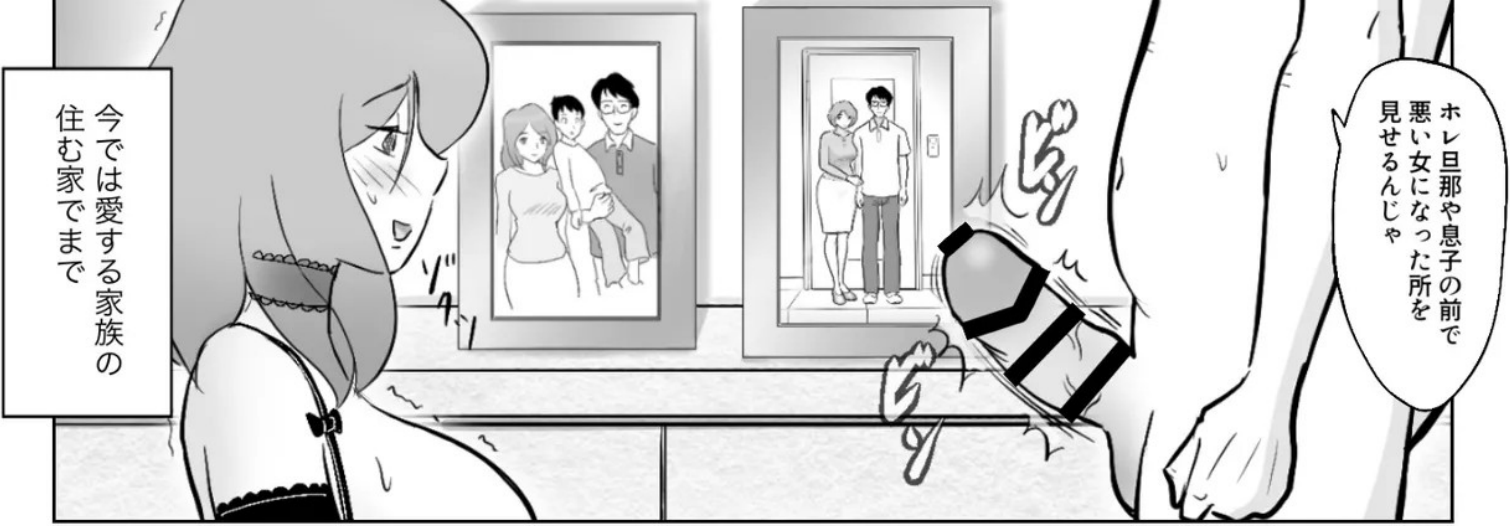
それじゃあ
悪い女になった
証拠を見せて
もらうかの

おじいちゃんの
せいよ

おじいちゃんの
せいでこんな
悪い女に…



あんなにイヤがってた
奥さんも今じゃワシの
ペロに吸いつくんじやな



今では愛する家族の
住む家でまで

ホレ旦那や息子の前で
悪い女になった所を
見せるんじゃない



おじいちゃんと
こんなはしたない
マネをしている

おじいちゃんが
こんな女に
したんでしょう
ああ〜すごい

家族の写真の前で
よくおいしそうに
チ○ポをしゃぶれる
ものじゃない



そう、私はもう
おじいちゃんと
一緒に快樂を…

ある訳
ないじゃない
おじいちゃんに
仕込まれたん
だから

玉もしっかり
しゃぶるんじゃないぞ
旦那の玉しゃぶった
ことあるのか



むさぼるような女に
なっている

ああ感じる
お口がおマ○コに
なつたみたい

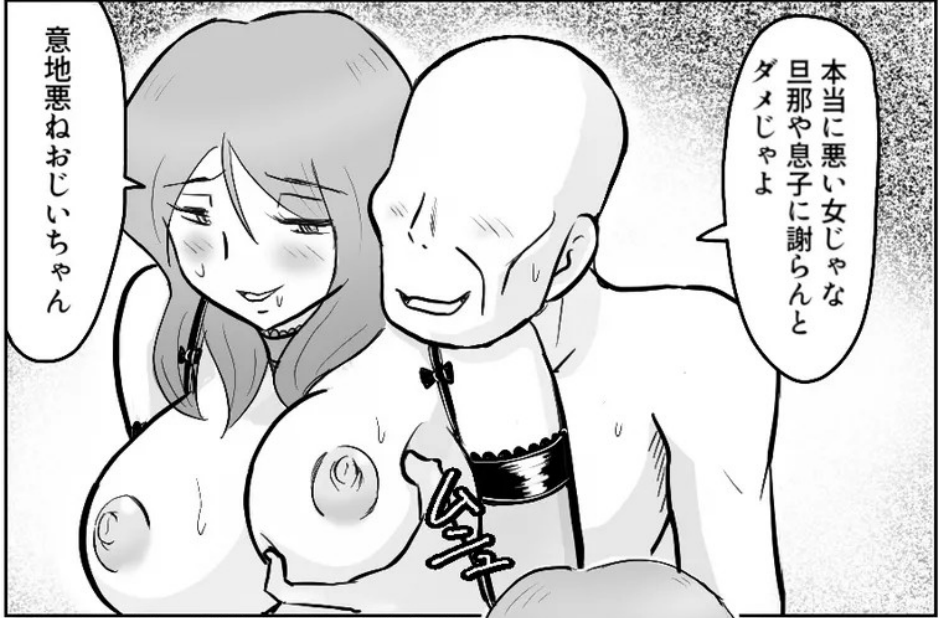
それ!
どうじゃ



ワシは旦那より奥さんの本性を知っておるんじや

ピキキ

それが興奮するんじやろ



意地悪ねおじいちゃん

本当に悪い女じゃな旦那や息子に謝らんとダメじやよ



ワシが旦那や息子にかわってお仕置きしてやる

すっかり変態プレイ楽しみおって旦那や息子に悪いと思わないのか

ああ、いいおじいちゃんもって叩いてー

ごめんなさい裕二さん修一スケベな女でごめんなさい

そのいやらしい尻を突き出すんじや

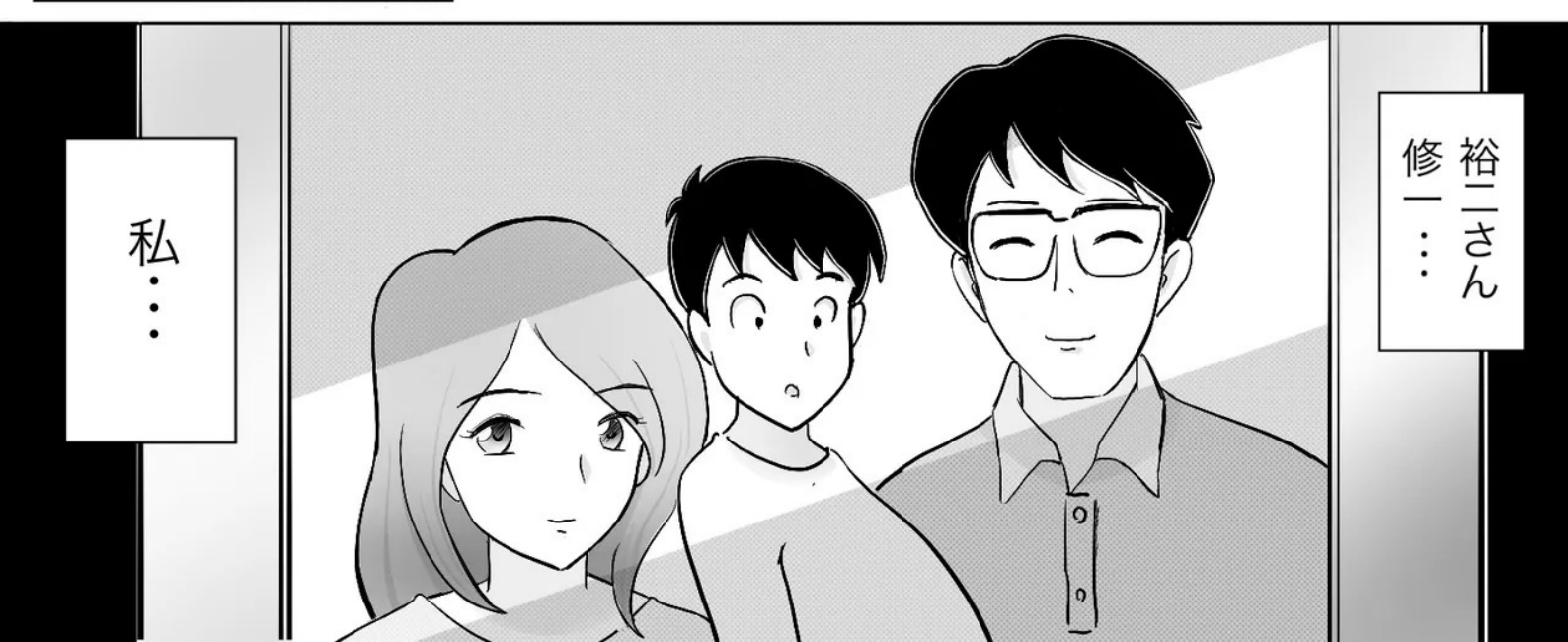
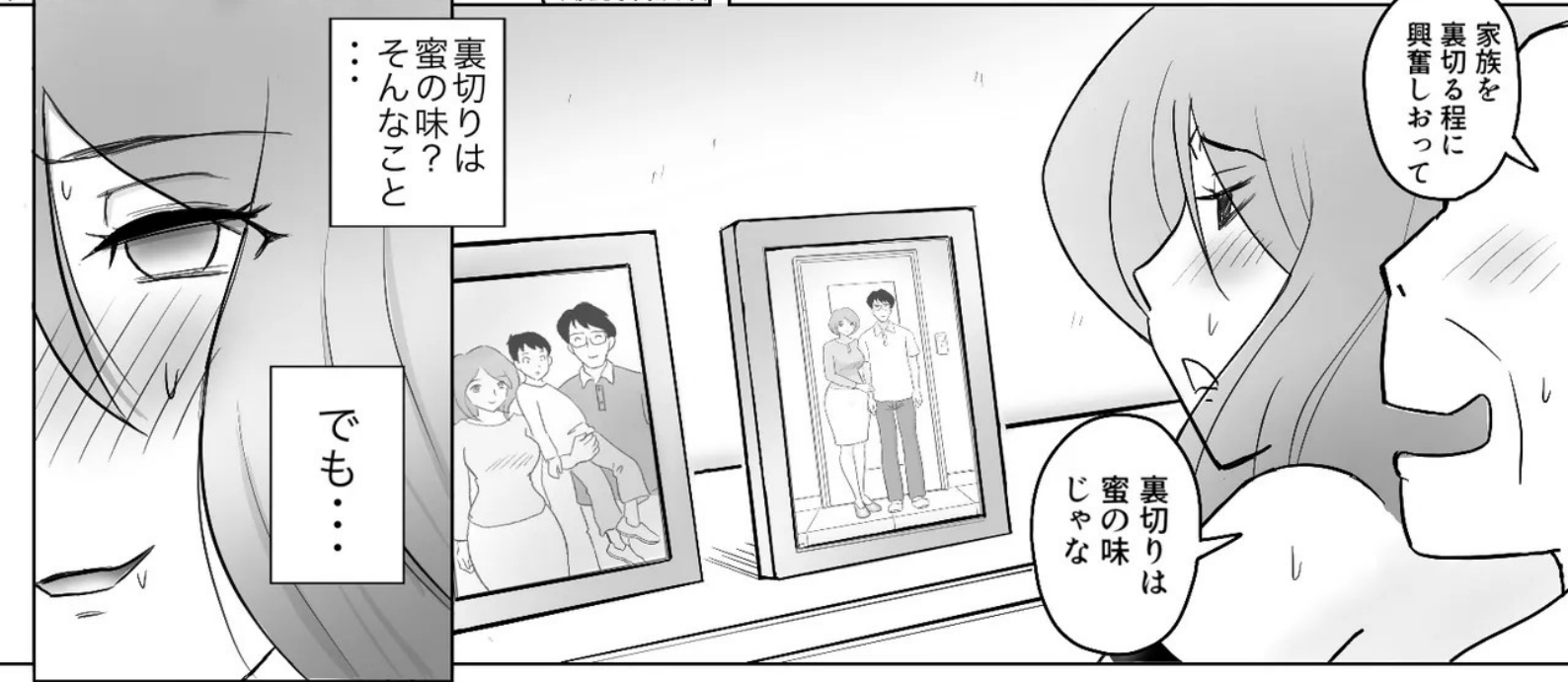
ズキ

ズキ

ノノ

ノノ

ノノ



この半年間
あなた達に隠れて
昔の自分なら
目を背けるような事を
おじいちゃんに
していたの



欲しいじゃろ
自分でお尻の穴
ほぐしておまんじょ

最初は嫌だった
嫌だったはずなのに

あっあっ
あっあっ

あっあっ
あっあっ

今ではお尻の穴も
おマ○コも...



来て！
精児さん

おじいちゃんを求めて
しまっていた



だんだん自分自身も
知らなかった自分が

友紀の大好きな
穴に入れるよ



これからも
変態同士



仲良くやって
いこうな奥さん

ええこれからも
友紀に



おじいちゃんの
精子

たくさん
ぶっかけてえ



私はもう

おじいちゃんの
精子

最高

戻れません

あの雑誌の



女性のように

さあ仕上げに
変態投稿マニア達が
泣いてよろこぶ
変態写真を撮ろうな

どうじゃ奥さん
興奮するじゃろ

あんっそんな
ダメダメ

おじいちゃん絶対
目線は入れてね

わかつとるよ
奥さんがド変態女
なのはワシと奥さん
だけの秘密じゃ

ああ〜友紀の…
友紀のいやらしい
姿…



近隣人妻 Y子さん

投稿者 たそがれ精児

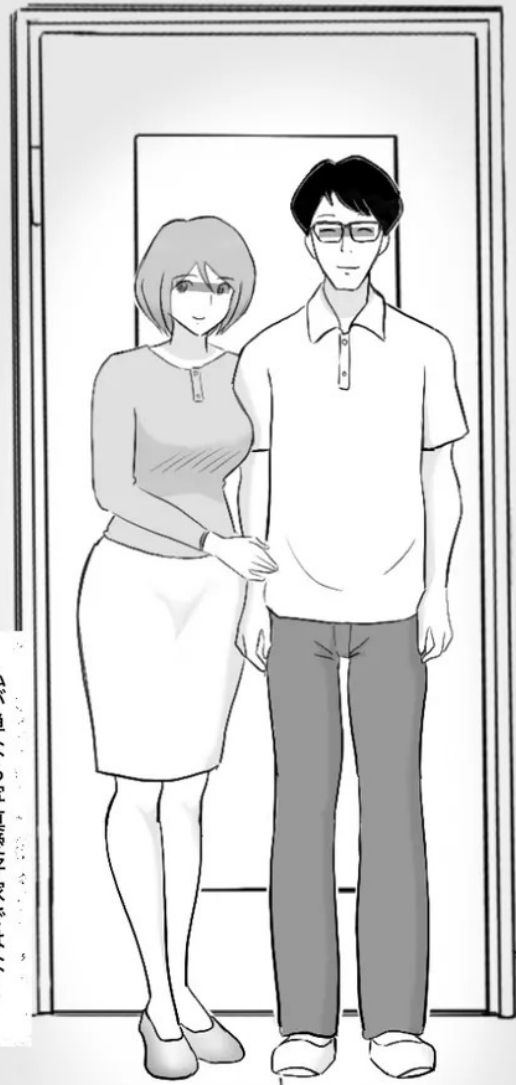
「ほら窓の向こうの奥さんの家に旦那と息子が見えるよ」
「まさか自分の妻や母親が隣のボケたじいさんのチ○ポをしゃぶっているとは思ってないだろうね」
「ああやめて言わないでおじいちゃん」
「すっかり悪い女になってしまっておって」「おじいちゃんのせいよ、おじいちゃんのせいで…」
今から十数年前裏の新築物件に新婚夫婦で引っ越してきた奥さんです。引っ越しの挨拶に来た時私はその美しさと清楚さに目を奪われました。そして彼女は歳を重ねるごとに清楚さに妖艶さを兼ねそなえた熟女へとなっていったのです。十数年後美人奥さんはとあることをきっかけに変態投稿写真マニアである私と関係をもってしまったのです。私は長年つちかってきたマニアの変態プレイで旦那とのいとなみではありえない快楽を奥さんに味わわせました。そして今彼女は私の股間にしゃぶりつきメスとして悦びを感じはじめています。

隣家の旦那や息子を気にしながらの変態行為にY子の背徳淫欲は増していきます



私のデカチ○ポをアナルで受け入れ目がとぶほどイキまくるY子。十数年後まさかこんなことになるうとは思っていませんでした。

入居時私が記念に写真撮影



私が単なる写真愛好家ではなく変態投稿写真マニアとも知らずに初々しい姿を見せる新婚夫婦

「さあ奥さんととっとと脱ぐんじゃよ」旦那や息子がいない昼間私とY子は彼女の愛する家族の家で背徳行為におよびます。「自分の家なんかでできる訳ないじゃない」それがY子が最初私に放った言葉でした。しかし今では愛する家族を裏切る行為に途方もない背徳欲情を覚えてしまっているのです。彼女はおずおずと下着を脱ぎ私の前にひざまずくとデカ○ンに舌を這わせはじめます。

家族団らんの場所に変態じじいに身をさらすY子



ああ〜おじいちゃんのチ○ポなんてすごいのです

「どうじゃデカ○ンの味は？」「そんなこと聞かないで」「言葉にすればもっと気持ちよくなるよ。どうなんじゃ？」「お、おいしい、おじいちゃんのチ○ポとってもおいしいわ」自分の言葉に興奮したY子は一心不乱に私のデカ○ンをしゃぶります。そして私の精子を浴びながら恍惚の表情でイキ果ててしまいました。

家族よりもチ○ポ、Y子の顔がそれを物語っているのです

私の精子を浴びながらイキ果てたY子に「下の口にも欲しいんじゃろ」とデカ○ンをY子のおマ○コにすりつけたずねます。「意地悪しないでおじいちゃん！は、はやくお願い」「わかった、わかったよもうすっかり淫乱女じゃな」デカ○ンをおマ○コに突き入れながら侮蔑の言葉を浴びせても「ああ〜すごいおじいちゃんすごいオ〜」と悦楽の声をあげてしまいます。ここが愛する家族の団らんの場所であることも忘れてしまっているのです。



この日は朝からさんざん私の肉棒でおマ○コをかき回され目もうつろになったY子を外に連れ出しはじめての露出プレイを経験させます。「無理、そんな外でなんか無理よ」やっと我に帰ったY子は露出プレイを拒絶しますが「今日も朝から奥さんがイキっぱなしでこんな時間になったんじゃよ、早く帰らないとまた息子に疑われるよ」あきらめたY子は周囲を気にしながら恐る恐るコートのボタンをはずしはじめます。しばらくするとY子の肌は赤らみはじめ顔はみるみる恥辱で高揚したメスの顔に変わっていくのです。「もうおマ○コびっしょりじゃないかあんなに嫌がっていたのに体は正直じゃな」「そんな、なんで、どうして」まじめ一筋で生きてきたY子は自分の中の淫欲さに身を震わしているのです。

さっきまで拒絶していたのに今はもうメスの顔だな奥さん



Y子の露出アクメの乱れ方は尋常ではありません

しばらくの露出プレイの後気持ちが高まったY子に「さあこれから心配する家族のいる家に帰るかワシの家に戻りまたおマ○コをかき回されたいかどっちにするんじゃ」「ああ、そんな、こんなじゃ、家に帰れないわ。お、おじいちゃんの家……」「はっきり言ってごらん」「おじいちゃんの家で私を、私をめちゃくちゃにしてください」家に連れて帰ってからのY子がメスそのものになっていたのは言うまでもありません。

「どうだったね？家族にはバレんかったかね？」
Y子のお尻の穴にアナルビーズを仕込んで昨日の
夜から朝まで過ごさせました。「もうこんなこと
させるのはやめて家族の前でこんなこと地獄だっ
たわ」「だったら自分で抜けばよかったんじゃよ。
奥さんのことだそんなことを言いながらケツ穴快
楽を楽しんでいたんだろう」「そんなこと…」
「どれ、脱いで見せてみるんじゃ」



家族の前でどんな顔して
過ごしてたんじゃ奥さん



遠慮しないでビーズ
抜くんじゃよ。ワシら
変態同士なんじゃから



「ホレ見るやっぱりおマ○コずぶ濡れじゃないか。昨日
からずっと濡れっぱなしだったんじゃろ」「いや！恥ず
かしい」「家族や世間は騙せてもワシみたいな変態は変
態女のことはよーくわかるんじゃ。さあビーズ引き抜い
て見せてみい」「ああ～くやしい」Y子は恥辱と悦楽の
表情でアナルビーズを引き抜いていきました。

Y子に下品に大股開きさせてお尻の穴を
愛撫しながら「どうじゃ本当は興奮して
いたんじゃろう？」「ち、ちがうわ」
そのこたえと同時に私は指をアナルの奥
深く突きさします。「ヒィ～ああ～ダッ
ダメ～」そしてその指を2本、3本と増や
していきY子のお尻の穴をかき回し続け
ます。すると段々と素直になってきた
Y子は「ああ～認め、認めるわ本当は
自分でも嫌になるくらい興奮していたの。
早くおじいちゃんの家に行ってお尻を責
めて欲しかったの～」と本心を打ち明け
おマ○コから大量の潮を吹き出したので
す。



こんな格好ワシにしか
見せられないじゃろう

Y子との出会いから十数年、Y子は夫や息子のためそして私などの他人のためにまで自分を犠牲ににしてかがいなく働いてきたのです。私はそんなことではいけない「奥さん自分のために生きるんじゃ！」と心の中で思っていました。そして私は決心したのです。彼女に女としてのよろこびをプレゼントするのだと。それこそが彼女が自分自身のために生きることなんだと思ったのです。そして今Y子に女としての喜び、いやメスとしての悦びを与えることができ一人の女性を救えたことに感無量の思いであります。しかし変態愛で結ばれた二人とはいえ彼女には愛する家族がいるのです。Y子にはその愛する家族と幸せになって欲しいと思っています。私は涙をのんで日陰の身になり彼女を支えることを決心しました。「Y子よ、いつでも女としてメスとして家族には見せられない悦びを得たい時は私のもとにくるんじゃよ」と言ってあげたいのです。



今でもY子をはじめて撮影した時の胸のときめきは忘れられません。



Y子と旦那を撮影したこの場所で今Y子の隣には私がある。Y子に出会って十数年後やっと二人は結ばれたのです。

これからも私は老齡の身にムチを打ち彼女を性の桃源郷にみちびいて女に生まれたことを後悔するほどの肉欲快楽を与えてあげたいとおっておる次第です。それではサークル会員の皆様も風邪などひかぬよう体をご自愛下さいませ。

最後に一句

変態を

つらぬく先に

愛一つ

詠み人

たそがれ精児



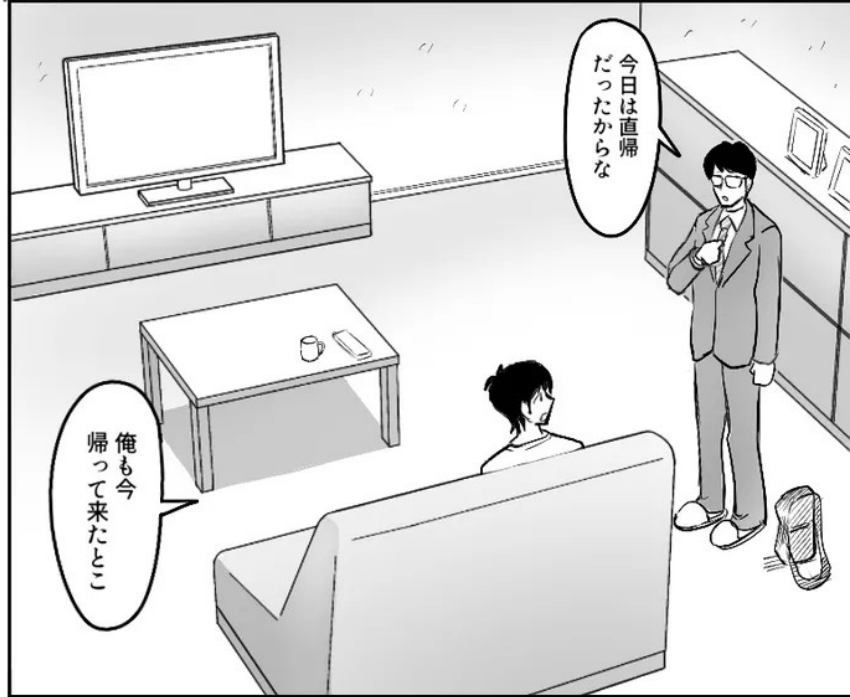
ただいま

おかえり
父さん
早かったね



あれ
友紀は？

まだ帰って
来てないよ



今日は直帰
だったからな

俺も今
帰って来たよ



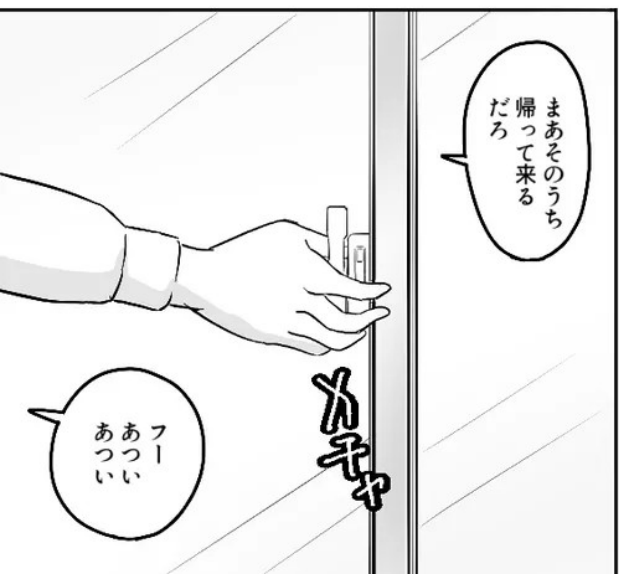
おじいちゃん元気に
なったからもう行って
ないって言うってたけど



もうおじいちゃん家
行ってないんだろ？

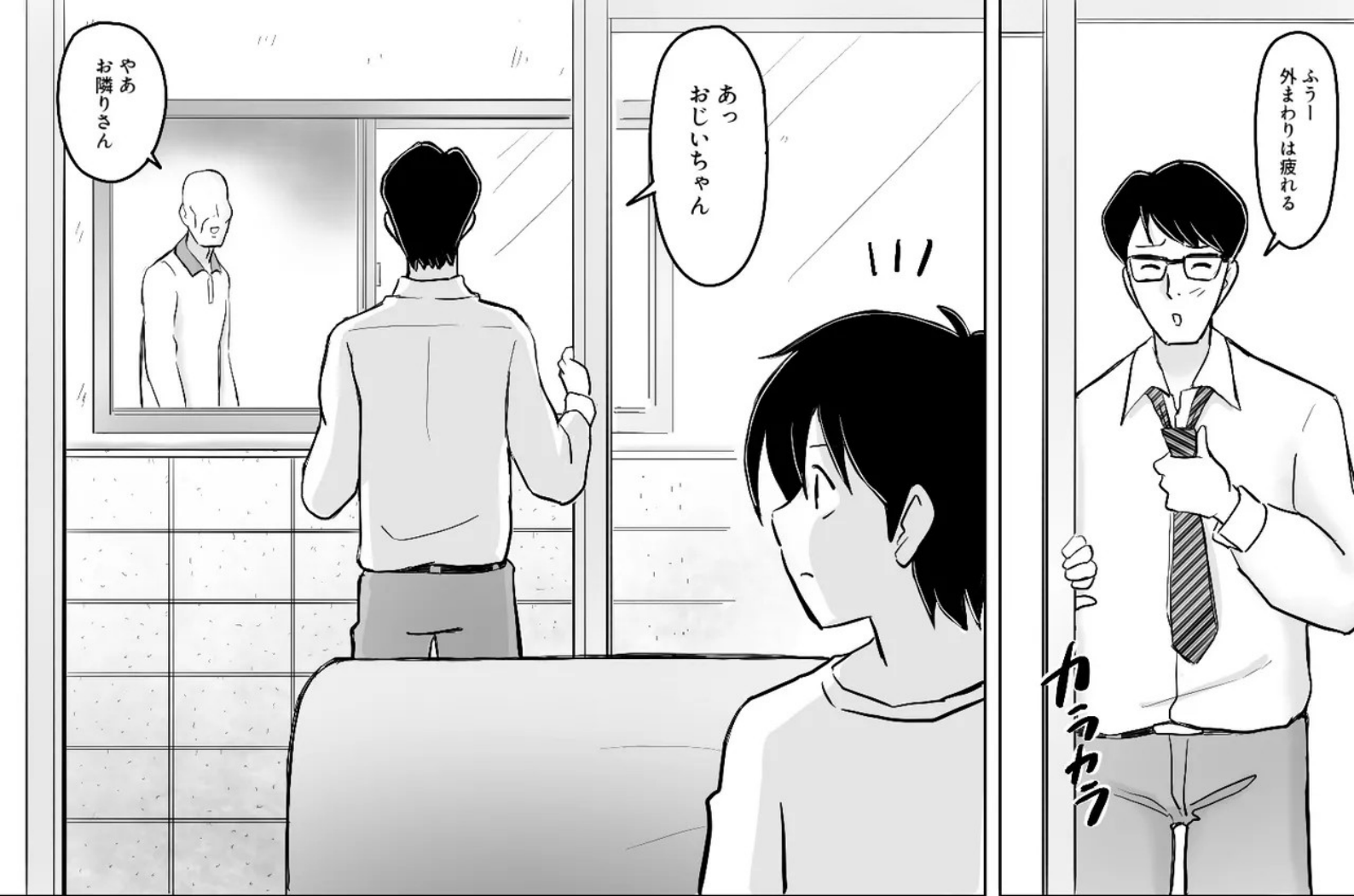


なんだせっかく
早く帰って来た
のに



まあそのうち
帰って来る
だろ

フー
あつい



精児と友紀 交際半年記念
愛の軌跡写真展

もしやどこかで
浮気なんて...

旦那さんもちやんと
奥さんかまって
あげなきやいかんよ

誰かに寝取られたら
大変じゃよ

ハハ、友紀なら
大丈夫ですよ

信頼
してますから

早く♡

びんご♡

おじいちゃん♡

あぁ♡

まだ♡



「おじいちゃんうちのY子そちらにお伺いしてませんか？」窓越しにY子の旦那に話かけられます。「Y子ならワシの隣でアナルにパイプを突っ込まれて喘いでおるよ」とも言えず、「いや今日はうちには来てないよ」とこたえます。ヘッドホンをしたY子は私と旦那が話をしているとも知らずにケツ穴快樂の淫夢に漂います。「そうですねかどうもありがたうおじいちゃん」旦那は旦那で寝取り男に感謝している始末です。この後のこの動画を見せながらのプレイでのY子の興奮はすさまじく「ひどい、ひどいわ、おじいちゃん」と私を責めますが今までもよりもさらに背徳欲情をむさぼり始め「たまらない、たまらないの〜スゴイ〜いいの〜」と半狂乱で何度も私のデカ○チンでイキはてたのです。



僕の自慢の母さんが

ボケたふりした

近所のおじいちゃんに

寝取られる

投稿者

矢場井精児

END

あとがき

買っていただきありがとうございます。
二作目になります。なかなか絵が上手く
なりません。これからも頑張りますので
よろしくお願いします。

僕の自慢の母さんが
ボケたふりした
近所のおじいちゃんに
寝取られる

投稿者 矢場井精児

96ページおよび107ページにてみんちりえ様の
背景素材を使用させて頂きました。ありがとう
ございました。

みんちりえ(<https://min-chi.material.jp/>)

発行者 なんともしん

見てっぱい

秘密投稿クラ

清楚妻から美熟女妻にそして淫妻へ



ベテラン投稿者たそがれ精児
近所に住む憧れの美人奥様を
念願の肉棒調教

大特集

成人向 R18

近隣人妻 Y子さん

投稿者 たそがれ精児

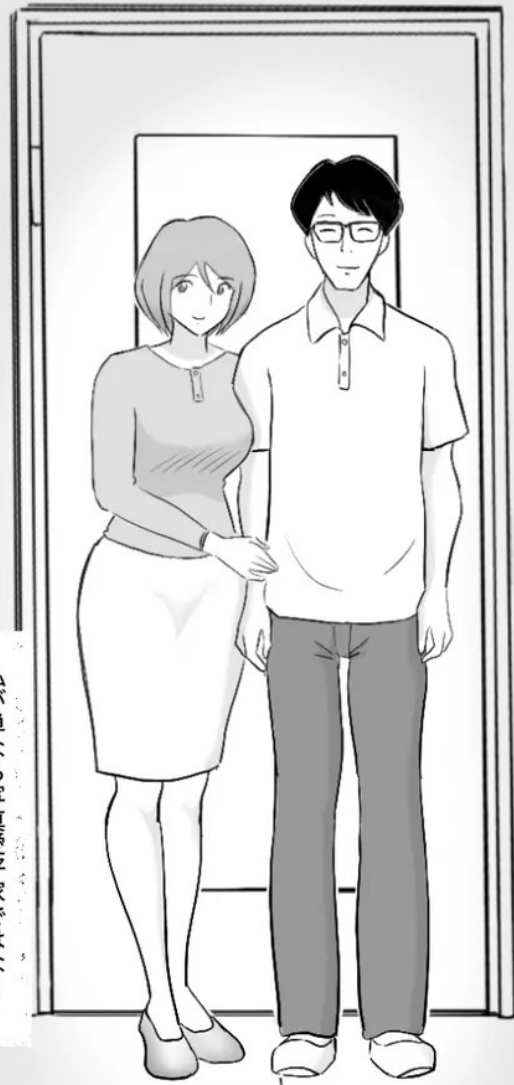
「ほら窓の向こうの奥さんの家に旦那と息子が見えるよ」
「まさか自分の妻や母親が隣のボケたじいさんのチ○ポをしゃぶっているとは思ってないだろうね」
「ああやめて言わないでおじいちゃん」
「すっかり悪い女になってしまっておって」「おじいちゃんのせいよ、おじいちゃんのせいで…」
今から十数年前裏の新築物件に新婚夫婦で引っ越してきた奥さんです。引っ越しの挨拶に来た時私はその美しさと清楚さに目を奪われました。そして彼女は歳を重ねるごとに清楚さに妖艶さを兼ねそなえた熟女へとなっていったのです。十数年後美人奥さんはとあることをきっかけに変態投稿写真マニアである私と関係をもってしまったのです。私は長年つちかってきたマニアの変態プレイで旦那とのいとなみではありえない快楽を奥さんに味わわせました。そして今彼女は私の股間にしゃぶりつきメスとして悦びを感じはじめています。

隣家の旦那や息子を気にしながらの変態行為にY子の背徳淫欲は増していきます



私のデカチ○ポをアナルで受け入れ目がとぶほどイキまくるY子。十数年後まさかこんなことになるうとは思っていませんでした。

入居時私が記念に写真撮影



私が単なる写真愛好家ではなく変態投稿写真マニアとも知らずに初々しい姿を見せる新婚夫婦

「さあ奥さんととっとと脱ぐんじゃよ」旦那や息子がいない昼間私とY子は彼女の愛する家族の家で背徳行為におよびます。「自分の家なんかでできる訳ないじゃない」それがY子が最初私に放った言葉でした。しかし今では愛する家族を裏切る行為に途方もない背徳欲情を覚えてしまっているのです。彼女はおずおずと下着を脱ぎ私の前にひざまずくとデカ○ンに舌を這わせはじめます。

家族団らんの場所に変態じじいに身をさらすY子



ああ〜おじいちゃんのチ○ポなんてすごいのです

「どうじゃデカ○ンの味は？」「そんなこと聞かないで」「言葉にすればもっと気持ちよくなるよ。どうなんじゃ？」「お、おいしい、おじいちゃんのチ○ポとってもおいしいわ」自分の言葉に興奮したY子は一心不乱に私のデカ○ンをしゃぶります。そして私の精子を浴びながら恍惚の表情でイキ果ててしまいました。

家族よりもチ○ポ、Y子の顔がそれを物語っているのです

私の精子を浴びながらイキ果てたY子に「下の口にも欲しいんじゃろ」とデカ○ンをY子のおマ○コにすりつけたずねます。「意地悪しないでおじいちゃん！は、はやくお願い」「わかった、わかったよもうすっかり淫乱女じゃな」デカ○ンをおマ○コに突き入れながら侮蔑の言葉を浴びせても「ああ〜すごいおじいちゃんすごいオ〜」と悦楽の声をあげてしまいます。ここが愛する家族の団らんの場所であることも忘れてしまっているのです。



さっきまで拒絶していたのに
今はもうメスの顔だな奥さん



この日は朝からさんざん私の肉棒でおマ○コをかき回され目もうつろになったY子を外に連れ出しはじめての露出プレイを経験させます。「無理、そんな外でなんか無理よ」やっと我に帰ったY子は露出プレイを拒絶しますが「今日も朝から奥さんがイキっぱなしでこんな時間になったんじゃよ、早く帰らないとまた息子に疑われるよ」あきらめたY子は周囲を気にしながら恐る恐るコートのボタンをはずしはじめます。しばらくするとY子の肌は赤らみはじめ顔はみるみる恥辱で高揚したメスの顔に変わっていくのです。「もうおマ○コびっしょりじゃないかあんなに嫌がっていたのに体は正直じゃな」「そんな、なんで、どうして」まじめ一筋で生きてきたY子は自分の中の淫欲さに身を震わしているのです。



Y子の露出アクメの乱れ方は尋常ではありません

しばらくの露出プレイの後気持ちが高まったY子に「さあこれから心配する家族のいる家に帰るかワシの家に戻りまたおマ○コをかき回されたいかどっちにするんじゃ」「ああ、そんな、こんなんじゃ、家に帰れないわ。お、おじいちゃんの家……」「はっきり言ってごらん」「おじいちゃんの家に来て帰って」「ワシの家で何をされたいんじゃ！言うんじゃよ」「おじいちゃんの家で私を、私をめちゃくちゃにしてください」家に連れて帰ってからのY子がメスそのものになっていたのは言うまでもありません。

「どうだったね？家族にはバレんかったかね？」
Y子のお尻の穴にアナルビーズを仕込んで昨日の
夜から朝まで過ごさせました。「もうこんなこと
させるのはやめて家族の前でこんなこと地獄だっ
たわ」「だったら自分で抜けばよかったんじやよ。
奥さんのことだそんなことを言いながらケツ穴快
楽を楽しんでいたんだろう」「そんなこと…」
「どれ、脱いで見せてみるんじや」



家族の前でどんな顔して
過ごしてたんじや奥さん



遠慮しないでビーズ
抜くんじやよ。ワシら
変態同士なんじやから



「ホレ見るやっぱりおマ○コずぶ濡れじゃないか。昨日
からずっと濡れっぱなしだったんじやろ」「いや！恥ず
かしい」「家族や世間は騙せてもワシみたいな変態は変
態女のことはよーくわかるんじや。さあビーズ引き抜い
て見せてみい」「ああ～くやしい」Y子は恥辱と悦楽の
表情でアナルビーズを引き抜いていきました。

Y子に下品に大股開きさせてお尻の穴を
愛撫しながら「どうじゃ本当は興奮して
いたんじやろう？」「ち、ちがうわ」
そのこたえと同時に私は指をアナルの奥
深く突きさします。「ヒィ～ああ～ダッ
ダメ～」そしてその指を2本、3本と増や
していきY子のお尻の穴をかき回し続け
ます。すると段々と素直になってきた
Y子は「ああ～認め、認めるわ本当は
自分でも嫌になるくらい興奮していたの。
早くおじいちゃんの家に行ってお尻を責
めて欲しかったの～」と本心を打ち明け
おマ○コから大量の潮を吹き出したので
す。



こんな格好ワシにしか
見せられないじやろう

Y子との出会いから十数年、Y子は夫や息子のためそして私などの他人のためにまで自分を犠牲ににしてかがいよく働いてきたのです。私はそんなことではいけない「奥さん自分のために生きるんじゃ！」と心の中で思っていました。そして私は決心したのです。彼女に女としてのよろこびをプレゼントするのだと。それこそが彼女が自分自身のために生きることなんだと思ったのです。そして今Y子に女としての喜び、いやメスとしての悦びを与えることができ一人の女性を救えたことに感無量の思いであります。しかし変態愛で結ばれた二人とはいえ彼女には愛する家族がいるのです。Y子にはその愛する家族と幸せになって欲しいと思っています。私は涙をのんで日陰の身になり彼女を支えることを決心しました。「Y子よ、いつでも女としてメスとして家族には見せられない悦びを得たい時は私のもとにくるんじゃよ」と言ってあげたいのです。



今でもY子をはじめて撮影した時の胸のときめきは忘れられません。



Y子と旦那を撮影したこの場所で今Y子の隣には私がある。Y子に出会って十数年後やっと二人は結ばれたのです。

これからも私は老齡の身にムチを打ち彼女を性の桃源郷にみちびいて女に生まれたことを後悔するほどの肉欲快樂を与えてあげたいと思っておる次第です。それではサークル会員の皆様も風邪などひかぬよう体をご自愛下さいませ。

最後に一句

変態を

つらぬく先に

愛一つ

詠み人

たそがれ精児